(明治四十一年十月二十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

四月十四日發行

發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本 代治
印刷人 村木 盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

北支の日支諸懸案は地方問題として解決
黄氏の權限を擴大强化

【上海特電十四日發】南昌會議においては最近日蘇、日米の親善關係が漸次進行しつゝあるので、支那は益々國際的不利に陷る懸念あるためこの際日支關係を積極的に匡正する必要を認めた模樣で、北支の日支懸案も地方問題として取扱ふこととなり、黄郛氏の權限は頗る擴大された模樣である

【上海特電十四日發】南京來電によれば日滿支間の鐵道、郵便聯絡問題につき黄郛氏は北支と南京共同の特別委員會を組織することに決定したが、急速の實現は頗る疑問である

先づ通車問題解決
黄郛氏の提言を容れて

【南京十四日發國通】南昌における蔣、汪、黄三巨頭會議の内容につき確聞する所によれば討議の中心は黄郛氏の提言せる北平政務委員會の權限擴張問題におかれ蔣、汪兩氏は遂に同委員會の權限擴張强化による北支諸問題解決策を承認し、通車、通郵問題の内、先づ解決し易しと觀られる通車問題から着手することにも賛意を表明し且つ之によつて國内方面の反響を觀た上で、漸次一般對日問題に着手するに決した模樣である、汪精衛氏は會議を終へ本日軍艦にて南昌發黄郛氏も汪氏と前後して南京に入る豫定であるが、一方有吉公使は汪、黄兩氏の歸京を俟つて十七、八日頃南京に赴き歸國挨拶を兼ね、黄、汪兩氏と日支諸問題につき意見交換の豫定である

權限擴張は違法
立法院またも横車

【上海特電十三日發】南昌會議で北支對日方針が緩和したこと、關し立法院は十三日秘密會議を開き黄郛氏の日支問題解決案に反對し別に立法院案を蔣介石氏に建議し採擇を求むることゝなつた、即ち北支政務委員會の權限を擴張し黄郛氏が日支間懸案の解決に當ることは國の主權喪失を來す虞ありとし又立法院の審査を經ざる違法のものとし反對するに決したもので從來反蔣の色彩濃厚な立法院が今回も横車を押したものである、この反對建議に西南派が如何なる態度に出るか注目される

大公報所論

【天津十四日發國通】本朝の大公報紙は通車、通郵問題につき左の如く論じてゐる

通車、通郵問題を論ずるには吾人は溯つてその根源たる塘沽協定より出發せねばならぬ、抑々塘沽協定なるものは中國軍隊は指定區域の線に入るを得ず、日本軍亦長城線に退出すべきを規定せるもので、事實上一國境線を劃し日本軍の東省占領を承認せるに等しく實質的には滿洲國を承認せるに等しいものである若し今次の日本の要求が塘沽協定の範圍外なれば之を拒絶すべきであるが、通車、通郵問題は事實上日本の東四省占領を承認し、日本の占領區域と中國その他の區域と平和状態下に並び存する現状にありては當然のことで正式滿洲國承認に至らざる範圍で辦法を考究すべきである、要するに既に塘沽協定を認めた中國は今更通車通郵に反對する理由なく之に反對するならば寧ろその根幹たる塘沽協定に反對すべきで、この際中國としては寧ろ此等の問題を正當に解決し塘沽協定所定の限界を屈辱的失敗の限界として日本側が當協定範圍を超えたる場合、之を明かに拒絶し、日本軍の察哈爾駐屯或は停戰協定區域への侵入等に對しても嚴重抗議しその撤退を交渉するを以て得策とする

北支一帶に
謠言頻々

【新京特電十四日發】北支一帶に頻々として傳へられてゐる謠言は黄郛氏の南下以來益々激烈となり支那一流の大デマとして滿洲國皇帝が東陵參拜の爲に北支乘込說、日本軍の察哈爾省侵入、日本軍飛行機襲來、黄郛氏が南下の際家財全部を持ち去りたる說、日本が通車、通郵問題に關し最後通牒を發したとの說、滿洲國の間諜が北支地方に潜入し北支と滿洲國との併合運動中、日本將校數十名の北支侵入說等を以て大々的逆宣傳を行ひつゝあり、同時に漢字新聞等は連日この謠言を記事にし今や北支一帶は一大危機に切迫せりと論評し、北支附近の住民は戰々兢々として今や大動搖を來してゐる

モーリス男
高橋藏相を訪問

【東京十四日發國通】十二日入京せる佛國財界の重鎭モーリス・ロスチャイルド男は十三日午後高橋藏相を訪問し來朝の挨拶を述べて懇談してた、會見後高橋藏相は左の如く語る

私が親密だつたのはモーリス君の父親の方で今度モーリス君が私を訪れて呉れたのは彼が父親から日本に行つたら私と若槻男を訪問しろと電報を受けたからださうです

ベリンガム潜水艦根據地
設置說無根
米海軍否定

【ワシントン十三日發國通】最近米國政府がワシントン州太平洋岸ベリンガムに潜水艦根據地を設置するとの說あり、右報道に關し地元ベリンガムより海軍省當局に照會があつたが十二日海軍省當局は右報道を否定し左の如く言明した

ベリンガムに潜水艦根據地を建設する如き計畫は絕對にない、ブレマトウに於けるピーセットサウンドだけで充分太平洋岸に於ける米國海軍の必要を充してゐる、尤もコロンビア河口近くのタングポイントステーションに驅逐艦潜水艦根據地を設置する運動があつたが海軍軍令部では反對して取止めとした

孫軍部下護送

【北平十三日發國通】北平軍事分會は孫殿英解散部下の土匪化を防ぐため、これ等の兵士を河北、河南、安徽、江蘇、山東の各原籍地に護送する事となり、平漢、津浦兩線各驛に對し治安維持並びに脫走防止方嚴命するところあつた

陸相問題を繞る軍部内の空氣
政府成行きを注目

【東京特電十四日發】林陸相の進退を決する陸軍三長官會議は十四日閑院總長宮殿下の御歸京をお迎へして十五日をもつて開かれる、これまで政府及び陸軍の首腦部が交々林陸相に對して留任を勸告したが、陸相は頑として聽き容れず今やその辭任は九分九厘まで確定的となり、十五日の三長官會議にたゞ一縷の望みがつながれてゐる譯であるが、この問題を繞つて陸軍部内の雲行頗るデリケートのものとなり、政府はこれを憂慮してゐる、目下陸軍の内部には大要次の如き意見が有力となつてゐる

一、林陸相個人の心情も固より充分考慮する必要あるが陸相の位置は全陸軍の統制上最も重大であるから今日の情勢からみて若し陸相更迭が陸軍のため不得策とすれば個人の希望が許されぬ場合も考へねばならぬ

一、林陸相の心情は國務大臣としての立場から充分尊重さるべきである、從つて辭任は遺憾であるが已むを得ずこれを認め、後任者を入閣せしむる場合には、林大將の眞意が充分に禰序さるゝとともに政府に對して閣僚の綱紀問題及び政府今後の政策の上に陸軍全體の意向を飽くまで尊重せしむる條件を附帶しなければならぬ

陸相問題協議
あす三長官會議

【東京十四日發國通】林陸相の辭任については十三日も眞崎教育總監、植田參謀次長、柳川次官は政府並びに部内其他各方面の情勢を聽取して重ねて留任を懇望したが陸相の態度鐵石の如く飽迄辭意を固持してゐるため一切の成行は十四日夜閑院參謀總長宮殿下の御歸京迄持越されてゐる、然るに參謀總長宮殿下御歸京後、林陸相は御邸に伺候、辭表提出に至つた顚末を一切言上、三長官會議は十五日午前中に陸相官邸に開催されることになる模樣であるが、部内一致した意向から三長官會議においても陸相の留任を勸められることゝ豫想されるが、この場合に至つても陸相が飽迄辭意を固持し後任陸相を推薦する場合は三長官會議も陸相の意向を容れて後任陸相を決定することになる外ないがこの場合陸相は後任陸相第一候補として眞崎教育總監を推すものと見られ教育總監としては朝鮮軍司令官川島義之大將が推されることになる模樣である

行政移管は愼重に
傍系會社分離は具體化
うすりい丸船中にて 八田滿鐵副總裁談

【うすりい丸にて加藤特派員十四日發】滿洲國御大典の盛儀に列席後上京、中央と種々事務打合せ中だつた八田滿鐵副總裁は林總裁に一足遅れ杉本、野村兩秘書帶同十三日門司出帆のうすりい丸に乘船歸連の途に就いたが船中身體の休まる暇もなくケビンに籠つて重要書類に目を通してゐる、記者が刺を通じ面會を求むればその多忙のうちにも拘らず快よく面接語る

上京中は色々仕事が多く書類などもかうして船の中で見る始末さ、滿鐵附屬地の關東廳移管問題は如何にも拓務省と我々との間に諒解がある様に報ずる向があるやうだが、自分の在京中は何等話はなかつたし關東廳側がこの問題で奔走してゐるとはみられなかつた、そんなわけで自分は何等知らないといふ旨を本社の方へ打電させた程である、この問題はもつと愼重に無理のないやうな協議を合理的にやる必要がある、次に傍系會社の分離だがこれは調査課のものが專門で調べてゐる筈で既にある程度までは具體的になつてゐるやう歸任の上聽いてみる氣だ、歸任したら近いうちに新京に出かけるつもりでゐる

最後に本社が第一萬號並に三十年記念事業として選んだ鐵道早廻り競走に對し、頗る我意を得たといふ面持で言葉を續ける

滿洲國の帝制實施に當つて斯うした意義深い試みは頗る時宜に適した壯擧で、實は東京支社の依賴で激勵の一文を書いて送つたやうなわけだ、我々も一關係者として興味深くその成行をみてゐる、色々困難な事もあらうが飽くまで壯擧の成功に努力して貰ひたいものだ

副總裁もまたこの早廻り競走のファンであることを發見頗るその意を强うした

滿洲鐵道早廻競走 紅白兩班走行圖
（走破總距離五、二二〇粁四）

十四日午前五時現在	所要時間	走破粁數	實走粁數
紅班	三日一四時	一三六二・六	二〇九二・一
白班	三日六時五分	一三九九・三	一九八四・二

北安　訥河　チチハル　ハルビン　白城子　拉法　吉林　新京　鄭家屯　西安　四平街　朝陽川　圖們　雄基　清津　撫順　奉天　北票　溝幇子　大虎山　錦　朝陽　營口　大石橋　金州　山海關　旅順　大連　城子疃　安東　紅班　白班

財政建直し會議
每月二回定期的會合

【東京十四日發國通】金本位停止以來公債發行の一本槍でインフレ景氣を釀成して來た高橋藏相は財政經濟の現狀より世界經濟の情勢に鑑み從來の財政經濟政策を再吟味し根本的變更を加へ世界經濟に適應しつゝ財政建直しに着手の時期來れるを認め、理想的方針を決定し、藏相官邸に大藏省黒田次官津島局長、日銀土方總裁、深井副總裁、正金兒玉頭取、大久保副頭取等會合し協議した、なほ高橋藏相はこの種會合は今後每月二回位定期的に開く豫定と語つてゐる

鐵路總局事業費三千萬圓を承認
近く重役會議に附議

鐵路總局の九年度事業費豫算は三月中に總局より滿鐵本社に提出されたが、八年度内に決定を見ず持ち越されてゐた、かく總局事業費豫算が問題となつたのは總局よりの要求が約五千萬圓であるに對し滿鐵の資金繰りは到底これを容れる事が不可能であつたためであるが、總局としても既に九年度に入り着々新規事業に着手せねばならぬ時期に入つたので決裁を急ぎ總局岡總理處長を上京せしめて在京重役に報告說明せしむるなど促進方につとめてゐたが、この程大體總額三千萬圓見當において認むることに決定、十五日八田副總裁も歸任するので、その上で本社に重役會議を開き細部にわたつて最終的決定をなす筈、しかして結局提出原豫算五千萬圓中約一千萬圓は車輛新造費であつたが、これは建設局の新線用車輛を本社九年度追加豫算に計上して急造しこれを總局に貸與する形式をとることとして折合がついたから實際においては總局原豫算中から約一千萬圓見當が削減されたことゝなる模樣である、これで九年度總局事業費豫算問題も片づいたわけだが、總局よりは新舊借款利子が殆ど入らざるに反し事業費は年々膨脹する傾向が顯著だから滿鐵自體の財政に對する影響は今後一層深刻なるものあるべしと注目されてゐる

蒲部隊の第三陣
けふチチハルに到着

【チチハル十四日發國通】蒲部隊先發隊第三陣浮村大尉以下〇〇名は本日午前七時悲壯な決意を面上に輝かして元氣旺盛着齊した

民政署官有地拂下入札

大連民政署では早苗町、若葉町、富久町、不老街所在官有土地百十筆の競爭入札を左の要領により行ふ筈

▲民政署にて入札及開札▲四月二十五日午前九時より午後四時迄入札▲二十六日午前十時より開札、各筆每に入札價格にして豫定價格に達したる時その最高價格の入札者を以て落札者とす但し落札となるべき價格の入札者二人以上ある時は抽籤を以て落札者を定む▲落札決定の通知を受けたる日の翌日より起算し七日以内に賣拂契約を締結し同時に土地代金の金額及建築保證金（土地代金の百分の二十）を納入すべし▲入札保證金は各自入札價格の百分の五以上とし當日入札前現金又は國債を以て納入すべし▲競爭入札無資格者は（イ）本競賣に關係ある官廳の官吏（ロ）現に租税その他の公課及官有土地家屋貸借料の滯納あるもの

火葬場改善費
追加豫算に計上

大連市火葬場改善問題についてはその後市理事者において愼重研究を重ねた結果、既定方針通り一ケ所に合併し總費十數萬圓を以て新築改善することになつたが萬全を期するため市議二名（多分矢野、桑野兩氏）並びに大津衛生課書記に月末より二週間の豫定を以て内地における七種の燒却爐を視察研究せしめて參考に資したるのち五月末の市會に追加豫算を提出する運びに至る見込みであり、移轉場所については目下研究中なるも多分現在の白雲塞火葬場の後方地域を選ぶことになる模樣である、なほ廉報の小住宅建設追加豫算も又右市會に上程されるであらう

白衣の勇士の一行八十七名
定期船で凱旋

北滿熱河北支那方面に皇軍の武威を發揚した滿洲國建設の偉大なる犧牲者白衣の勇士一行八十七名は十四日十時出帆の香港丸で一路宇品へと凱旋したが埠頭は定刻一時間前より歡送の市内諸學校生徒婦人團體在連官民に埋められ赤、青、紫取混ぜた市内各團體旗は折柄の潮風にはためきいやが上に傷病兵諸勇士の凱旋行氣分を横溢さすかくて定刻十時銅鑼の響き萬歲の歡聲等歡送の交響樂の嵐の中に目出度く海路凱旋についたが輸送指揮官中野義雄一等軍醫は語る

今までは御用船照國丸で送つてゐたが今度始めて定期船で凱旋さすことになつた今度の傷病兵は戰傷者は四名他は内傷者ですが御覽の通り元氣なものですよ

松花江航行
四月末に開始

【ハルビン十三日發國通】北滿も愈々解氷期に入り本月末には本埠に冬籠りしてゐた汽船が華々しくハルビンを出帆して松花江下流に向ふことになつてゐるが、本年度の航行期においては約八百萬噸の貨物と七萬人の船客が動くものと豫想され、この收益金も國幣約五百萬圓に達するだらうといはれてゐる、なほ本年度の松花江沿岸貿易は非常な盛況をみる見込である

衞生會議に出席

來る三十日から三日間東京文部省にて開催の學校衞生技師會議へ關東廳からは警務局衞生課加藤了博士が出席することゝなり、來る二十一日出發する筈であるが、會議議題は「學校看護婦服務規定制定に關する件その他」である、なほ加藤博士は引續き内務省に於て開催の衞生技師會議にも列席の筈

江上視學官は心理學の權威

栗林關東廳視學官の後任として近々來任する新任江上視學官について鹽原秘書課長は次の如く語る

江上氏は性極めて穩健で外遊中には主として心理學殊にライプチッヒ大學において兒童心理學並に師範教育を研鑽した最適任者である、かつてコペンハーゲンにおける第十四國際心理學會ダブリンにおける第五回世界教育聯合會議等に出席したことあり、これ等の研究の結果を以て滿洲教育界のため身命を捧げて精進したいといつもいつてゐた人で大いに期待してゐる

關東廳辭令（十三日）

任關東廳警視（高等官七等） 關東廳屬 福田榮一
警務局勤務を命ず
關東廳書記官兼關東廳理事官 鈴木一哉
依願免本官並兼官

ばいかる丸船客

【門司特電十四日發】十六日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客諸氏

會社員增田潔男、同小須賀米策量器製作業高畑小十郎、工業家十文字俊夫、山崎章、曾和英一郎、森川藤次、伊澤勇、廣田壽一、山崎重章、中尾達茂、山下太郎、江口爲人、福山伍郎、藤田武雄

うすりい丸

十五日午前七時三十分大連港外着豫定

人事

▲平川高市氏（大連署司法主任）十五日午後七時三十分着列車で着任豫定
▲松本源藏氏（城子疃郵便局長）新任挨拶のため十四日市内歷訪
▲久保田完三氏（滿洲國體協代表）十四日入港靑島丸にて歸連
▲小川增雄氏（協和會代表）同上
▲傷病兵一行八十七名 十四日出帆香港丸にて内地へ凱旋
▲竹中政一氏（滿鐵理事）十九日入港の扶桑丸にて東京より歸連の豫定

◇如何に人絹時代とはいへ、人絹財界の醜態を見よ。

◇政界もまた人絹時代、人絹大臣なンてのも居るさうな。

◇本絹大臣が罷めたくなるのも無理はない、一體ボロ内閣は……。

◇ホイこれは失言……檢察局から喚ばれる前に取消し。

◇假令失言にしても「ボロ裁判」はチト常軌を逸し過ぎた。

◇取消して濟む問題もあり、取消しても濟まぬ問題もあり。

◇白班長耶、紅班長耶、兩班の行動愈々端倪すべからず。

◇疾驅する大追ふ如く飛ぶ燕。

生活の虹（101）
菊池寛 作
志村立美 畫

新しき同情（三）

綾子は、墓地から眞直ぐに、紀尾井町の、邸に歸つた。

綾子は、内玄關の方へ廻つて、そこから上つて行つた。

つれの日にさへ靜かな廣い邸の中、出棺の後の召使たちの氣のゆるみが、森閑として人の居る家のやうな氣さへしない。ずん／＼自分の部屋へ、應接室の廊下を、曲らうとすると、お關番なり、家扶なり、家從である、長くゐる曾根と云ふよぼ／＼の老人が、まだ剛染薄い綾子を、突差に見て、老眼鏡の中から、ギロ／＼にらみながら、やがて、それと知ると、にわかに人の善い笑顔になつて

「これは、まア、綾子さま。お獨りでお歸りでございますか。みなさまは、まだでございませうが な……」

と、云つた。

綾子は、輕くうなづいて、典子が自分より先に邸には、歸つてゐないのを、知つて、ほつとなるのだつた。

部屋へ入ると、片隅のウオッシユ・スタンドの水を、シヤア／＼と氣持よく音を立てて出すと、涙によごれ、興奮に、熱くなつてゐる顏を、サッパリ洗つて、サッサと、帶をとき、喪服を脫ぐと、此處へ來る時、着て來た、自分の力でこさへた銘仙の對に、アッと云ふ間に着更へてしまつた。

赤い花模樣の帶を、キチンと締めると、整然と、机の前に坐り、抽斗の中に、有合はせた、白い便箋と封筒とを取出して、ペンをにぎると、胸の中に、たまつてゐる、云ひ度いことが、勢ひよく、紙の上に流れた。

お兄上樣。

おさらばでございます。もう一度お兄樣にはお目にかゝりたう存じますが、どうぞ、このまゝおゆるし下さいませ。

不思議な、繋がる血緣にて、お父上の御臨終の日より、數々一方ならぬ御心づかひを、私は心より感謝致して居ります。が、いろ／＼考へますに、典子さまの、私に抱いてゐられる耐へがたい嫌厭の情は、到底解く由もなく思はれますし、その上、私はかうした生活には何となく適しがたく育てられて參りました。貧しい生活では、私はみんなから大事にされ、尊敬されてゐましたの。私には、もとの生活の方が戀しく、もとの生活の方がつと／＼住みよいのでムいます。私は、働いて居りました方がずつと性に適つて居るといふことを、此度しみ／＼と感じてムいます。

お父樣も亡くなられて、いま全く、典子さまの云はれる通り、私も典子さまには、姉妹らしい情を抱くことはできません。々から、私は居なかつたものとお思ひ下さいまして、再びの身柄を、お探し下さいませんやうに、お願ひ申上げます。卒、私の決心をおゆるし下さいませ。

綾子

と、走り書いた時に、廊下を驅けて來る人の足音がした。

待望のフル・マラソン 愈よあす午後決行
見よ！若人の熱と意氣を 恒例・春のシーズン開き

滿洲記録の更新か、將また日本記録への躍進か、と異常な期待を以て待望されつ本社主催の本社前綮大嶺間往復フル・マラソンは愈々明十五日午後一時を期して本社前發着點より旅大南道路上に於いて激戰の幕が展開される、馳せ參ずる全滿選抜四十一名の戰士が數旬に亘る猛練習の總決算日である、頃は「これ春」快走するは「これ、熱と意氣とに燃ゆる若人達」來り見よ、白衣の若人達が繰ある昭和九年度の霸權を目指して勇躍快走する颯爽たる勇姿を！なほ本社では本社前に掲示板を設け星ケ浦、小平島、綮大嶺引返し點にそれ〳〵本社員を特派して一々戰況を連絡報道し掲示することゝなつた、選手並に應援團の注意事項及び選手豫想時間左の如し

競技者への注意

出場選手は當日午後零時十分までに本社に參集一部は黒字、二部は赤字の胸番號を本社員より受取り午後零時三十分より擧行の宗像氏優勝旗寄贈式に參列せられたし、また着衣は成るべく風呂敷等に一纏めにして係員の指示を受けられたい、尚競技中負傷若しくは急病に罹つた場合の應急手當を遺憾なからしめるため自動車を以て救護班を組織し大連醫院醫學士大賀潔氏及看護婦二名これに乘込むから競技者は遠慮なく申出でられたし

應援者への注意

競技規定中の如く應援者に反則行爲があつた場合折角奮鬪の選手が競技から除外されることになるので應援者は特にこの點注意せられたし

選手通過豫想時間

地點	時間
本社前	一時出發
大廣場	一時二分頃
常盤橋	一時四分頃
星ケ浦正門	一時十七分頃
小平島	一時三十五分頃
綮大嶺引返點	二時五分頃
星ケ浦正門	三時十五分頃
常盤橋	三時二十九分頃
大廣場	三時三十三分頃
本社前決勝點	三時三十五分頃

新入社員へ百日の講習廢止
滿鐵が今年から斷行

滿鐵では毎年新入社員に對する教育方針として四月末より八月に至る約百日間本社において會社事情及び支那語の講習を行つて來たが今年よりこれを廢止することに決定從つて四百二十名の新入社員は入社匆々直に現業に配置され夫々執務することゝなつた、かく社員養成方法を改めたのは新入社員の數が前例にない多數なため本社にこれだけの多人數を收容するだけの室がないのと社業擴張と手不足で新入社員を久しく遊ばせて置くとが出來ぬためだが夏の末まではゆつくり大連で遊ぶことが出來るものと思つてやつて來た　新入社員らは大連着のその日に「君はすぐ圖們に行き給へ」といはれてびつくり「圖們さいふところには何處を通つて行きますか」と反問するなど非常時滿鐵らしい慌しい光景を見せてゐる、右につき土肥人事課長は語る

新入社員を集めて百日間の講習をするのは永年の慣習だつたが今年は實際問題として不可能となつたので廢止し直に實務に就かせることゝなつた、しかし會社事情一般は知らせることが必要だから社内のエッキスパートに夫々の部門の講義をなして貰つてそれをパンフレットとして讀ませ、又支那語の方は各自何らかの方法によつて勉強して一箇年後に四等試驗に合格することを條件とすることになつた、すぐ實務につかせるのは氣の毒のやうだが今年から直ぐ事務員又は技術員に採用して居るのだから埋合せはついてゐる

函館罹災民に綿ネル御下賜
皇后陛下から

【東京十三日發國通】皇后陛下には函館大火に際し罹災民に御同情遊ばされ十二日罹災民中の六十歳以上並に十四歳未滿の寄るべなき孤獨者及重傷病者四百七十八名に對し白綿ネル御下賜の御沙汰あらせられ右御下賜品は宮内省より同夜佐上北海道長官宛發送した

果然問題化した田村辯護士の失言
けふ檢察局に召喚さる

保釋を許さず
勝美に決定下る

懲役八ケ月の一審の判決を不服として十二日控訴の手續を執つた兒玉事件のヒロイン勝森勝美は大内田村兩辯護人を代理に大連地方法院に保釋願を提出中のところ川畑裁判長は高井檢察官の意見を聽取した結果十三日附で「保釋を許さず」の決定が與へられた、これで七ケ月の獄中生活に疲れ切つてゐる勝美も當分社會に出ることが許されず、はる〳〵愛娘の自由となる身を信じて來連した勝美の母は瞞應の餘り日夜泣き濡れてゐるさいふ

酒井米子來る

元日活スター酒井米子並に葛木香一、光岡龍三郎、久米讓一行の實演廿數名は十四日午後一時入港の青島丸にて上海より來連したが十五日より五日間大連劇場にて實演をなし大連打ち上げ後は奉天、新京よりハルビンへ赴く豫定であるといふ

邪戀のヒロイン勝森勝美に言渡された第一審の判決に對し「ボロ判決」と罵詈した勝美の係辯護士田村訥一氏の失言事件は大連地方法院の

神經
ないたく刺戟し森本法院長の相川辯護士會長の招致によつて問題は表面化さんとしてゐた矢先、果然監督權の發動となり大連檢察局では十四日午前九時當の田村辯護士を召喚、池内檢察官の手で

事情
を聽取するところあり、問題は遂に深刻化するに至つた、先年東京に於て一辯護士が判事を指して「小僧判事」と評したことが問題となり懲罰に附された事件があつたが、田村辯護士の舌禍事件もこれと同樣の意味で各方面の注目を惹いてゐる、右に就き田村辯護士は監督官廳及び地方法院に對し深甚なる

陳謝
の意を表すると同時に新野尾辯護士會副會長及び先輩に諒解運動を試みつゝあり、多分圓滿解決を告ぐるものと觀測されてゐる

池内檢察官談

十四日監督權の發動として田村辯護士は恐縮して次の如く語つた

誠に恐縮……
田村辯護士談

判決に對する私の感想談としてボロ判決云々の記事が某新聞に出て、誠に恐縮して居ります、あの言渡しを受け聽きながら昂奮して居たものですから、私の單純辯からつい不用意にあゝした言葉を口に出してしまひました、誠に自責の念に堪へませぬ、あの言葉は決して判決を批判すると云ふ樣な立場から申したのではありませんでした、且つ私の眞意でもありませんでした、本日裁判長と檢察局に對して陳謝と釋明とを致し謹慎してゐる次第でありまして、裁判の威信と尊嚴を思ひ、私達の職責を顧み今後は充分自重戒心して行く決心であります

池内檢察官は記者に對して次の如く語つた

唯單に呼んで當時の事情をたゞしただけで、懲戒處分云々に關しては何もまだ考へてゐない、他にもまだ二三の人を呼んで事情を聞いて見るつもりだが、監督官としての態度はそれからのことだ

斷じて許せぬ言葉
川畑裁判長憤慨して語る

兒玉事件の裁判長川畑源一郎判官は田村辯護士の失言事件に就き憤慨し相川辯護士會長と會見その責任を問ふところあつたがこれに對し同判官は語る

相川會長と會見したが先方で善處するからと諒解を求めて來たので「よからう」と答へたのみで、この會見によつて法院は諒解したとはいへぬ、或は先方の善處の方法如何によつては法院としても考へねばならぬと思つてゐる、申すまでもなく裁判は天皇の御名において行つてゐるもので、之に對し法律的立場からの批判は差支へないが「ボロ判決」だといふ罵詈は斷じて許されざる禁句であり、不謹愼極まる言葉である、この問題は吾々個人の非難でなく法の威信を損減するも甚だしいことであると思ひ、辯護士の職にある人格ある人物の言辭としてはむしろ遺憾に感ずる次第である

返すぐも殘念な比島側の態度
本社主催の講演會を前に 久保田、小川兩氏來連語る

極東オリンピック大會滿洲國參加問題解決のため東京、マニラ、上海と數日なき活躍を續けた滿洲國體育協會代表久保田完三氏及び上海圓卓會議應援のため赴滬中であつた協和會特派員小川増雄氏兩氏は上海圓卓會議

決裂
のため十日入港の青島丸で青島經由、林田滿洲體協主事その他運動關係者の出迎へを受けて一先づ歸滿、月餘にあまる旅裝を遼東ホテルでといたが兩氏は交々語る

決裂しやうとは自分達は考へて居なかつた、必ずや正義の滿洲國の主張が貫徹して圓滿解決するものと信じて居た、然るに比島側の思はぬ態度で決裂したことは我々にとつてはかへす〴〵も殘念である、先月二十二日比島體協理事會で山本先生が例の憲法上の解釋で比島の連中も大いに考へるところがあり、滿洲國參加も印度の參加當時と

同じ
條件で參加し得るやうな運びになつて居た、然るに愈々圓卓會議になつて比島代表として乘込んで來たターン代表は比島會議に出席をして居ない人だつたので我々は實に意外に思つた、會議の内容はすでに新聞紙上に現はれて居る通りで支那側は

（1）極東大會最高委員會で解決しよう

（2）又は大會の定期委員會で解決しよう

と言ふ二案を出し日本側は

（1）多數決で問題を解決しその採擇を比島に一任しよう

と言ふ

案を
提出した結果、比島は支那側の第二案に贊成した、これは比島が、第二案を採つて今度だけは日本が比島の大會に來てもらへるであらうと考へて居たらしい、然し日本側は飽迄も頑張り大會の延期方を希望したが比島側が即刻の回答をさけ歸島後何分の回答をなすと言ふことで一先づ會議は終了した、然しこれは比島側の回答がなくても支那が飽く迄反對して居る以上決裂したと見做してよい、今後の我々の執るべき態度に關しては歸京後

本部
の連中と種々打ち合せて、最善の道を講じたいと思ふ、山本先生の連日の御奮鬪に對しては我々は滿腔の感謝を捧げる

尚は兩氏は十四日午後四時二十分より本社講堂に於て開催する兩氏報告講演會に出席の上十五日午前九時發はとで歸京の由（寫眞は來連した小川（右）久保田（左）兩氏）

> ホルモン灸
>
> 肺、肋膜、胃腸、淋病、脊髓、婦人病、脚氣、中風及豫防、腦神經痛、神經痛、ロイマチス、痔等で永年病苦して居られた御方々は自他共に不治と信じて居られた御病氣も最後の治療として東京ホルモン學會長の創始せる熱くなく、痕もつかぬホルモン灸の施術を受けられたし、但し不治と認めますと御斷り致します。
>
> 大連市大黒町九六番地 バス宏濟善堂前下車坂上ル
>
> ホルモン學會灸療院

御用船○○丸 貨物船と衝突

【門司特電十四日發】蒲本部隊を乘せた御用船○○丸外輸送船○艘が昨夜八時近く關門海峽を通過將に玄海に出でんとする竹子島沖航行中伊萬里から名古屋に石炭二千噸運搬の貨物船金城丸（一千四百十噸）と衝突金城丸は沈沒し乘組員二十六名は救助されたが御用船は何等の損傷なくその儘出帆した

國際的大詐欺

【東京特電十四日發】九州醫大出身の元大連慈惠病院の醫長中田高吉（假名）＝假名＝が巨魁となり八名と共謀して日本各地及び滿洲にかけて國際的大詐欺を行ひ約八萬圓を詐取した外四十萬圓餘を詐取しようとした事件

發覺し
橫濱伊勢佐木警察署に於てこれ等一味が檢擧された、首魁中田は大正十二年頃大連慈惠病院在職中滿洲ゴロの高橋某と圖り大連製藥公司を設立して營業停止處分を受けた後南瓜から阿片の毒を防ぐ特効藥が取れるとの觸込みで東洋拓殖會を設立すると稱して荒木大將、永井拓相等の名を勝手に使用して廣告をなし各方面から設立費を集めて着服したものである

フル・マラソン綮大嶺折返點の準備

滿洲鉄道早廻り競走
白班の走破距離 俄然紅班を突破す
いよ〳〵第二期戰に入る

【奉天特電十四日發】本社主催滿洲鐵道早廻り競走は開始以來既に第五日目を迎へ兩班の心血をそゝいだ奇想天外のプランは着々選手の走行によつて刻々展開されいよいよ

興味
を増してゐるが、さきに紅班は渾河において佐野第一走者より河村第二走者に引繼ぎ更に十四日朝新京において白班また寺島第一走者より吉田第二走者に引繼いでこゝに紅白兩班とも第二期戰に入ることゝなつた、紅班第二走者は營口より溝帮子を經十三日中に溝帮子、山海關、奉山線の大部分を征服して錦州に引返し十四日早朝同地より朝陽支線に入り

一方
白班第一走者は大連より長驅新京に突進、滿鐵本線を一路走破して俄然走破距離に於て紅班を凌駕し新京にて第二走者に引繼いで吉田第二走者はこゝから飛行機にて一直線に南下した、白班選手は奉天で飛行機を捨てるか更に新義州まで

飛ぶか、
紅選手また朝陽、北票を如何にして走破するか更に北上して大通線に向ふか奉天に向ふか早廻り競走の興味は今や

紅班河村選手 朝陽に向ふ

第二期戰に入るとともにいよ〳〵高潮に達して來た

【錦州特電十四日發】國境山海關より引返した紅班河村選手は十四日午前五時錦州到着滿日支局に於て朝食の後同七時四十分伊藤驛長のサインを求め再び車中の人となり一路朝陽に向け出發したが元氣頗る旺盛である

白班吉田選手 飛行機で南下

【新京特電十四日發】第二走者吉田選手は午前十一時十分新京飛行場發多數見送りの中に南下した

車窓に眺める學良政權夢の跡
十四日山海關にて 河村紅班選手

溝帮子で通過證明を得た記者は直ぐに奉山本線百十三列車に乘換へ十三日午前十一時二十分發一路山海關へ急行する、昨夜睡眠をとらぬため頭がボンヤリして何もかも夢中でやつてゐる樣だ、窓外遙かに連なる

奇峰は
熱河に續くそれであらうが大凌河の廣さも、野に遊ぶ羊の群も、野原に轡を追ふ農夫の影も總て大陸的な色と線で構成されてゐる、午後零時五十四分到着した錦縣驛頭には錦川本社支局長、總局錦縣辦事處の人達を始め多數が出迎へ大いに励ましてくれる、先日此處を通過した白班寺島選手のことを耳にし闘志を燃やして起る闘志抑へく錦縣を出るや車窓に映える雄大にして變化に富む大沃野を眺めつゝ探てポケットに

秘めた
鐵路用のウヰスキーに咽喉を鳴らす、やがて車窓遠く映る連山の靜波に白堊の浮城の如き投影を浮べるは學良政權の夢の跡、今は廢墟の築港で知られる葫蘆島であらう、韓家溝を過ぎれば本線に臨む一の興城温泉、若し暇あれば懷舊豊かなロ―マンスでも拾つて見たい程麗しみを興へる平和な村だ、興城の東を望んで三方並立してその形狀より名を得た首山も亦見逃せぬ眺めだらう、綏中に停車して

窓外に
外を見ればこれは錦縣より乘車して管内巡視中の○○隊司令官三毛少將を迎へる滿洲國警備隊の軍樂吹奏の勇ましい場面シーンだ、綏中を發つて高地、前衞を過ぎ大きな赤い夕陽が西の山に沈みかけた頃蜿蜒長蛇の長城を右に見て豫定通り午後六時十五分山海關に到着した、其處には丁度橋本班長よりの電報が屆いてをりこの電報こそ記者に再び今日徹夜を決心せしめた最大の激勵である、日く錦縣、北票突破成功を祈ると、記者は直ちに

必勝の
返電を打ち六百四十列車を待つ間を利用して天下第一關の總觀を究め大西公館を訪れ入浴して疲れを癒し同十一時發六百四十列車にて出發の豫定

深夜の奉天驛頭で感激の握手
その儘吉田要選手と同乘した 十四日新京にて 寺島白班選手

我班の形勢好く豫定順調、出發以來の緊張で疲れた身體を休めてゐる間に耕い夕陽沈む滿鐵線を汽車は ヒタ走りに進む、白班參謀部滿氏の途中までの出迎へあり十三日深夜奉天驛に着く、平野氏、秋山支社長、五百旗頭連絡係等の歡迎陣に我班吉田要選手が見える、互に

別れて
より五日目感激の握手が深夜の驛頭に交される「勝つぞ」「勝つて見れ」と握手しつゝ直に同乘し明日の英氣を養ふため吉田選手を休ませ、記者はともすれば襲はれる睡魔と闘ひ最後の證明を受けるため四平街着午前四時まで吉田選手の悠然たる寢顏を見守り明日の引繼を待つ、全く連日不眠不休である、十四日午前七時新京着

眠れる
吉田選手を起し南里支社長外多數に迎へられて下車、新京驛の證明を受け任務を果して全部の引繼を終り、支社に落ついた

> 五月一日開始　高等受驗講習會　書問教授　規則書送呈　大連基督教青年會

> 天氣予報（十五日）
>
> 南西の風晴一時曇
>
> 滿潮（午前一〇時五五分 午後一一時十五分）
>
> 干潮（午前四時三五分 午後五時一五分）

各地温度（十四日午前十一時）

地	度	地	度
大連	一〇	奉天	一〇
旅順	八	新京	九
營口	九	新義州	八

今日の小洋相場（十一時半）　金百圓につき百二十圓四十錢

新講談

丹下左膳 (75)

林不忘作　小田富彌畫

その後は御無沙汰（五）

チョビ安をはじめ、當の相手の高大之進、同兵館の伊賀侍、五十嵐鐵十郎ら司馬道場の伊賀勢、そのほか塀の上に顏を並べてゐる彌次馬連中……白晝、これだけの人間の見てゐる前で、丹下左膳の身體がフッと消えたのだ。

さながら、地殼が割れてそこへ呑まれ去つたかのやうに……。

じつさい、その通りなのだ。

今にも追ひ擊ちに、濡れつばめが飛んで來るかと覺悟を決めてゐた高大之進は、ウンともスンとも言はずに左膳が、穴の中へ陷ち込んでしまつたのだから、ホッとすると同時に、飽氣ない感じ。

ヤ、ッ！と、馳け寄つて穴の緣を覗く。

伊賀の同勢も、不思議な思ひで一ぱいだ。

「こんなところに穴が……」

「穴の上に、この燒板が渡してあつたのだナ」

「これは初めから陷として企んだもので御座らう」

口ぐちに喚きながら、穴のふちへ走りよつて下を窺ふと。

ちやうど人ひとり這入れるくらゐの穴が、眞つすぐに地底へ伸びてゐて、何やら薄ら寒い風が、スーッと吹き上げて來る。

一同は狐につまゝれたやうである。

顏を見合はせるばかりで、言葉も無かつた。

チョビ安は夢中だつた。伊賀ざむらひを押し退けて、穴の緣へ立ち現れたチョビ安、

「父上！父上！斯樣な卑怯な目にお遭ひなされて……」

穴のふちは、土が軟かい。勢ひ込んだチョビ安の足に、土が崩れて、ドドドウと聲もつた音とゝもに、土塊が穴のなかへ落ち込んで行く。

それとゝもに、チョビ安の身體も穴の底へめ入りさうになるのを五十嵐鐵十郎がグッと引き上げて

「おい小僧ッ、危いッ！あつちへ行つて居れ」

「何いつてやんで！チイ！父をこんな目にあはせたのは、手前ッチだらう。劍術ちやア敵はねえもんだから――父を返せ！おいらの父を返せッ！」

チョビ安、泣きながら、小さな拳を揮つて、鐵十郎をはじめ傍の伊賀者へ、トン／＼打ちかゝる。

「これは近頃迷惑な！」鐵十郎は苦笑「かゝる場處にこんな陷し穴がしつらへてあらうとはわれらもすこしも知らなんだ。これ、小僧落ちつけ。これは峰丹波一味の仕業で……」

塀の上の見物も、承知しない。

「手前ら四五十人もゐて、腕は百本もあるだらう。それが一本腕に敵はねえて、穴へ落し込むたア何てえ」

ガヤ／＼罵り合ふ人聲……それを左膳は、堅坑の底でかすかに聞いてゐた。

はじめ、足を掛けた燒板が、下へしのつた時、左膳はギョッとしたのだつたが、もう遲かつた。板が割れると同時に、左膳の身體は直立の姿勢のまゝ、一直線に地の底へ落ちたのである。身體の兩脇に土を擂つて、風が、下から吹いた。四五丈も落ちたであらうか。

猛烈な勢ひで、全身横ざまに地底を打ち、ハッと氣が付くと、そこは、土を四角く切り拓いた四疊半ほどの小部屋である。

落ちながらも刀を離さなかつたので、濡れ燕を杖に、痛む身を支へてやつと起き上らうとすると、

暗黒の中に聲がした。

「おゝ！サ、、左膳ちやアねえか丹下左膳、久し振りだなア。あはゝは、その後は御無沙汰……」

∞すわらじ劇團∞

大連三婦人會の招聘で來連するすわらじ劇團の一舞臺面、劇は行友李風氏作の義士外傳「同新六」三幕五場（寫眞は高木清秀の新六に永井俊のお滿）

―蒲田映畫紹介―

戀を知り初め申し候

―中央館次週上映―

原作、脚色、監督清水宏、藤井貢と新人黑田記代さが主演、サウンド版八巻

藤井と三井の二人のルンペン青年が小山の上で逆立ちする、逆さまに見た人生は美しい、で……二人は東京に出て或るアパートに住み、藤井は隣室のダンサー京子と知り合ひになり遂に戀をする、京子には一人の女の子があつたが藤井は京子とその娘のために出來得る限りの努力を惜まなかつた、然も田舎から京子の父親が上京して來て、二人は淡い戀心のまゝ別れる、藤井と三井は再び小山の上で逆立ちして見た時のみ美しいものであつたのだ

清水監督の映畫は「大學の若旦那」程に快よいものではない、氣どらず澄まさず、有のまゝをユーモラスに描かんと意圖してゐるのだらうが何うも熱意が缺けてゐるやうだ、併しこの掌篇が駄作であると云ふのでは決してない、最近に於ける日本映畫の佳作の一つであるとは間違ひない、殊に省略法の巧さは全篇を通じて感じられる

主演の藤井貢は相變らず好ましい演技であるが、これも「大學の若旦那」程には榮えない、主人公の飄々たる氣持ちを現はすには彼の映畫俳優としての經驗がまだ足りないのではあるまいか、新人黑田記代は初めての主演としては動きも自然で伸び伸びとしてゐるが、まだ本當の素人さいふ感じだ、やがて磨かれることだらう、その將來に期待する

俳優の顏ぶれが少し淋しいが、氣の利いた作品である、この映畫に關しては、氣品のある、スマートな解説が必要だ、中央館解説部の努力を望む（S）

JO・RCAと新興の提携

發聲映畫の製作實現

邦畫界注視の的であつた新興キネマのトーキー製作は白井新興撮影所長と關西財閥の雄JOトーキー大澤常務との會見によつて遂に新興・JO・RCAの一大ブロックの結成を見るに至り、待望の新興トーキーはいよ／＼製作實現する事になつた、卽ち新興トーキーはJOゼンキンス並にRCAシステムを使用し一ケ月六本（全發聲現代劇一本、同時代劇一本、サウンド版、時代、現代各二本）を製作するプランで京都嵐の社JOスタヂオ隣接地に二百坪のトーキーステーヂを建設と決定、なほ今後製作されるJOトーキー映畫は新興によつて配給されることゝなつた

フ氏に續いて藤原、關屋來連

惠まれる春の音樂界

洋琴界の鬼才フリードマン氏によつて華々しく開いた大連の音樂界は續いて來る二十三日ピアノ演奏會を催すクロイツアー教授の來連によつて益々華やかとなり、更に藤原義江氏、關屋敏子孃等の來連等本年度の大連音樂界は惠まれ過ぎてゐるが、藤原、關屋兩聲樂家に關する最近のニユースを書いて見やう

藤原義江

吾らのテナー藤原義江と本名を表明して日本樂壇に現れてから十二年、その間に海外に遊ぶこと六回、東京で唄ふこと六十餘回、從つて「もう聽き飽きた」といふ言葉も無理ではないが、然し藤原の人氣だけは不思議な程で去る一月二十九日に歸朝して、二月八日に日比谷公會堂、翌九日には大阪朝日會館で獨唱會を開いたが充分の宣傳もしないのに兩地とも入場者超滿員、日本樂壇の權威たちもこの盛況を見て今後十年間は日本樂壇を失臟するやうなことはあるまいと保證した程であつた、藤原義江氏は本月中に內地各地の巡演を終り、本月末或ひは五月上旬來連の豫定である

關屋敏子

關屋孃は目下歐洲より歸朝の途にあるが、本月十六日日本郵船照國丸で神戶入港の豫定である、滯歐中には單に獨唱を練習するのみならず、作曲及びオーケストレーション、並びに指揮法まで研究習得し、中でも日本が持つ美はしの物語「お夏狂亂」に獨自の作曲をなして新作オペラとして歐洲で發表した際には音樂に長じた耳を持つ外人連を完全に驚歎せしめた程で、今回の歸朝にもこの「お夏狂亂」は第一番の土產として全日本に紹介される筈である、關屋孃は歸朝後四月二十日東京帝國ホテルの招待會で第一聲をあげ同二十四日日比谷公會堂、二十七八兩日が大阪朝日會館、二十九日京都市公會堂、三十日神戶關西學院講堂に於て獨唱會を催した後各地を巡演、五月上旬大連人に「お夏狂亂」を公開する豫定である

(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十一錢 廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 揭載所指定 二割以上加算

發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

接壤國日滿支間 特惠の國際的確認へ

劃期的關稅制度の正文化 日印通商條約の新彩

【東京特電十四日發】日印通商條約は本年一月五日條約の大綱につき日印政府代表間に完全に意見の一致を見、引續き條約案文につき折衝中のところ印度側が英本國との特惠關稅制度を條約において承認すべきであるとの要求を提議せるため我が政府も英印間の特惠を承認する上は**日本と接壤國間の特惠制度をも承認し相互的にその特殊的立場を容認すべきであるとの要求**を提起してゐたが最近印度政府當局も大體我が主張を原則的に承認する所あつた、よつて日印通商條約は僅かに案文整理の技術的仕事が殘されてゐるばかりとなり遠からず完成を見る筈である、而して若し印度政府が我が政府の主張を容認し英國政府もまた正文上に日本と接壤國との特惠關係を挿入することを承認するとなれば日本と滿洲國との間は勿論日本と支那との間にも特惠關稅制度卽ち特殊關係のある事を承認することであつて、支那の門戶開放、機會均等を原則的に承認せる對支九ヶ國條約を根本より改正せんとするものであり、滿洲事變以來九ヶ國條約違反を眞向に振りかざした國際聯盟の指導的立場にあつた**英國が率先わが帝國が極東における指導的立場にあることを容認する結果**となり、その前途は注目されてゐる、右は本年二月成立した英露暫定通商條約において英國はソウエート政府が英帝國領土內における特惠關稅制度を承認した代償としてソ聯にも領土接壤諸國に對し通商上の特殊關係を容認した故智に倣ひ廣田外相がかゝる要求を提起せるものであつて若し右要求が全部的に英印双方より承認を得ることになれば**わが七十年の外交史上劃期的な收獲を齎すこと**となる譯である

樂觀を許さぬ 日英政府會商

本月中局面展開せん

【ロンドン十三日發國通】日英民間會商の決裂以來日英綿業交涉は假死的停頓狀態のまゝ足踏みを續けてゐるが政府交涉に移るに先立ち英國商務省では目下綿業のみならずその他の重要產業をも包括する全般的な

兩國の 通商關係につき熱心に調査を進めつゝあり、最近に至り以上の調査の結果に基く英國政府の對策も相當具體化するに至つたのでこゝ二週間以內に重要な局面の展開を見るものと期待されてゐる、但し英國政府が直接交涉の矢面に立つとすれば英本國のみならず各自治領の利害關係も充分考慮せねばならず例へば濠洲は現在多量の羊毛を日本に輸出してゐる關係上日本に對し餘り

强硬な 態度を執り得ない立場にあり、その他過般の民間會商に比し更に幾多の複雜な要素が錯綜して來るのでそれだけ來るべき政府會商の前途もなか／＼樂觀を許さぬものがある

タイムス論評

【ロンドン十二日發國通】日英綿業會議の決裂が俄然英國朝野をしてイギリス綿業界の現狀につき自省せしむる氣運を釀した事は最近顯著な事實であるがロンドンタイムス紙の如きも最近連續特別記事を揭載してイギリス綿業の現狀について徹底的檢討を行ひ當業者の反省を促し注目を惹いてゐる、卽ちタイムス紙はランカシア綿業の黄金時代が既に過去のものである點を指摘し綿業者が組織の改革を怠り徒らに政府の保護に依賴し又は日英會商の如きに依つて競爭の相手方をして讓歩せしめんとするのは根本的に誤れる態度であると述べ一方イギリス綿業の特質が高級品の製造にある點を說き一層この方面に努力を集中し外國の劣等品の競爭に備ふべきだと勸告してゐる

銀案合同勸奬

米國下院議長の聲明

【ワシントン十三日發國通】本日下院議長ヘンリー・レーニン氏は下院銀ブロックの闘將マーティンダイズ、ウイリアム・フィーシンガー兩氏と協議の後左の如き意味の聲明を發した

余は銀ブロックの各議員が各人の意見を打つて一丸としたる一個の銀法案を作られんことを希望する、而して斯る案が出來れば之が本會議中に下院の審議を得るためあらゆる手段を講ずるであらう目下下院並に上院に於ける銀立法贊成の機運は極めて優勢であるが之は一般國民の感情を反映したものに外ならない

銀蓄積の商人 身元申告要求

【ワシントン十三日發國通】昨春大財閥脫稅問題を端緒として開かれた上院銀行通貨調査會査問官として手腕を見せた上院銀行委員會法律顧問フェルヂナンド・ベコラ氏は十三日米國內多數の仲買業者に宛て照會狀を發し銀復位の實施を見越して銀の在庫品を蓄積しつゝある商人並に投機業者の身元に關し情報を申告すべき事を要求した

ベコラ氏の此の行動は恰かも上院における銀論者が政府に對し公然と銀復位運動を開始せんとしつゝある際とて當地消息通の間では銀復位反對派の活動の現はれと見られて居る、卽ち右申告に依つて反對派は銀復位による銀の採掘から直接利益を得んとする者の氏名を明らかにしそれに依つて反對運動を起さうとするのではないかと考へられてゐる

日滿鹽業會社

【東京十四日發國通】商工省の勸說に依り商工、大藏、拓務及旭硝子、日本曹達、日本硫曹、大日本鹽業の民間會社の技師より成る滿洲鹽業調査團が二十日頃迄に大連着の豫定で出發することゝなつた右調査は七月末迄に完了し日滿合辦鹽業會社が設立される

米國反戰學生

軍事教練强制反對 罷業一時間・放水で解散

【ニューヨーク十三日發國通】米國反戰學生は十三日戰爭反對强制的軍事教練反對のスローガンを揭げて全國一齊に一時間のストライキを敢行した、これがためニューヨークでは警官隊の出動を見シチー・カレッヂの學生一千名の集合は警官隊の襲擊を受けた一方バルチモアでは警官隊は消火ポンプのホースを以て學生の集合を解散せしめるといふ騷ぎを演じた

和蘭首相蘭印視察

バタビア會商に臨席

【東京十四日發國通】外務省着情報に依るとオランダ總理コライン氏は蘭印視察のため五月三日頃飛行機でヘーグ出發十日バタビア着約二週間蘭印視察後廿三日バタビア發歸國の豫定に內定した、我國ではコライン總理がバタビアに入る時日蘭會商をなしたき意向で昨日バタビア越田總領事に對し日蘭會商代表たる長岡氏が會見したいと斡旋方を命じた、尚オランダ側代表は未決定である

對日外交委員會

【南京十四日發國通】郵便鐵道問題を中心とする對日外交の根本方針に就ては南昌會議の席上蔣、汪、黄三巨頭間に完全なる意見一致を見たのであるが之が具體的實施工作に就ては相當反對も多いのでその點迄も三巨頭の一存で決する事は對日政策上當を得ないので先づ政府部內の意見を統一する必要上汪精衛氏歸京後直に要人會議を開き河北の現狀を詳らかに報告し問題の解決を圖る方針で或ひはその結果對日外交委員會の如きものを設置し右委員會で今後實際の具體的對日工作を決定するに至るであらうと觀測されてゐる

北鐵交涉の關係者を招待

廣田外相午餐會開く

【東京十四日發國通】廣田外相は十四日午後零時半より大臣官邸にソ滿北鐵交涉委員を招待午餐會を催した

一、外務省 廣田外相、重光次官、東郷歐米局長、天羽情報部長
一、ソ國側 ユレニエフ大使、ライビット參事官、カズロフスキー、グズネツォフ代表
一、滿洲國側 丁公使、大橋次長、森交通課長等

出席先づ外相立つて

北鐵交涉は昨年六月二十六日開始されその間思はぬ頓挫を來しました事もあつたがソ滿兩國當事者の互讓により漸次歩み寄り前途に多大の希望を認めた事は斡旋者として欣快に堪へない、今後益々協調の精神を發揮し以て圓滿妥協成立に至らん事を切望するものである

との挨拶を述べ歡談裡に同一時半散會した、右の會合は外相のソ滿兩國當事者の慰勞に過ぎないが事實上は最近兩者の妥協的態度の一具現として昨年秋怪文書事件に依つて暗礁に乘上げて以來最初の顔合せとて今後の北鐵交涉はこの日を起點に解決の機運が促進されるに至るものと觀られる

萬國工業所有權保護同盟會議 代表堀田公使

【東京十四日發國通】外務省着電に依れば萬國工業所有權保護同盟會議は來る五月一日ロンドンで準備會議を開き、二日より正式會議をイギリス外務省で開催するに決したとイギリス商務省より松平大使宛に通告あり、同會議の帝國代表にはチェッコ公使堀田正昭氏任命の筈

國際勞働總會 政府代表出發

【東京十四日發國通】第十八回國際勞働總會に政府代表として出席する北岡壽逸氏隨員一行六名は十四日午前東京驛發出發した、十九日神戸出帆の伏見丸で渡歐の途につく筈

棉花栽培協會

【東京十四日發國通】國策遂行の見地より設立計畫中の棉花栽培協會は拓務省に認可申請中だが七月頃創立の筈の滿洲棉花協會と密接なる連絡を保つ必要あるため仲話役の拓務省は滯京中の滿洲棉花協會松田常務理事等の來省を求め折衝した結果左の協定を爲した

一、兩協會双方より理事の交換を爲す事
一、兩協會は豫算編成に際し協議打合せを爲す事
一、事業計畫の遂行には協定を爲すこと

入江貫一氏

【東京十四日發國通】滿洲國宮內府次官に決定した入江貫一氏は高木三郎氏同伴二十日午後九時二十五分東京驛發赴任する

電々會社人事

異動のプロローグ

滿洲電信電話會社では準備不充分なる設立に伴ふ職制の缺陷と人事遣繰の拙劣につき寧ろ外部より指摘されること多く豫て陣容建直し策を秘に研究熟慮中のところ遂に山內總裁が決意するに至つたので所定の方針により相當廣範圍の異動並に老朽淘汰を行ふべく、左の異動はそのプロローグである

大連中央電報局長 朝原慶一
大連無線電報局長兼務を命ず
大連無線電報局長 橋瓜勉
安東電報電話局長を命ず
安東電報電話局長 尾立米喜
新京中央電報局長を命ず
新京中央電報局長 有川博基
社員養成所長を命ず
人事課長兼社員養成所長 馬淵俊一
兼務を免ず

參謀總長宮御歸京

【東京十四日發國通】閑院參謀總長宮殿下は十四日午後九時二十五分着京あらせられたが殿下には途中出迎へた植田參謀次長から既に林陸相辭表提出迄の經過並に陸軍首腦部の意向等につき詳細御報告を受けさせられて居り、追つて何分の御意向發表の御模樣に拜せられる

三長官會議

【東京十四日發國通】三長官會議は多分十五日午後陸相官邸に開催林陸相を慰留するか又は陸相後任を決定するかの重大協議を行ふ

眞崎教育總監談

【東京十四日發國通】眞崎教育總監は十四日午前林陸相を訪問し約二十分重要會談を遂げたが同總監は次の如く語つた

陸相を訪問したのはその後の事情を聞きに行つたのであるが陸相の辭意は何等變りはなく現在のところ今後の事は神樣の外は分らない、從つて一切問題の解決は今晩閑院參謀總長宮殿下の御歸京まで待つ外はない、總長宮殿下御歸京後三長官で協議の上決定する事になつてゐる、今晩殿下が御歸京後は先づ林陸相が閑院宮邸に伺候して辭表提出の顛末を言上する事になるが自分は御召しになればやはり伺候して意向を言上する事は勿論である、又三長官會議は十五日の何時から開催されるか決定してゐない

近衛公興津へ

【東京十四日發國通】貴族院議長近衛文麿公は十四日午後一時東京驛發富士號で興津に赴いた、同日は水口屋旅館に一泊十五日午前九時半坐漁莊に老公を訪問し今回渡米するに至つた事情及目的を述べて老公の諒解を求め次いで刻下の政局並に諸問題について詳細報告する筈

岡本代議士收容

【東京十四日發國通】小山法相告發事件に依り岡本一巳代議士は十三日警視廳に拘引同夜はそのまゝ留置されたが十四日午前木內檢事は警視廳に赴き再度取調べたが僞證教唆の疑ひ愈々濃厚となり午後一時市ケ谷刑務所に强制收容された、尚收容中のお鯉さん安藤照は本日正午僞證罪に依り正式に豫審に廻された

兩特使動靜

大阪造幣局視察など

【神戸十四日發國通】甲子園ホテルに一泊した鄭特使は午前十時發大阪東區の懷德堂を訪れ日本考古學に興味深く見學

正午より 午前九時三十分京都より到着せる熙治特使一行と共に綿業會館で開催される日滿經濟協會其他十三團體合同主催の午餐會に臨み鄭熙兩特使を中心に日滿經濟提攜につき忌憚なき意見の交換をなし席上

鄭特使は 滿洲の經濟發展には日本の援助に俟たねばならぬ殊に日本經濟の中心たる大阪實業家の積極的滿洲進出と資本投下を切望する旨述べた、午後二時より造幣局を視察目下製作中の滿洲國貨幣に非常に興味をひかれ「何時も御世話樣」と熙代表が感謝の言葉を投げる、それより阪神國道を一氣に飛ばして午後四時より神戸商工會議所で開催される神戸市民の

歡迎會に 臨みたる後鄭特使は舞子の住友別莊に、熙特使は甲子園ホテルに一泊十五日午前十時三十分神戸發宮島に向ひ滿洲建國以來身命を賭してその建設に當つた小磯第五師團長と會見久方振りの會談をなすべく兩特使とも心待にしてゐる

鬼が出るか 蛇が出るか？

煙幕裡の南昌會議 不氣味な緊張續く

【南京十三日發國通】日支關係將來の動向を決定するものとして注目されてゐた南昌會議は十三日を以て最後の幕を閉ぢた、會議の內容は嚴秘に附されて中央官邊でも未だ信ずべき情報に接せず各種の揣摩臆測が行はれて居り既に立法院の秘密會議の如き

策動も 行はれてゐるが大體に於て目下の南京は嵐の前の不氣味なる靜けさを續けてゐる、一切は恐らく十四日の汪精衛氏の歸京を俟つて急に表面化するものと觀られるが熱河戰當時にも比すべき異常の緊張振りだ、郵便鐵道問題については假令要求が協定の成立に基く

正當な 要求であるとしてもこれを無條件的に容るゝ時は反對派に口實を與へ國內輿論の沸騰を見る恐れがあるので對外的には日本の要求を容れて河北を最惡の場合より救ふと同時に他方對內的には反對派の非難を抑制して輿論の平靜を保つ所謂一石二鳥の名

案出に 苦慮し今や日支關係は一大轉換の瀬戸際に立つてゐるのみならず一歩誤れば南京政府內政上の一大動搖をも惹起すべき危機を孕んでゐるので會議の決定は一般注視の的となつてゐる

變り行く華北(下)

抗日愚民政策の失敗

北平特派員 風間阜

この意味から通車、通郵問題の解決を欲した、この問題は支那民衆が希望し輿論亦民衆の希望を支持し、特に當事者たる北寧鐵路局長殷同氏等は之が解決を希望してゐた

鐵道が通ずればその利益は我にありて彼には無い、鐵道の不通によつて受くる影響は我關內外の中國人民である、日滿往復の毎次列車の日本人客は一、二に過ぎないから影響は無いが、我方が自ら關內外の人民を斷ち外營業進歩の銳減、鐵道人員の失業等みな中國莫大の損失である

これが交涉は政治及びその他の問題に涉及すれば北寧車は奉天に通ずるが、滿洲國承認問題に關係無く北寧線と奉山線とでは無く前者と南滿鐵道との國際列車を開通して問題を解決することが出來る。通郵問題も亦通車問題と理由が同樣だ、蓋し關內外人民はみな同胞である、郵信停止後故鄕と消息を通ぜんとしても得ない、然るに日滿はその影響を受けることが少ない、多數論電には郵便局を設置し東北と內蒙間の郵便を取扱ひ又古北口と山海關郵便局も聯絡してをりその他の辦法もあるから郵便問題は正當な解決をしなければならぬ、九・一八以後は關內外の電報は不斷に往來してゐるが獨り郵信が斷絕したのは不徹底も甚しい。

◇……◇

然るに孫科は政爭の具となさんため內政的に利用せんとする慣用手段に出た(孫科等は同一の理由によつて最近天津南方津浦沿線に行はれた北支駐屯軍演習に對して日本に抗議せよと汪精衛等を脅迫した)汪精衛黄郛等が內部反對の爲に—又反對を奇貨として責任を回避して容易に解決せんとしない

然るに日本は長城各々の大部分を支那に交附し、あらゆる點において支那に好意を示してゐる、然るに、支那政府當局は、日本當局は我々の苦衷を諒として呉れるであらう位に信じて、重大問題の解決を遷延するは甚だ策の得たことではない、之が爲に華北の人民は自國政府の不甲斐無さに愛想をつかし、建設の速かにして民衆の利益を計る國家を慕ふやうな、彼等の好まざる結果を自ら好んで醸せしめる。

◇……◇

且つ自己の政權乃至地盤保持の點から、日本を對象として反對を表する時代は疾くに過去となつた、張學良然り、馮玉祥然り、方振武、吉鴻昌、孫殿英の徒亦然り、抗日を唱へた軍隊は民衆に容れられず、今日殆ど農村を荒すところの土匪の集團と化す——この外彼等の活路が無い——民衆の指圖するところ何れにあるかを示す證左であらねばならない。

◇……◇

孫科等も親の威光を笠にありもしない智慧を絞つて何時までも愚民政策を採るならばその末路知るべきである、蒙昧の蒙古でさへも抗日を唱ふる口舌の徒は相手にされなくなつた時代である昨年八月の綏遠百靈廟の有名な會議に抗日の軍長徐庭瑤が日露戰爭に言及し中國は來るべき日露戰爭に十萬の精銳と三百臺の飛行機を察哈爾方面に出動してソウエートを援けて日本に復讐する計畫だ、蒙民にして我等の意志に反對するならば中國は武力に訴へて解決するまでだ、蒙古を叩きつけることこ等は譯はなし、況んやこの會議など打潰すとは朝飯前だと脅かせるに、老年の一蒙古王族は「ははあ、そんなでけい軍隊が中國にありますかな、何故早く滿洲へ差向けなかつたんべい」と一矢を酬い、徐をして沈默せざるを得なからしめた、斯樣な狀態で、抗日に藉りる愚民政策は何處でも相手にされない、南京政府も悟るべき時が來た、時勢は既に變つた。(完)

本紙夕刊共十六頁

社説

帝絹問題の司法的發展

議會で問題となつた臺灣銀行を繞る帝國人絹株肩替り、神戸製鋼株賣却の兩問題は、政局問題に至大の關係ありと見られ、議會終了後にありても屡々その影響の重要性が傳へられた。此の問題と云ひ、鳩山前文相の私事摘發と云ひ、小山法相の身邊に關する問題と云ひ、かたぐ政界に執拗な倒閣運動あるを思はせる。それは今姑く措くとして、此の帝絹、神鋼株問題が既に告發された以上、司法部がこれを等閑に附する能はざるはいふまでもないことである。されば當局は之れが政治問題に利用さるゝを防ぐ爲めに、一方にその新聞紙掲載を禁止し、他方に鋭意捜査を行ひ、その結果帝絹本社の書類押收となり、遂に社長を留置して取調べることとなつた。

◇

告發狀によれば、此の方面の重要人物間に甚だしき暗黑關係あるを暴露してゐるが、實否は裁判の結果を見れば明確でない。併しながら今日の實業界に就ては、大企業には必ず政黨、政府乃至會社の當事者間に暗黑面ありと思はれ、中小企業にもそれぐ身代相應の暗黑面ありと一般から思はれてゐる。それが、又實際にも屡々暴露される。而してそれが今日の政治の腐敗、社會紀綱の弛緩、思想險惡化の原因と見られる。告發の原因が、利權爭奪にあると倒閣運動にあるとに拘らず、司法當局としてはその眞相を明白になす必要がある。而して法規に觸るゝものは、その人の地位外界の影響如何に頓着なくしてこれを處罰し、社會の紀綱の維持に努めなければならぬ。若し法規に觸れざるものを故意に告發したならばその方にも制裁を加へねばならぬ。兎も角も、正義を明示するといふことが今日の際に最も必要なことで、世人の司法部に期待する所である。

スポーツ正義に終始せよ

極東競技大會に滿洲國選手の參加問題はこぢれにこぢれ、遂に殆ど絶望に近い狀態になつた此れについては、支那側の無理比島側の友誼如何も問題になるが、それは姑く措く。概して今日までの經過を見るに、滿洲國體協の執心に拘らず、日本側の體育界に足並の揃はぬ點あるを否定することが出來ない。その爲めに他に足許を見透され、交渉に不利を招いた疑ひがある。若し日本體協にして、最初から一意スポーツ正義の貫徹に邁進し、枝葉の問題に左顧右眄することがなかつたならば、全交渉を通してもつと明快な經過を取り、もつと有利に展開せしめ得たであらうと思はれる。

◇

既に今日に至りては、支那側は飽くまでもプログラム通りに遂行してその主義と事實とに於て自訣を實際化せんと努力すべきはいふまでもない。而して比島側は何でもよいから一時を糊塗して日本選手を迎へ、今年だけは此のまゝでやつて行かうといふ實際主義を採るであらう。そこで日本側はどうするかの問題だ。蓋し斯樣になつては日本側としては最早滿洲國の參加不參加の實際問題に拘泥する必要はあるまい。唯一途にスポーツ精神に準據するといふ態度を持す可く、此の論旨による主張が通ればよし、然らざれば日本の不參加も亦已むを得ないではないか。スポーツ精神に反する會合に、意を枉げて强ひて妥協する必要もあるまい。吾人が此際唯望む所は、日本の體育界が全部共同一致の足並を揃へて、日本體協をしてスポーツ正義に終始せしめんことである。

フル・マラソンも第八回

樹梢青を萌し春陽漸く酣ならんとするに當り、本社主催のフル・マラソンの擧行がある。例年の通り本社祭大嶺間往復、舊來參加者新進參加者を合して全滿の精鋭四十一名の活躍、蓋し百花繚亂の概を呈す可く期待さる。滿洲スポーツ界の壯擧たるを失はぬ。體育の重んず可く、スポーツの勸奬すべきは今更言を俟たぬ。凡そ此の種の催しは年々歳々之れを繰返して年中行事の一となるに及びて、周圍のこれに對する感興益々深く、それだけ社會に及ぼす影響も愈々多大となる。本會も會を重ねること本年にて正に八回。既に重要な年中行事の一となる。スポーツに資し、體育に利することの甚大なるはいふまでもない。本社の心私かに喜悦に堪へざる所である。

滿洲鉄道早廻り競走

山海關の山上に立つ 東亞民族共榮の碑

山海關にて白班選手　寺島憲二

十一日午前十時四十八分豫定より三分遅れて奉山線終點「臨楡」所謂山海關に着いた、曇天で眺望が利かず萬里の長城も山上かすかに見え、事變當時砲彈に破壞された高樓も見える、中國北寧線の驛がこの地にあり鐵路總局旗と北寧鐵路旗が竿頭高く飜へつてゐた、打電、通過證明等で十七分間は譯もなく過ぎてしまひ早廻りの念一杯で何事も出來ず、中國に續く鐵路を眺めて引返す、邦人々口約五百人、聞するに北平まで奉山線を直通させるとの交渉を北寧鐵路局間に折衝してゐるとの事だ、現に山海關にその交渉員が駐在してゐるとの事だが遂に會ふことを得なかつた

この山海關の山上に中華民國の方へ向けて或る知名士が「王道樂土大滿洲國」と記した大きな碑を建てたのだが、現在は「東亞民族共存共榮」と變つてゐる、原因は軍の治安工作の意のある所でこんな方面にまで細心の意を遣つてゐるとの事である、最近外人の旅行者も多い、記者の往復した列車にも二三人の北寧連絡客があつた、これは滿洲國承認の下調査に關係あるらしい、車中同乗した天津より歸來の藤澤少佐は支那農村の疲弊、關税過重による邦品の壓迫、物價高等を語つた、この線は渤海に近いので魚類の需給はよいが價額統制のために、豐漁饑饉なきやうに漁業に制限が加へられてゐる、冷藏車でも出來得なくては矢張り船便で關東州方面に送り出すより仕方がない、興城は温泉地であり海も近く海水浴も出來得るといふので、奉山鐵路局錦縣辦事處では大いに宣傳する計畫を立てゝゐる、事實滿鐵沿線熊岳城、湯崗子に比して數倍の湧出量があり、效能があるといふので遠く熱河、關外方面からの浴客もあり、北滿地方に櫓詰めにして送るといはれてゐる沿線唯一の温泉である、葫蘆島に行く分岐線連山は平和な農村である、現在は水田の改良に力を入れてゐる、大連の黑石礁、星ケ浦などよりも景色がよいといはれる絶景地葫蘆島へはコース外で行かず錦縣へ向つた。

ペンはをどる
車窓のパノラマ描く

白班寺島選手山海關着

撫順驛の乘降客 十二萬人增加す

撫順にて紅班選手　佐野五郎

十二日午後七時二十五分發列車で渾河より撫順線に乘込む、渾河では平山相談役に出迎へられ大いに意を强うすることが出來た、このコースは自分に與へられた最後のコースであり、このコースさへ完全に走破すれば最早自分の重大なる責任は終るのだと思ふと喜びは既に心をふるはせる

撫順驛に 着き江川驛長と驛長室において語り終つて二十五分の時間を利用してこの記事を書き始めた、之は午後九時二十五分發の列車で大連に送られねばならぬものだ、驛長は今晩宇木圖們建設局長の送別宴へ行つてゐたのだが早廻り選手到着の報に直に自動車にて驛にかけつけ、ねんごろに記者をもてなしてくれ、撫順線の全貌について説明してくれた——。

驛長の話　將來奉天が益々發展すると市民は必然的に一つの郊外遊園地を求めねばならぬことは自明である、その場合この撫順は奉天に極めて近距離にあるのみならず山水明媚の地で殊に撫順炭礦の見學等も出來る最適の地である、そこで鐵道の運轉問題等も自然增加せねばならないこととなり追ひくそれらを計畫して居るやうな譯だ、今撫順の乘降客の數を本年度と昨年度とに比較するならば乘客の方で四萬五千人增加、降客の方は八萬人の增加合計十二萬人の增加を示して居る、かゝる增加は今まで曾て見ざる所で之は全く事變後の滿洲の急速の進歩發展を物語る唯一の證左であると考へて居る、いづれの國いかなる所でも一年に十二萬人の客を增加した鐵道は恐らく歴史上にないところであると信ずる、私としては今鐵道愛護村に對する熱烈な理想を持つて居り、撫順縣ではこの愛護村に加盟して居る村が三十ケ村あるがこれは單に滿洲國人によつて鐵道を愛護せしめるといふ目的の他に、彼等の生業である農業に指導を與へこれを改善せしめるのが最大の目的で鐵道はあくまで彼等の農業にとつての動脈であることを實際によつて知らしめることが何よりの急務であると考へて居る、私は今この加盟三十ケ村の聯合村長をやつて居るのであるが、一ケ月に必ず一度づゝ滿洲國人側としては縣長、警務局長、指導員それから日本人側では驛長、助役炭坑警務所主任等が會合して色々の協議をなし、その目的に向つて皆非常な熱を以て邁進してゐる

なほ撫順驛には毎年三萬人宛の内地見學者が來るが、この見學者に充分な便宜を與へるか與へないかによつては今後の撫順の發展に非常に大きな關係を有するので内地**見學團に**對するサービスの改善等については一日一時間づゝの特別教育を施して居るといふ熱心振りである、奉天のスタートを切つてより今日で三日間たゞひた走りに走つて居たが、然しいつか鐵道に對する非常な興味を持ち得ることが出來たのはこの競走に大いに感謝せねばならぬと思つて居る、此處でも撫順支局員諸君が數本の本社旗を押し立てゝホールに出てくれた

行政移管反對
奉天地方委員會

【奉天特電十四日發】關東廳に滿鐵附屬地行政を移管すると云ふ問題は在滿三十萬の邦人に對する重要性を有つてゐる爲に各方面で色々討議をされてゐるが第七回全滿地方委員聯合會では既に時期尚早として可決し、滿鐵及び關東廳その他當局に進言した所鹽尻全滿聯合會長が行政移管は贊成であると述べたが右は第七回の聯合大會に移管贊成を可決したものとの錯覺から出たものであつて結局行政移管には反對の意思を表明し、十六日の地方委員會では當然關東廳への附屬地行政移管は時期に非ずと反對の決議をなし全滿各地委員會に諮り滿鐵に進言する方針である

旅大防空打合せ
きのふ關東廳にて

今夏六月二十日から四日間旅大を中心に開かれる關東州防空演習に關する打合せは十四日午前九時半から關東廳第一應接室に於て開催された　要塞側から鏡山司令官、堤參謀中根副官、關東廳からは大場警務局長、森本警務課長、本田保安課長、安永地方課長、御厨外事課長、小宮經理課長、細川理事官、伴民政署長等出席し鏡山司令官から防空演習を決行するについては關東廳の協力を求むる旨の挨拶をなし、堤參謀から演習趣旨、内容を説明し民間側の協力事項として

一、防空監視
一、燈火管制
一、各種警報

の三項を州内各民政署、警察署においてそれぐ分擔參與することに決定同十一時散會したが右に關して關東廳では旅大その他關係者から防空委員を選定し具體的準備を進めるため來週中に大連において協議會を開催する筈である

堀田次官一行 視察日程

堀田海軍政務次官、川島參與官、荒木主計少將、山本秘書官の一行は滿洲視察のため十六日東京出發十九日扶桑丸にて大連に到着するが滿洲に於ては海軍諸施設を始め滿鐵の各産業施設を視察する、在滿中の日程は大略左の如くである

▲十九日午前九時扶桑丸大連着市中見學、午後二時四十五分自動車にて大連着、同四時十五分旅順着一泊、要港部視察▲二十日午後二時二十分列車旅順發、同三時三十七分周水子乘換二十一日午前七時新京着、駐滿海軍部視察一泊▲二十二日午後一時飛行機にて新京發、同二時二十分ハルビン着▲二十三日臨時防備隊視察▲二十四日午前九時飛行機にてハルビン發、午後一時奉天着又は二十四日午前九時三十分ハルビン發午後三時二十五分新京着、同三時三十分新京發十時三十分奉天着一泊▲二十五日午前九時奉天發、同十時二十分撫順着炭礦視察、午後一時三十分撫順發同二時四十五分奉天着▲二十六日午前七時奉天發安奉線經由京

ドイツと滿洲大豆
豆粕生産制限

ドイツ國内の油房は不況のため、二、三、四の三ケ月に亙つて豆粕の生産をその能力の五四%に操短してゐたが、更に六、七、八の三ケ月間三四%に生産制限を行ふことに申合せをした旨十四日午後當地大手筋に入電があつた、ドイツ油房の操業短縮は滿洲大豆の取引に直接重大な影響を來すので、輸出筋においてもこれを重要視してゐるが、十四日後場の大連特産市場においては奥地筋も輸出筋も沈默を守つて出合なく、大豆は纖落氣狀を示し非常な閑散を呈してゐた、六、七、八の三ケ月は要求閑散期でもあるが九月以降において如何に生産制限が行はれるかは豫測し難きところで、滿洲大豆にとつて頗る不利な情勢に置かれることになつた

訪日答禮團

【東京十四日發國通】滿洲國建國に努力した市民維持會連絡團體代表奉天市民維持會の蘇副會長を團長とする一行六名の訪日答禮團は友邦日本の各方面に謝意を表する使命を帶びて十四日午前八時三十分東京驛着列車で入京驛頭には滿洲國公使館員日滿協會關係者その他在京滿洲國人等の盛大な歡迎があつた政府官邊その他の民間團體を歴訪し訪日答禮の國民使節の使命を完うし約一週間滯京の上關西方面に廻る豫定である

上海滿鐵埠頭

上海の滿鐵埠頭は大正二年の築造にかゝり木造であるために改築の必要に迫られてゐたが九年度豫算に二十五萬圓を計上、全埠頭千呎中半分の五百呎をコンクリートで改築することに、決定した、目下設計中であるから完了次第入札に附し工事に着手し少くとも今年十一月頃までには完成の豫定である

大連公會堂 設置座談會

同業大連新聞社では大連公會堂設置問題について當地各方面の有力者を招待し十七日午後三時から大連ヤマトホテルにおいて座談會を開催すること

日滿製粉役員

【東京十四日發國通】日滿製粉會社の役員は十四日工業倶樂部に參集協議の結果左の如く決定、創立總會は七月末の豫定

▲專務取締役中澤正治(東拓)▲取締役中島義治、加藤儀雄、野上彦一、片岡良男、藤村豐太郎、松本信平、脇道譽、向井忠晴、加藤恭平、太田莊七、中野太三郎

宮脇情報處長

【新京十四日發國通】關東軍司令部第四課員より總務廳情報處長に轉出した宮脇襄二氏は先月來歸國中であつたが十一日東京發十六日歸任することゝなつた

人事

▲有近彌榮氏(旅順工大教授)十四日入港たこま丸にて着連▲高野勇氏(國際運輸參事)同上▲金子關三氏(陸軍一等主計)同上▲奉天高等女學校内地旅行團一行永田教諭以下六十二名 同上▲舊日活女優酒井米子孃一行五十餘名十四日入港青島丸にて來連

大觀小觀

南昌の將、汪黃三巨頭、議は重要對日政策を決定したことに相違はないが、その内容は一切不明▲黃の意見が認められたと云ひ、認められなかつたともいふ、併し今日認めるも認めぬもない話して、若し認めないなら、日支停戰協定の否認せねばならぬ▲此の協定の否認しないなら、それから出て來る通車、通郵の問題などは問題にすべきでない▲此事を天津の大公報も論じてゐる、三巨頭會議も通車、通郵を決し、その他の問題にても、黃郛に廣い權限を與へて、日支關係の疏通に資すべく決したといふのが眞相らしく思はる▲只併しながら、對内關係の掛念からして、目立たないやうに漸進的にやつて行かうといふことにはなつたであらう▲滿洲人と北支人とは親戚關係のもの多く、近親關係はなくても祖先を同じくするものもあり、經濟關係、社交關係の密接なるものありといふ狀態だ▲その間に汽車が通ぜず、郵便の取りやりが出來ないといふやうな不自然狀態はいつまでもそのまゝには出來ない筈だ▲支那では、滿洲國を認めず、從つて滿洲人を同胞と稱してゐるがその同胞にそんな不便を與へては自家撞着でないかと云はれて、北支當局も答に窮したといふことも聞いてゐる。

滿洲鉄道早廻り競走 所要時間豫想投票用紙

日	時	分

住所

姓名

一、此の用紙を切り抜き時間、住所、姓名を記入して封筒に入れ「開封」で二錢切手を貼り『滿洲日報社事業部』宛送附のこと
一、投票は一人一枚に限りとす
一、締切　四月二十日(同日消印あるものは有効)

支那遭難將士 弔慰金募集

過般岩瀬艇長以下百名の我が忠勇なる海軍將士が、悲壯なる手記を最後に從容として殉職したことは本紙報道の通りでありますが、われ等はこの佐世保に於ける涙の海軍葬に參列したる遺族を想ふとき哀悼の情禁ずる能はざるものがあります　こゝに於て廣く在滿同胞に檄して左記に因り弔慰金を募集し以て其の英靈を慰めたいと思ひます

切に各位の御賛同と御後援を願ひます

▲金額　隨意▲受附　海軍協會滿洲支部電話(二一四二八番)振替(大連二二二六番)
▲締切期日　四月十五日限り
附記……弔慰金は旅順要港部を經て佐世保鎭守府に送金

主催　在郷軍人會大連海友會　海軍協會滿洲支部
後援　滿洲日報社

八相

投書歡迎　五十行以内 中傷はさらず

月掛貯金利息

一主婦

◇月掛貯金の制度の設けられたのは何年頃からか知りませんが私は長女が生まれました頃盛んに月掛貯金が宣傳せられて居ました熟考してみれば普通の郵便貯金よりも利廻りもよし不知不識の間に十年すれば相當のお金になると考へ勸誘さるゝまゝに五圓の月掛をお願ひ致しました

◇そして子供の生長と共に三年に一回更改される通帳の變るのを樂しみにして貯金も滯ほりなくお掛けして子供の滿十歳の時には約八百圓位の金が夫に知れずに出來るとそれを思ひこれを考へて一つの何よりもの樂しみでした。

◇それに如何でせう皆樣も大分月掛貯金をお掛けになつて居られるでせう、其月掛貯金には實に不愉快なことがあります、私は何氣なく一寸第三回目の貯金通帳の裏面元利金積算表を見て不思議に思ひました確に十年間に八百圓に近い金が拂戻されると思つて居たのにその表を見れば七百十六圓三十八錢とあります

◇不思議に思つて最初の通帳を引き出して見れば矢張り私の考へて居た通り七百八十六圓三十七錢となつて居ます、第二回目のは又これも異つて七百六十二圓二十四錢となつて居ます。

◇遂次積算表の數字が減つて六年前との差異はその數字が七十圓になつて居ますが私等のお掛けしてゐる月掛貯金は十年後には最初の通帳記載の積算表通りお拂戻しになりますか、當局者の説明をお願致します。

お答へ　月掛貯金の利息に就てお答へ致します。月掛貯金は昭和三年二月に創始せられたのでありますが、當時の利率は年五分二厘八毛(普通貯金は五分四毛)でありました。其の後昭和五年十月一日より四分六厘八毛(普通貯金は四分四厘四毛)に更に昭和七年十月一日より三分四厘八毛(普通貯金は三分二厘四毛)に引下げられて現在に至つたのでありまして、元利金積算表が三回改正せられたのは其の爲めであります。利下げ當時新聞等で[illegible]

市況(十四日)

株式　内地休會で保合閑散

内地後場休會のため[illegible]品は引際二三[illegible]合内地株も閑[illegible]

[illegible]

特産　大豆續落　賣物多く

[illegible]

錢鈔　材料薄で鈔票不冴

[illegible]

商品

[illegible]

奥地市況

[illegible]

家庭

新しい五月人形（11）

（高千穂峰の萬歳桃太郎）

大連婦聯總會 のび〳〵になつてゐた大連婦人團體聯合會の第三回總會はいよいよ來る二十日午前十時から滿鐵近江町クラブで開催、會員諸姉は萬障お繰合せ參集されたいとのことです

爆破行秘史 來る四月二十日は三十年の昔、横川、沖等の六烈士が北滿の露と消えた日であるハルビンでは六烈士を弔ふべく記念祭が催されんとしてゐる際、死を以て國難に殉ぜんとした烈士中の生存者大島與吉氏が各烈士の隱れたる秘史を、爆破行秘史として後世に書き殘したことは時節柄最も意義のあることであり、非常時日本の懦夫をして起たしむるの痛快味豐富な戰史でもあるので讀書界の好評を博してゐる

"門燈"や"軒燈"で住宅街を明粧

滿電の門軒燈料金値下げ　どれだけ廉くなつたか？

繁華な通りや大道路は街燈が明るく點されてゐますが、郊外の住宅街は街燈も所々に申わけに點いてゐる程度で不安や不便が尠くありません。説教強盗が警察で白状した所に依ると犬よりも何よりも家の周りの明るいのが一番

苦手 だと云つてゐます、しかし住宅街に街燈を充分つける事は經費の都合上中々困難なことなので、その代りに軒燈や門燈を明るくしてこの不安、不便を除かうさいふ目的で、今度滿電ではこの門軒燈の電氣料を一割四分乃至三割五分の値下げを斷行して街燈料金並にしたわけです、從來門軒燈はごく少數の定額燈の家庭を除いては全部屋内の電燈と同様メーターを通つてゐましたので、自然電氣料を尠くするために大抵の家庭では人の出入の多い宵の口か精々九時、十時頃までつけて

就寢 の際は消してしまふ習慣になつてゐました、これでは保安上にも、また深夜不時の事故や來客にも非常に都合がわるいので、今回電燈料金の値下げと同時に從量制（メーター）のお家も希望により門軒燈だけを定額燈に切替へ、終夜點燈して住宅街の不安不便を一掃しようさいふのです、今定額燈にした場合の門軒燈の新舊料金を比較しますと

十ワット三十七錢のが三十二錢に、二十ワット五十五錢のが四十二錢、三十ワット七十三錢のが五十三錢、四十ワット九十錢のが六十三錢、六十ワット一圓二十五錢のが八十四錢、百ワット一圓九十五錢のが一圓二十六錢、二百ワット三圓五十五錢のが二圓三十錢と大分な値下げになつてゐます

なほメーターのものを定額に切替へる工事費も

普通 よりはずつと安く、配線損料をお拂ひになつてゐるお宅は一ケに付五十錢、自家持のお宅は一ケ一圓五十錢で工事を引受けることになりました、もつともこれは強制するのでなくて御希望によつて切替へるわけですが今まで通り門燈や軒燈をメーターになさいますと

十ワットで五・八時間、二十ワットで四・四時間、三十ワットで四時間、四十ワットで三・七時間、六十ワットで三・七時間、百ワットで三・七時間、二百ワットで四・二時間づつ毎晩點けた場合の料金と定額の料金とが

同額 ですから、それより長時間お點けになれば無論定額燈になすつた方がお得です、それでなくてもほんの僅かの料金の差くらゐでしたら保安上の立場から是非此際思ひ切つて全部の門燈、軒燈を定額燈に切替へ終夜點燈して我等の街を明るくしようではありませんか（滿電營業課）

家庭手帖　手作りたわし

お臺所で使ふ龜の子だわしなにしろ一年中無くてはならないものですから、つもればなか〳〵のお金になります、それを炭俵などにしばつてある繩で手まめに繩だわしを造ると至つて簡單しかも當りが柔かですから器具の痛みも遲く殊にアルミニユームの鍋類などを磨くには持つてこいです、造り方は、なるたけ太目のわら繩を三寸くらゐに切り、手頃の太さに合せて丈夫な麻繩か針金等で三ケ所程きゆつと締さへすればそれで出來上がりです。

キモノ禮讚

パリ流行界の急轉向

刺戟から刺戟を求め……といふよりは寧ろ古い倫理に對して挑戰的に、婦人の流行は脱線又脱線殆ご行くところを知らない。が、斯うした

極端から 極端への飛躍も最近では行き詰りの狀態となり眞にレディに相應はしく、優雅で、上品で、おさしい物が要求されて來た。それにピッタリ適合するのが日本のキモノである。これは鏡い東洋趣味への移向であるが啻に裁ち方ばかりでなく色彩において又全體のニユアンスにおいて著るしく東洋的である。然しパリジアンがキモノ黨に轉向しつゝあるのは單に審美論の立場からばかりでなく、キモノが持つ實際的效用からで、例へば旅行するにも小さなトランクに丸め込めばよし、プレスにも大して手がかゝらぬからださもある、

キモノと 親類筋な裁ち方で今パリジアンの嗜好に適して居るのは「魚の鰭」さいふのである。初めは兩肩の外側にベラ〳〵とつけてあり「翅」と呼ばれて居たものだが、段々それが兩脇から腰もとへ下りて來て一層優雅に而も着て氣持がいゝものになりつゝある【寫眞は女流飛行家クレーパー夫人のキモノ姿】

春着の汚れ

ごう處置するか

外出の好季節になりましたけれど未だ爆煙や塵埃のひどい戸外を歩くと折角の春着の裾も一遍で眞黒になります、そんな場合厄介な鑛紗や、縮緬やお召の處置は？揮發油（赤貝印）の中にベンヂンソープを薄乳色になる程加へてよくかき混ぜ、テーブルの上に清潔なタオル幾重にも敷いてその上に着物の裾をひろげ、眞綿或は脱脂綿に先に混合せた揮發油をふくませて靜かに叩くやうにしてよごれを拭きます、白無垢のやうなものでしたら小さい洗面器に揮發油とベンヂンソープを一、二合入れて、その中に汚れた部分を浸し靜かに揉み出します、汚れが落ちたら今度は何も混ぜないきれいな揮發油で濕つてゐる部分を叩くやうにして一、二回拭き濕つてゐない處との境目をぼかすやうに叩いておきます、恰度普通水を使つて汚點拔きした後でその周圍を霧でボカすのと同じでこれを怠ると揮發油に濡れた部分だけがしみになつて元よりも一層醜くなります、すべて縮緬やお召類には家庭内では水を使はれぬ方が安全です（師岡登一郎氏）

家庭顧問

白帯下が多い

醫治の外はない

【問】子宮後屈の者が結婚すればごうなるでせうか？なほ白帯下が多くて困つてゐますが手當法を御教へ下さい（大連さき子）

【答】子宮後屈症の方の結婚後は腰痛、腰部の冷感、肩のこり頭重、神經質等を誘起し又不姙の原因となることも多いやうです。後屈症の根本的治療は手術以外にはありませんが姙娠に差支なく他に苦痛がなければ必ずしも手術を要しません。しかし白帯下の多いのは、内部に眞症（子宮頸管カタル、内膜炎等）がある爲です。手當法は醫治の外ありません（岩男其二郎）

お母さんの心得四ヶ條

赤ん坊の機嫌判斷法

こんな時は御用心

◆泣き方で判斷 足を縮めて激しく泣く時は腹痛、手足をのばして大聲で泣くのは空腹、眠をもぢてアーアーと泣くのは眠いためです、聲に力なく、機嫌の惡いのは何か病氣があり、泣き聲のかすれるやうなのは喉頭の病氣の疑ひがあります、母親が脚氣の自覺症狀をもつてをらなくても乳兒に出ることがあるから注意せねばなりません。

◆發熱の場合 乳首を赤ん坊の口に入れてみて熱いと感じるやうですと明らかに發熱してゐるのです、生れて一、二日の間は三十七度五分或は七、八分にまで上昇することがありますが、三日、四日たつても尚は三十八度近くあるのは不可ませんから醫師に相談なさるのがよろしいのです、この際あわてゝ氷枕や氷嚢で赤ん坊を急激に冷しては不可ません、又素人考へで下熱劑を與へることも禁物でアスピリン等は副作用を伴ふこともありますから、赤ん坊には成るべく假令風邪であつても與へないのがよろしうございます。

◆下痢の場合 新生兒は一ケ月間は普通一日四回乃至六回位の排便があり、二、三ケ月になれば三、四回位が普通です、そして月齡が進むに從つて回數を減じ、六ケ月に到れば一日一二回位になります、便は黄金色で軟骨のやうなねつとりしたのが健康な便であります、人工榮養兒の場合には褐色で、少し硬目の便をいたします、回數も母乳榮養兒より少くなります、もし排便數が多くなり、色が綠色を呈し、或は粘液を混じてゐたり、顆粒が混じつてゐるやうなのは病的であることを示します、その原因は飲みすぎた場合もあり、惡い細菌が入つてゐることもあり、脚氣母乳をあたへた結果によることもあり、種々なる原因があります。

◆嘔吐の場合 哺乳後相當の時間を經過して、固した乳汁を吐出したり、又は攪乳する度にすぐ乳汁を全部吐き出してしまふか、黄色い膽汁や珈琲の殘渣樣のもの（血液）又糞樣のものを吐出すると云ふことは明かに病氣です、生れて日の少ない赤ん坊で盛んに乳汁を嘔吐するのは幽門痙攣症といふ病氣のことが多く、母乳榮養兒で乳汁を吐し綠便を出し、泣聲が嗄れるのは、乳兒脚氣の症狀でありますし、人工榮養兒で嘔吐の多いのは消化不良症であることを示します、殊にその吐物が珈琲殘渣樣であつて、高熱を伴ふ時は最も恐るべき食餌性中毒症の疑ひが深いのであります、なほ突然嘔吐が起り、苦悶し便通なく、浣腸しても出ないと云ふ樣な時は腸重疊症であるとか「ヘルニア」の箝頓であるとか、非常に恐ろしい場合が多いのであります、若しこの兩者の場合には、二十四時間内に手術を行はなければ腸が腐敗してしまひ、一命を失ふことになります、平素ヘルニア（脱腸）のある赤兒は注意を要します。

大連　JQAK

▲午前十一時二十分、午後五時（東京より）極東大會派遣野球チーム選拔試合實況＝明治神宮外苑野球場より中繼＝

▲正午　時報、ニユース

▲午後一時四十分（東京より）帝室御賞典競馬實況＝東京競馬場より中繼＝

▲午後三時三十分　ニユース

▲午後五時　東本願寺光養爾殿得度式禮讚（一）挨拶、大連同明日曜學校主事鹽谷先生（二）唱歌、得度式の歌、同校山口粂美子、井上育子、住田久子、富永愛子、渡邊千鶴、青木喜代子、本田久子、桐畑千代子、伴奏内海先生

▲午後六時　ニユース

▲午後六時三十分（東京より）舞臺うらおもて座談會、岡鬼太郎竹本連中　野澤琴糸、長唄囃子連中　杵屋榮蔵社中、狂言作者竹柴梅松、同竹柴彦三、頭取鈴木勘次郎

▲午後七時三十分（東京より）清元六玉川、淨瑠璃清元家枝太夫淨瑠璃清元梅代太夫、淨瑠璃清元和歌尾太夫、三味線清元梅助上調子清元梅一

▲午後八時（東京より）浪花節本朝孝子傳、孝女秋色櫻、早川辰燕

▲午後八時三十分　時報（東京より）

▲午後八時三十一分　ニユース、氣象通報

▲午後八時四十分　音樂講話、モツアルト作絃樂四重奏のアナリーゼ、村岡樂童

日本棋院春季大手合戰譜（第一局）

先相先先番　三段　染谷一雄
四段　中川新一

―【4】―

黒	白
六一ロの十	六二ヨの十六
六三ヨの十四	六四タの十四
六五ホの十一	六六ニの十四
六七への十四	六八トの十四
六九カの三	七〇への三
七一レの三	七二タの三
七三レの四	七四レの五
七五タの五	七六ヨの五
七七タの六	七八レの二
七九ツの二	八〇タの二

所要時間累計（白三時五十五分 黒二時三十六分）（制限時間各八時間）

對局者のことば

黒　六十一と活きなければならぬここになつたのが前にも言つたやうに辛い限りです

白　六十二は黒（レ十七）とオカれる手段、その他いろ〳〵なねらひがありますからそれに備へました、但し黒六十二白（タ十六）黒（タ十七）の出ギリは成立しません―その出ギリにつゞいて白（レ十七）黒（タ十八）白（ヨ十八）黒（レ十八）の次に白（ツ十八）と二段にオサへ

黒（ツ十七）白（レ十六）黒（ツ十九）白（ツ十八）とサガります六十五はこの三以下の眼形がまだはつきりしませんから―

黒　六十九で七十にトビコムなごは白（二三）とサガられてもその五十一、七十を攻められるこさになる結果は白に六と十との間を自然に大きくまとめられるでせう

白　七十二は單に七十七にツケるか、もしくは（カ四）の方にツケるか、その何れかによつてこゝをサバクべきでした

黒　七十五は（ツ五）に受ける方がよかつたかも知れません

戰の跡

◇白六十二、六十四と後手になつても左下隅の安定したことが大きい、但し六十二について の對局者のことばの中、最後の白（ツ十八）につゞいて黒（ツ十七）白（タ十九）黒（ツ十九）白（ソ十八）黒（ツ十八）白（ヨ十九）とツイだ時黒（ソ十五）白（レ十九）黒（レ十四）といふやうな變化は考へられる

◇黒六十九についての對局者のことばは味ふべきである

◇白七十二と譜の如くはつきり一方から遮つたのがつまらないといふのである、斷くはつきり決めてしまへば黒は却つて安心する、七十二で七十七か（カ四）か、いづれかにツケるといふやうに、遮るのは七十二からするか七十三の方からするか、その工合を保留して打つ所にこそ含蓄が多い理であつた

本社特選　新棋戰（其四）

平手　先六段　△山北孫三郎
六段　▲飯塚勘一郎

【圖は八八玉迄の局面】山北氏持駒角歩

▲	△
六五歩	同　歩
三九角	六八飛
八四角成	六六金
七三桂	七七桂
九四歩	一六歩
六二飛	三七桂
六四歩	同　歩
同　金	六五歩
同　桂	累計六十六手

土居八段講評

飯塚君の六五歩の仕掛けは指し過ぎである、七七桂、七三桂、一六歩九四歩、七七桂、七三桂、一六歩一四歩と指し、以下の模樣によつて八筋に於て桂換へに行くか、或は六五歩と仕掛けるか兎に角今少し自重する處である、山北君が攻防兩用の意味で六八飛と轉じたのは安全な手法である、飯塚君の六四歩打は豫定の行動であらうが、桂を跳た後に五一角打の兩當りが殘るからいけない、九三歩と自重し、而して後に六筋より逆襲すべきである。

萩原七段解説

本局面をみるに飯塚氏の六五歩は、前に棋風を記した如く先番の山北氏はその德の攻撃もせずに守勢に出て、敵の仕掛けを待ち、飯塚氏は攻勢的に四四銀と出て四六銀を強要し遂に持前の攻撃卽ち六五歩の攻めとして現出したのである、山北氏の六八飛は、次に六六金と上り敵て敵を壓迫せんとするのである、馬の侵入を防ぎ、守りを重厚にして次に一六歩、三七桂は如何にも手緩い樣だが六六金のおさへにより敵に攻められるおそれがないので要したのである、飯塚氏の六四歩は、敵に一五歩の順を圖り、敵に仕掛けを強つては、存分に駒の活用を與へてしまふ四歩、同歩、一三歩、同香、二五桂と攻められるので、六四歩と逆襲に出たのである。

ソ聯對滿經濟活動 方向轉換開始

不法活動の本據になつてゐた稅關を浦鹽に移轉

【滿洲里】當地着確實なる情報によれば從來極東におけるソ聯稅關管理局はハバロフスクに置き滿洲國境に約二、三ケ所分關を配置しその他多數の監視所を設け國境稅務の完璧を期して來たが今度該管理局はウラジオストツクに移轉する事となり分關監視所の如きも相當大きな改革が豫期されて居ると元來國境一帶に配置されたるソ聯稅關は舊支那軍閥の唯一の財源たりし支那側稅關と結託し不正商人と諜合し自己の懷中を肥すと同時に一方國策機關として北滿一帶に不當ダンピングに依る經濟擾亂を策謀し北滿鐵道と共に北滿一帶の經濟を牛耳つて來たものであるが滿洲國の堅實なる步調の前には抗し難く遂に彼等をして斯くの如く不正なる野心を拋棄せしめハバロフスク稅關管理局も亦移轉の止む無き狀態に在るを發見せしめたものである

滿洲國の堂々たる對外的態度はソ聯をして從來の態度を變更せしめたが管理局のウラジオストツク移動は對滿經濟を斷念せるソ聯の新活路への經濟動向を如實に物語つて居るもので本年度初春における米國よりソ聯との物資提供（百萬ガロンの揮發油と百萬ガロンの麥粉）を極東軍並に住民へとの條件付でウラジオ港に陸揚げされたが米國と露國との國交回復は對米貿易を更に有望視せしめ稅關管理局の移轉となつて現れて來たものゝ如くである

土建業者の脅威 木材飢饉か

各製材場は大車輪

【奉天】滿洲木材界は樺太材の輸出統制その他のため建築期を控へて木材の不足を告げ奉天においても過般組合總會を開き五分方の値上げを協議したが更に運賃その他の點よりアムール材取扱者の代表人物シンゲヴイチ氏は自己所有の製材工場を近藤林業に讓渡することゝなつたことも滿洲木材界飢饉の一材料であるが第二には滿洲各都市の急激な木材需要であり第三には函館大火復興に關しての大需要である、これがため現在北滿近藤林業の「カバリスキイ」の亞布洛尼工場は晝夜兼行で作業をしてゐる、その他ハルビンのベニヤ板工場も借財のため英人の手にうつり北滿に於ける材木界は異常な緊張味を見せてをり現在の儘進せばいつ滿洲木材飢饉に陷るやわからず北滿に於ける木材業者、土建業者は頗る懸念してゐる

全滿土木業者聯合會總會

【安東】全滿木材同業組合聯合會は五月五日安東において定時總會を開催する筈

凌源附近に溫泉發見

頗る有望視さる

【錦州】昨今頓に活況を呈して來た凌源附近に滾々として湧出する溫泉のあることが發見され熱河將來の發展と共に多大の興味をかけられてゐる、溫泉場は凌源より自動車で約四十分、南方三里の山峽にあり、量も相當多く川をなして流れる處から土民は昔から熱水河と呼んでゐた、鑛分を多量に含有し疥癬その他の皮膚病に特效ありと傳へられ現在喀喇沁左翼旗の白崑盛氏が簡單な施設をなし土民の浴客に便宜を與へてゐるがこれに相當の文化的設備を施せば熱河旅行者の無聊を慰むるに充分であらう、平和克復の今日匪害の虞もなく頗る有望視されてゐる

鞍山の實業協會 會長等役員留任

十三日第十回總會

【鞍山】鞍山實業協會第十回定時總會は十三日午後三時より同協會堂において開催、出席會員四十三名、酒井守備隊長、長山警察署長、平中憲兵隊長、堂地電話局長その他來賓新聞記者列席の下に開會、加藤會長より昭和八年度における會務、會計並に協會家屋賣却處分につき報告し續いて昭和九年度豫算の附議に入つたが一、二簡單なる質問應答があつたのみで一瀉千里原案を承認、次いで會長以下全役員の改選に移り加藤會長より役員改選の件を諮つたが平野氏より既に商工會議所の實現も近く行はるゝことであればこの際改選の手數を省き全役員の重任を希望すと提議し長田、居練氏の贊成あり滿場一致を以つて會長加藤政人氏副會長神田藤兵衞、植田繁造兩氏以下評議員及び特別評議員十九名重任することに決定、かくて總會の議事を終り山本氏より商工會議所會員の資格その他に關する質問藤沼書記長の應答あり終つて本月十五日より協會事務所は南三條町元外山洋行跡に移轉同時に協會堂はこれを解體し競馬事務室として競馬場に移轉建築さるゝことゝなつてゐるので過去五ケ年間に於ける同建物の勞を謝し惜別のため酒宴を張つたが席上酒井守備隊長の謝辭あり柳町美妓の斡旋に一同酒杯をあげて名殘を惜み六時頃散會した、尚本年度豫算は七、八月頃までには商工會議所實現の見込みであるので九月までの上半期豫算として總額二千六百九十一圓七十二錢を計上し役員も同期中會議所令實施を見ぬときは改めて總會を開き改選することゝなつてゐると語つた

成績良好な赤露の婦人教練

【錦州特電十四日發】最近當地某所に達した情報に依ればソウエート聯邦は國を擧げて軍備の充實に狂奔し婦人にまで軍事教練を施し男子同樣野外演習なども行つてゐるが行動俊敏にして規律正しく成績頗る良好である、現在婦人の軍事學校長八名に達し政治指揮官も七十二名に及んでゐると

輝く功績殘して惜まれつゝ去る

大石橋署反田高等主任

【大石橋】大石橋警察署高等主任反田昭氏は去る十日附を以て安東警察署勤務として榮轉の辭令に接し十四日午後零時三十六分發第一列車にて家族同伴離石する事となつたが氏は昭和七年五月十三日着任するや司法主任として滿洲事變の渦中に重大責任を双肩に擔うて立ち晝夜不眠不休鋭意治安維持邦人生命財產の確保に寧日なく中にも特筆すべきは分水驛長並に戶田兩氏の奪回事件、海城南臺の襲擊事件、大石橋襲擊事件、事變一段落に處する各方面の整頓等枚擧に遑がない

高等主任として保安主任を兼務し各料理店飲食店の取締改善、反滿抗日分子の取締、御大典前後の警戒其の他高等警察上の努力亦敬服すべきものがある、大石橋襲擊事件に際し石橋大街派出所前大正橋々畔に於て附屬地に進出せんとする敵の主力に對し輕機關銃隊分隊長として奮戰し流彈を右耳上帽子の皮止め金ボタンに受けた時など憤怒其の極に達し幾回か肉薄して來る自動短銃を手にした敵二名を斃し銃器を押收し四散潰走せしめた殊勳は赫々と輝き滿洲事變史に特記さるべき功績たるを失はぬされば同氏の轉出は各方面に惜しまれ十一日には地方事務所員の送別宴又十二日午後六時よりは料亭日本館において倉橋地方事務所長、山下在鄉軍人分會長、小林地方委員議長主催にて官民合同の盛んな送別宴あり又十三日午後五時よりは梅廼家において警察側の送別宴を催し反田氏の將來の多幸と從來の努力に對し懇ろなる會合を催した【寫眞は殊勳の反田警部補】

害虫征服を目指し滿洲果樹業者起つ

藥液の撒布を實行

【熊岳城】滿洲果樹園業者の覺醒期とも云ふべき果樹害蟲の蠶食に殆ど全滅の狀態にまで陷つた昨年度の辛い經驗に自覺蹶然として起つた各果樹園では本年こそその被害を徹底的に防がんものと攻究中の處、滿洲果樹組合では其の防止殺菌藥の調劑機を購入、多大の犧牲を拂つて先般來晝夜兼行、熊岳城農業試驗場にて蒸氣壓力を以つて調劑中の處、近日內いよ〳〵出來上り近く組合員へ配布、徹底したる藥液の撒布を實行する運びとなつた樣子であるが既に此の指導に當つた渡邊試驗場長の說を納得し其の實驗に照らし滿洲人側農園者にも分配方希望者さへ起る狀態で本年度は始めての試みとて來年度よりは果樹園界の發展の爲め廣く滿洲人側にも及ぼし度い希望の由、何れにせよこの自覺は將來益々有望視せらるゝ果樹界の爲め喜ぶべき現象である

討伐隊に對し懸賞金交附

治安維持會から支出

【奉天】省下匪團の解消後第二次工作として南防衞地區治安維持會（元奉天省治安維持會）ではかねて東邊道並に三角地帶に蠢動する有力な匪賊頭目の首級に懸賞金を附して匪團の殲滅を圖つたので各冬季期間討伐における逮捕又は射殺數匪首につき審議の結果討伐隊に對し左の如く總數一千四百七十元の支出方を決定近く交附することになつた

匪首	逮捕又は射殺者	賞金
九省	錦南縣警察隊	二十元
三省	同	二十元
靠山	同	百元
綠林好	同	百元
青山	同	百元
除士賢	鳳城縣警察隊	五十元
趙殿方	蓋平縣警察隊	二百元
立山・賀山・古東洋	大石橋日本警察隊	五十元
九江・南東順	營口縣警察隊	三十元
九勝	同	二百元
于深海	鳳城縣警察隊	二百元
盛林	安東縣警察隊	百元
双肩・青山・梁發古	滿軍呂游擊隊	百五十元
占東邊	興京警察隊	五十元
その他	四	二百元

鐵道早廻り畵報

（上）鳳凰城驛ホームにおける佐野紅、第一走者の歡迎（中向つて左）營口驛で歡迎される寺島白、第一走者（同右）錦縣驛にて驛長のサインを受ける寺島選手（下）營口驛についた河村紅班選手

大石橋に天然痘

從軍した寫眞師

【大石橋】大石橋官武街十一番地西島寫眞館助手村田立志（二三）（本籍鹿兒島縣揖宿郡今和泉村）は去る二日頃風邪の氣味で頭痛を覺え療養中六日ごろより甚だしく顏面に發診したるを以て七日滿鐵病院中山院長に診察を求めたが痘瘡擬似患者として直に傳染病棟に隔離され十一日眞性痘瘡と決定された氏は近來稀に見る眞面目一方の青年で今回守備○隊に從軍し西島寫眞館寫眞班として末田第○○隊に從ひ岫巖縣下冬季討伐に出動したものである、右に關し末田○隊長は「村田君は實に眞面目で嚴寒の曠野に軍人同樣露營もし鮮村の民屋に高粱蒲團で假寢もしたが幾多の實戰にも第一線に飛び出して其の戰況をカメラに納めた職業精神には自分も感服して了つた程だが痘瘡に罹つたとは誠に氣の毒に堪へぬ向ふで感染したものだらうが一日も早く全快する事を祈る

北滿・駈足の春

大嫩江も數日中に解氷か

【チチハル】根雪とけて泥濘化した横町から一歩大通りに足を踏込めば蒙古砂塵の突擊だ――シユーバからスプリングへ急テンポに衣裳替へするに先だつて水銀柱が四月一日から冬の衣を脫いで奧れた最近十日間の最高氣溫を示すと

日	氣溫	日	氣溫
一日	五度二	二日	二度七
三日	零度八	四日	三度二
五日	五度二	六日	五度二
七日	十度七	八日	七度七
九日	六度四	十日	十一度五

で春の駈足進軍に楊柳もふくらみ大嫩江も數日中に解氷するだらう

驛前の便所で邦人の服毒

【四平街】十二日午前七時頃四平街驛庶務室前便所內に於て邦人青年が苦悶しつゝあるを驛員が發見し鐵警隊に屆出でたので直ちに滿鐵醫院に收容し胃の洗滌を行ふ等應急手當を施した、既に嚥下後五時間以上を經過し藥物の何物か判定に困難なるも睡眠劑若しくは殺鼠劑を嚥下せるものらしく生命には別條ないと、尚ほ取調べの結果右青年は目下神進街二丁目四番地劍物武治（二九）と稱し自殺を圖つた原因に就いては今の處不明である

奧樣に急告

熱河は大變な騷ぎ 心當りありませんか

【奉天】熱河に行けば黃金の花が咲いてゐる、一ケ月藝妓なれば六七百圓の花代があり、朝陽から承德へ四日間の身代金百圓の外に建設事業成金の俸給生活者が湯水のやうに使はれ、バラ散財で地方的の大景氣をみせてゐるが某氏の視察談に

どうみても妙なコントラストで土塀の農家に圍まれた町、民家裏の塵芥のうちに日本式の髷を結つた女性群が洋車をつられて走つて行く圖は何といつても新興的といふよりは何ともいへない感じを受ける、建設事務その他で熱河に派遣されてゐるものは本俸百圓のものなれば四百圓位となるので、サア浮いた浮いたで每日酒池肉林の文字通の活躍だ、中には妻子を忘れて愛の巢を造つてゐる香氣なものもゐるが、大連其他で良夫を待つてゐる妻子連にとつては實に同情すべき、現に角豪勢な景氣で朝陽居住の邦人一千三百名餘のうち三百名餘が藝酌婦で一ケ月の女の收入が平均六百圓餘といふから四分六としても二百四五十圓の收入をあげてゐるが、女は賢いもので却々使はない、一ケ年もすればいづれも一千數百圓の小金を懷にして歸國するか踏み止まつて活動を續けるか兎に角事變成金は女の方に多いといふ狀態である

この說明で熱河は道路建設と女の全盛期であるが最近の奉山線は其の姿がガラリと變つて滿洲國人の山海關方面へ向ふものが車內を占領し脂粉の女性群は殆ど姿を消したことは熱河行の娘子軍は供給過剩で現狀維持となつたことを物語つてゐる、併し滿人の多くはこれまで蒲團、手荷物の家財道具を全部車內に積み込む風習であつたが奉天鐵路局の看板に代つてから滿人旅客は手荷物、家財類は手荷物として預けるやうになり小手荷物は殆ど車內に搬び入れないといふよい習慣になつて來た

五月上旬から開墾に着手

綏化集團農場で移民募集

【チチハル】チチハル領事館が管內在留無職鮮人の救濟策として綏化集團農場經營に乘出したことは既報の通りであるが、その後圍墾計畫されてゐた土地買收問題も順調に進捗し愈々五月上旬より開墾に着手する事となり、東亞勸業公司と協力して移住者を募集中であるが本年は豫定の如く約六百家族を收容すべく、その結果江省各地に散在する貧しき鮮農、ルンペンの大半は救濟されるわけである

滿洲防空協會新京支部計畫

【新京】さきに滿鐵附屬地、滿洲國及び關東州における防空施設の調査研究、防空知識の普及並に重要都市における防空施設の促進を計る目的を以て社團法人滿洲防空協會の設立を見たが今回右目的の達成並に國都の重要性に鑑み今新京特別市長主催となつて同支部の設立を計る事となり之が具體案計議の爲め十三日午後一時より新京ヤマトホテルへ議室に於て日滿主要機關代表者約三十餘名列席のもとに第一回の準備會議を開催

一、支部役員に關する件
二、發會式擧行に關する件

等を協議して同三時半一先づ散會した

測量開始

航政局工程科 遼河々口から

【營口】營口航政局工程科にては遼河工程局引繼以來整理事務も完了し愈々工程科の事業に着手することゝなり先づ第一期事業として遼河河口を初めとし水深の測量を爲し漸次北上して新港區牛家屯までに至りて次に上流に及ぼす筈でこの上流測量は夏季に入るであらう

函館に義金

【鐵嶺】當地に於ける函館大火義捐金は官衙並に滿鐵關係者は其主管機關に於て募集せるを以て官吏と滿鐵社員を除き市民間のみに於て募集中であつたが十二日を以て締切り總計四百五十二圓六十錢に達したので十三日函館市長に宛て送金した

婦人會の義金

【熊岳城】事變以來戰場に立つ幾多勇士の精神的慰安をはかり銃後の警護と慰問とに努めて來た熊岳城婦人會では幾多同胞の不慮の災禍になやむ現狀に會員一同同情の念禁ずる能はず零細に積んだ金の中より金十圓也を函館火災義捐金として醵出する事となり當支局の手を經て本社義捐金係に送達方婦人會長旅田恒子氏よりの依賴に依り直に其の手續きをとつた

三毛少將 山海關に向ふ

【錦州】來錦中の第○獨立守備隊司令官三毛少將は十三日北大營の第○○隊を巡視し軍裝檢查から初年兵の鐵道守備勤務の術科更に希望ケ丘に於ける幸田少佐の指揮する在錦縣守備隊の中、少尉、准士官に對する壯烈なる守備勤務の現地戰術を查閱し午後一時十分錦縣發列車で山海關に向つた

臨江に發電所

安東電業計畫

【安東】昨年設立された日滿合辦安東電業公司は背後地への送電擴張に努力し近く九連城一帶に送電を開始する筈であるが今回更に鴨綠江上流臨江に支店を設置しデーゼルエンヂン發電機を据付け配電することになつたが今秋中に營業を開始する見込みである

奉天驛員先づ安心 大體において好評
鐵道部で來滿視察團から募つた 滿洲に對する感想

【奉天】滿鐵々道部では來滿視察團の歸國後滿洲に對する感想を募つたが各學校團體、教育會よりの回答の主なるものを掲げると次の通りである
一、施設は鮮鐵よりも優位にある
一、係員の取扱に關しても特に親切である
等で滿鐵線に對しては感謝の意を表してゐるが振つた返答に
一、寢臺車の南京虫退治を望む
といふのがあり、更に滿洲國人の車内持込手荷物に對する制限を要求してゐる向もある、又驛辨に對しても概して好評であるが少しく値段の點の考慮を望むとの回答もあり、更に産業諸團體よりの報告によれば案内人に對し滿洲産業取引その政治關係等の知識の要求もあり、最も變つたのには朝鮮毎日新聞よりの視察團の報告に
一、二流以下旅館の女中の賣春行爲取締を要望す
その事ありたるも奉天ではない模樣であり、大體に於いて奉天驛に於ける旅客案内驛員のサービスその他に關しては頗る好評を博してゐる

圖們憲兵分隊
分遣隊を昇格

【圖們】圖們憲兵分遣隊は四月十日を以て分隊に昇格し從來の五名を十二名に增員、近くそれ〳〵着任を見ることになつてゐるが過渡期にある圖們の建設に盡力した次村分遣隊長は今回延吉間島憲兵隊本部に轉出することゝなり十日午後三時三十分圖們驛發官民多數の見送りをうけて赴任した、因に新分隊長の着任まで當分の間延吉憲兵隊長が兼任すると

奉天の國際道路 工事進捗す
滿洲一の散歩道たらん

【奉天】信濃町國際道路は滿鐵土木係の手にて着々工事が續けられてゐるが滿鐵側及び奉天商埠局長その間に國際道路建築規約も設けられ今年中に大體の工事を終る豫想であるが國際道路に面した通りの建築物は高さ十米以上二階以上で目的としては事務所、貿易館、陳列所及びアパートと限定され市街美を害ふが如き建物は一切禁止されて居り道路も全部アスファルト鋪裝にして昨年度に於ける車道鋪裝に約十一萬圓を要してゐるが現在南一條より南五條迄及びそれより西に折れて萩町の工事中でこの道路の完成した曉は散歩道として滿洲一のものとなり大奉天の美を添へるわけである

奉天平安通り 兩側を鋪裝

【奉天】平安通の兩側鋪道は現在鋪裝されてなら〔ず〕中心通りとしての美觀を害ふので滿鐵土木係ではこれが完備を計畫してゐたが愈々工事に着手する事となり先づ第一着手として驛前より青葉町廣場迄兩側

縣村道修理

【奉天】奉天省公署では縣村道の解氷後凹凸を生じ交通上不便多いため十日各縣公署に通令を發し修理をなすことゝなつたが今月末には修理を終了する見込みであると

奉天の死亡率

【奉天】奉天における人口の增加と共にその死亡率も增して居るが本年一月から十三日までの死亡者は實に二百八十名、一日平均三名に達してゐるがそのうち傳染病で死亡せるもの三十八名を除く外は七割まで肺結核で斃れてゐるのには如何に奉天に結核患者が多いかが窺知される

鐵道、道路の 不正請負者
近く鐵槌下らん

【チチハル】最近チチハルを中心とする北滿各地の鐵道、道路建設工事に從事する邦人の中に不良分子が多數混入し、苦力賃金支拂に際し當初の契約を履行せざるのみか甚だしきは失敗に籍口して支拂はず、或は盜木、或は强制的に土地又は家屋を使用する等、工事に支障を來し、日滿融和を阻害することも夥しいものがあるので、日滿當局では連繫を保つて之等不良分子の一掃を計る事となり、今後斯かる不德漢を發見したる場合は法の定むる最大限度の嚴罰によつて一大鐵槌を下す筈である

黑龍江沿岸 ・四縣の採金額
大同二年は月平均二萬五千瓦

【チチハル】滿洲國北邊の關門大黑河から帝制の春風が齎した景氣のよいニユース——黑龍江沿岸方面で目下採金作業中のものは佛山璦琿、呼瑪、漠河の四縣で、これ等諸縣金廠の調査によれば大同二年の産金量は一ケ月平均二萬五千グラムに達して居るが、黑河に砂金收買業者が二十一戸あつて産金の大部分を買占め、條金として郵送又は航空便によつてハルビン、チチハル方面に輸送してゐる、なほ主なる金廠及び年産額をあげれば次の如くである
▲興安十七萬三千グラム▲遜源十一萬グラム▲漠利三萬五千グラム▲格利二萬七千グラム

歷史的由緒深き 維城學堂を復活
皇室、功勞者の子弟收容

【奉天】清朝華やかなりし頃華胄の子弟をして皇學を教習せしめた小南關の維城學堂は民國革命以來顧みられずその儘となつてゐたが滿洲國皇帝が宗室三陵の祭祀を行はれたのを機に皇學の復興と維城學堂の恢復が奉天平化中學校長の運動により成立し皇室を始め滿洲國に功勞のある子弟を入學せしめ教育する意向で皇族方はいづれも贊成されてゐると

千八百圓也 列車中で盜まる
滿鐵線三等寢臺の盜難

【鞍山】十一日の第十四列車で奉天より歸連してゐた大連市西公園町二一三輪嘉内氏は同夜十一時から十二日午前二時頃までの間において所持金約一千八百圓を三等寢臺車に熟睡中何者かに竊取されたことを列車が滿國子驛に着いた頃氣付いたので直にこの旨を警乘員に屆出たので警乘の警官より直に列車内及び各通過驛に手配犯人搜査中である、尙ほ被害者三輪氏は百圓札八枚十圓札八十八枚一圓札八十枚五十錢銀貨四十枚その他合計一千七百八十五圓の現金を風呂敷に包み盜まれぬやう右手首に固く結びつけ寢についてゐたもので同乘の滿人二名がロシア毛布トランク等を置き忘れて下車してゐたところよりてつきり犯人は右の二名と見込み嚴重搜査中である

阿片小賣所

【奉天】奉天省下における第二次阿片小賣所許可願ひは昨年度受付を開始し希望者三百餘人に達し警務廳衞生科において愼重調査中であつたところ最近調査決定し百八名に許可を與へた第一次の許可數と合し四百五十二名で豫定數は六百なるを以てその他は漸次調査の上許可する方針である

罌粟栽培を 嚴禁の宣傳

【營口】營口專賣署にては罌粟に營口縣を通じて罌粟の栽培を嚴禁すべく通達したるも更にこれが徹底を期するため今回同署管轄の縣下へそれ〳〵宣傳を行ふべく署員十名を區分して派遣することにしたのである

煉瓦同業組合

【鞍山】當地には現在七戸の煉瓦製造業者がありこれ等は滿洲景氣殊に昨春以來の新興鞍山建設途上の立役者として各工場とも非常な殷賑を呈してゐるが、今回煉瓦業組合の創立を見るに至り、組合員一同は品質の向上、勞銀協定、從業員の爭奪防止等に對し努力その發展をはかることゝしたと、尙ほこれと前後して近く旅館業組合も創立さるゝ由で準備中であるが、目下旅館、下宿營業者は約二十軒である

故闞氏開弔式

【奉天】奉山鐵路局長であつた故闞鐸氏の開弔式は十七日午前九時から自邸の一徳路において執行されるが生前日本人間に關係の深かつた知己朋友の各地からの來奉者は多數の模樣である

旅大見學團

【〔金州〕】〔關東州〕〔村〕長會〔長〕たる高木〔勝〕長主催の下に〔關〕内村長の〔內〕地〔視〕察〔旅〕大見學が計畫され目下希望者勸誘中なるが會費は僅か六圓で大部分は滿鐵から補助される筈で主として旅大各地の文化施設見學にあり二十三日夕出發二十七日朝歸鄕の豫定と

黑穗撲滅講習

【公主嶺】新京鐵道事務所主催滿洲國人の主要食糧たる高粱の黑穗並に白髮病の被害はその程度二割乃至四割に達するを以つてこれが撲滅を期して愛護村民をして鐵道より受くる恩澤を感得せしめ延いて鐵道愛護精神の助長を圖らんため十二日午前十一時半公主嶺農事試驗場に祭家南、新京間沿線の愛護村長、各驛長その他九十餘名參集種子に對する消毒方法の講習會を開催した、村瀨公主嶺驛長の開會の辭、風間大尉の挨拶、池田農學士の種子消毒、蟲害豫防等の說明を終り午後二時閉會した

僞借用證で 債權取立

【鞍山】原籍佐賀市赤松町當時奉天商埠地南三經路自稱滿洲日本社記者中島勇一（五五）は去る十日午前十時頃海城縣金用臺部落吳景廣に對し故父吳正純に大洋三百元の貸金ありとの僞借用證を作り勸業さ共謀、大膽にも村公所に乘り込んで關東軍憲兵隊囑託の名刺を振廻して滿洲國警察官の立會を求むる等吳を脅かして目的を果さんと努めたが吳より債務なしと拒絕されたので直に係官急行取調べの結果全く狂言なること判明鞍山署を經て十三日奉天領事館に押送されたが同人は支那語に通じたるを奇貨とし昨夏來同樣手段で屢々債權取立に當り不正行爲を働いてゐたものであると

色と慾との 六十男

【奉天】色と慾との二道にかけた六十男が妻子まで捨てゝ夫婦になり遙々內地より來奉し女を賣飛ばさんとして警察沙汰となつた事件男は古賀某（六〇）で女は岩野フミ（三〇）なる者で古賀はフミが鄕里博多で酌婦して居た際に馴染を重ね、遂に妻子を離緣して夫婦となり去る三月中旬內地より來奉し間もなく古賀はフミを大東區の料理店米久に前借百二十圓で酌婦に賣り更に又フミを熱河省の某料亭に前借七百五十圓で賣らんとして女に嫌はれたので古賀はフミを虐待し出しフミは領警保安係に出頭し保護願を提出した

ラグビー戰

【奉天】奉天ラグビー奉天倶樂部は國際球場南方の獻球場の完成と共に來る十五日午後二時よりグラウンド開きの意味において醫大軍と試合をなす事に決定したが奉天における本年度のラグビー戰のトップだけに兩軍とも猛練習を續けてゐるので接戰を豫想されてゐる當日は入場無料である、又同日午前十時よりヤマトホテルに於いて滿洲ラグビー協會の理事會も開催され本年度行事に關する打合せをなす筈である

安東競倶陣容
理事長後任決定

【安東】揉めぬいた安東競馬倶樂部は理事長詮衡が行惱んでゐたが今回加藤繁夫氏が理事長に東野寬治氏が常務理事に就任し陣容を整へることゝなつた

營口憲兵隊增員

【營口】營口憲兵分隊にては今回營下の大石橋海城に分駐所を設置せらるゝ事となり四名を增員、鐵嶺より軍曹富田庸一（海城分駐）奉天より上等兵山川正一（分隊勤務）の兩氏が十一日着任した

營口青訓入所式

【營口】靑年訓練所は本年新規に入所する十七名の入所式を十三日午前十時より營口小學校に於て舉行した式次第は左の如し
一同着席、一同敬禮、國歌合唱主事誨告、鄕軍分會長訓示、管理者式辭、來賓祝辭、生徒總代答辭、一同敬禮

正隆前支店長離營

【營口】正隆銀行營口支店長高城寬吉氏は本社勤務となり十二日午前九時三十分發列車にて家族同伴大連へ赴任した

懷德縣公署燒く

【公主嶺】公主嶺河南懷德縣公署內地方公署より十三日午前一時發火平家建四間房子の同事務所一棟全燒三時半鎭火した、出火の原因及損害の程度は取調中である

廣兼家慶事

【大石橋】大石橋機關區青年機關士廣兼常磐氏は川西機關區長の媒介に依り栗本松吉氏長女マサ子孃と婚約調ひ十二日大石橋神社に於て伊藤神職司祭の下に神前結婚を擧げ午後六時より梅廼家に於て披露宴を催したが新郎は前途有爲の模範青年機關士で新郎マサ子さんは奉天高女首席卒業後大石橋驛に昭和七年四月より紅一點のタイピストとして知られた才媛である

旅順放送

▲世界探檢家菅野力夫氏の來滿を機とし市役所、在鄕軍人分會、與文會、初等教育會共同主催にて十三日午後昭和園で探檢講演會を開催
▲來る五月上旬東京に於て舉行される愛國婦人會旅順支部長伴夫人は期日決定如何に依つては參列する筈である
▲市役所庶務主任田中敬次氏長女敏子孃は今回岸田愛文、前田正業兩夫妻の媒妁に依り黑木義盛氏令弟義貞君と婚約成り十六日出雲大社教に於て式典を舉げるが同夜六時から偕行社に於て披露宴を催す
▲中絕してゐた在旅長崎縣人會では今回復活の上從來の會則其他を改正する爲め十日夜宅島猛雄氏宅において打合會を催したが本月末復活の第一回總會を開催
▲旅順商工青年會では十五日午後七時から總會を開催八年度豫算その他を附議し終つて山崎來代矩氏の講演がある
▲旅順市勢調査會では十六日午後一時から協議會を開催する
▲吉野町一七田淵宗吉氏方では三十日長男正一君が出生
▲新任旅順憲兵分隊長瀨川寬大尉は十二日夜着任十三日關東廳その他市內要路を新任挨拶のため歷訪した

女の部屋（140）
林芙美子作　一木弴畫

慈父（一）

斯うして續けうちにいためつけられて見ると智子も矢張り生活經驗の淺い一介の媛でしかなく聰い芯ばかり燃えて、どうしていゝか更に判らなくなるのだつた。
——妾は惡い結果にならなければいいが……と何時も思つてゐたのだけれど……
子供のやうに他愛なくなつて今迄の經緯を訊かれぬ事迄、何も彼も彼女の前に泣き崩れて告白する智子の話をじつと聞いてゐた幸は聽いて靜かな口調でさう云つて、自分の膝の上に投げ出された媛の頭髮をそつと撫でた。
——妾蛇度此の復讐はしてよ、蛇度して見せるわよ。
彼女の熱い淚は幸の縫入れの着物を通して膝に生微温かくしめつて行つた。
——復讐なんて、バカな事を考へたら駄目ですよ。誰が惡いのでもない皆自分が好んでし出かした事ですからね。
——だつて、あんまりですわ、あんまりですわ。
——それはあの人の仕打ちがひどい事は判つてゐるけれど……仕返ししてみても、只自分の氣持が治まるだけの話で、誰が得するわけでもなし……それより是も一つの經驗だつたと思つて、之からは心にもない事など媛心の好奇心などに動かされたりして……幸の眼にも傷ましさに慄へる淚の露が溢れ出た。
長い沈默が二人の上を蔽つた。火鉢の上に湯の沸く音がチリ、ンチリ、ンと心憎い迄に澄み切つて。
暫くして幸がぽつんと云つた。
——是からはもつと强くならなければ……幸もこんなに老込んで、おまけに身體の具合も始終惡いし

てゐる愛着は普通の親のそれどころの比ではない程深かつた。
それにこの悲しみはすぐ是と結びついて來る生活の問題のために一層深められた。「鬼畜とも惡魔ともいひやうのない卑劣な男！」そんな男に子供も思ひ媛とも思つてゐた智子をこんな目にあはされたかと思ふと骨が身を八つ裂きにされるよりまだ切ない思ひをする幸だつた。
それに幸は何時ぞや偶然秋山の家の前を通りかゝつた時一臺の立派な自動車から颯爽として下り立つて家の中に入つて行く一人の外國婦人を見てゐたのだつた。
彼女はなりもしない齒をきりきりと嚙みしめた。
そして思案に餘つた果に疲れ切つた心の慰安を彼女にとつては絕對的存在の眞盛教に求めた。
……あんたが早くしつかりと身を固めてくれないと安心して冥途へ行つて御兩親に逢ふ事も叶はないのだから……
——さ、もう泣かないで。市場に行つて何かよささうなお魚でも買つて來て下さい。
入はげしく波打ちはじめた。
優しく云はれて智子の歔欷は一層はげしく波打ちはじめた。
然し智子が出て行くと今度は改めて幸が身體を打ち慄はせて泣きはじめた。永年の生活苦に耐へて來た人の强さでじーつと今迄抑へてゐた悲しみがどつとついて來たのであつた。
智子をあゝは諭して見たもの、出來る事なら今にも飛んで行つて自分で此の仕返しをしてやり度い程彼女は忿怒を感じてゐた。一生を寄食生活の忍苦の中に過ごして來た薄倖の彼女は子供を持つ女の喜びを一生味へないで過ごして來ただけに彼女が智子に對して持つ

兩軍奉天へ向ふ
紅班の陣營俄然緊張
作戰の變更を見るか

【奉天特電十四日發】早廻り競走第五日十四日のコースで最も注目された點は新京で寺島選手から第二選手吉田要選手にリレーされた白班の新京安東間の飛行機翔破であつたが、この白班第三回目の思ひ切つた計畫は見事に成功して滿洲航空輸送會社の旅客機は午前十一時十分新京發途中奉天に少憩後新義州に安着、一休みの後吉田選手は午後四時五十分安東發の列車で安奉線を走破することゝなつた

而して一方紅班河村選手は十三日夜十一時山海關を發して以來着々として遼西地區の鐵道を征服、朝陽線を征服して朝陽から北票に自動車を驅つて再び北票線を下つたので、その後は奉山線を一氣に奉天迄直行十五日早朝奉天驛に姿を現すものと見られてゐるが、十四日午前からの紅班參謀本部の非常な緊張振りから察し同選手は豫定のコースを變更意外な道をとる形勢が濃厚となり、白軍參謀部では鳴りを鎭めながらも十五日の紅班のコースに非常な注意を拂つてゐる

尚白班十四日午後四時五十分現在
走破キロ　一四八八、三

白班の引繼ぎ……新京驛にて十四日午前七時、右端吉田第二選手、中央寺島選手、左端南里支社長

白班
マスコット叩き五百キロを翔破
奉天にて　吉田要君發

紅班十四日午後五時現在
實走キロ　二〇七三、〇
所要時間　三日十七時五十五分

走破キロ　一五七五、五
實走キロ　一二四五、〇
所要時間　四日二時間

午前七時新京驛で引繼を終つた記者は南里支社長を始め數十名の人々に見送られて十時四十分新京飛行場着、同十一時十分制覇の念に燃ゆる記者を乘せたわがフォッカーユニバーサル・エム百七號機は風速七メートルの春風に銀翼をふるはせたとみる間に輕やかに天空に舞ひ上つた、航路を南にとり高度千五百い時速百五十マイル一氣に四百七十五キロを翔破せんとするのだ、記者はハロー、ラッキーボーイ、ボン、ヴォアイヤージュ…と思はず叫んで持參のマスコットキユーピーの頭を叩いた

氣流の加減、いふまでもなくエアーポケットが多いとのこと、出發後三十分鐵嶺上空で相當揺れた、時に高度二千、時速百三十マイル、濕度八十三度、暑い茶褐色の廣原が眼下に續きその間を帶のやうな河が流れてゐる様はアメリカの國立公園グランドキヤニオンそつくりだと、東陵上空では同乘者中二名も船に醉いでゐる人がある、かくて定刻零時五十分機は左眼下に渾河を見下しつゝ見事に着陸した

白班大虎山へ
安東から引返す

【安東特電十四日發】白班吉田選手は十四日午後三時五十分奉天を跳翔して一氣に新義州飛行場に下り立ち、鮮滿國境を突破して四時十五分發列車にて大虎山へ向つた安東線を北行した白班吉田要選手は十四日午後十時五十分着列車で再び元氣な姿を奉天に見せ、同五

北票から錦州へ

【北票特電十四日發】午後一時五分朝陽をバスにて出發した紅班河村選手は、途中石本權四郎氏の殉職地に寄つて冥福を祈り、二時五十分難路を突破して無事北票に到着、直に三時半發列車にて錦縣に引き返した

安東驛長室に飛び込み關驛長の通過證明を受けた、同選手は何より國境の密輸入に興味を持つたらしく關驛長や瀬田事務主任等に稲妻のやうな鋭さで質問を浴せかけ同五十分發ひかりで慌たゞしく北行した

自動車連絡特例に
新京・吉林間を追加
新國道紹介を目的

本社主催滿洲鐵道早廻り競走は十日開始以來五日間を經過し兩班の秘策をこらしたプランは刻々目前に展開され興味いよ〳〵高潮に達して來たが本社においては本催しを更に意義あらしめるため最近道路建設に多大の躍進を遂げてゐる滿洲國の國道を紹介すべく**新京吉林間の首都と吉林省公署所在地とを連絡する最新式國道に競走連絡用として自動車を使用**し得ることを認めることゝなつた、よつて競技方法中さきに發表せる自動車使用容認區間の外に左の通り特例を追加することゝした

九日附夕刊發表競技方法のうち第二項自動車使用容認區間に左の一線を追加す

新京―吉林間國道

なほ右特例追加に伴ひ右特例なきものとして既に所要時間の豫想投票をなしたる投票者に對し投票の公平を期するため**再投票をなすの權利**を認めることゝした

滿洲國參加は不可能
憲法改訂提案は充分考へる
比島體協の回答來る

【東京特電十四日發】滿洲國參加問題について日本體協の弱腰を見越したフィリッピン體協は、これまで山本代表等に對して示したお座なり的の態度を擲ち、本音を吐いて滿洲國の參加は現在の極東大會憲法では絶對に不可能だから、日本は今回の大會に參加しマニラのコングレスに於て憲法改正を提議すべしとの勸告をなした、即ち日本體協としては最早何等躊躇する必要なく、直に不參加又は脱退の態度を表明すべきであるに拘らず、何れにしても日本體協の行くべき道は最早不參加の一路のみである

問題に迄進展し大會を前にして我スポーツ界は異常の波紋を生じ居るが、今會議に參列した山本、松澤及び滿洲國神田代表は既報の如く十四日入港の長崎丸で歸來、午後二時四十分發列車で陸路東上したが山本博士は御承知の事情で今頭が混亂してゐるから何も聞いて異れるなと興奮の面持で語る

今日の情勢では滿洲國は客分として參加するも不可能の模樣である、併し比島の態度は望みなしと諦めるは早計なるも大勢はどう見ても不利である、一部に日本の大會脱退を説く向があるが向は今後の形勢を見て態度を決しても遲くはない、又小國を糾合し新に別個の大會を組織せよとの説あるも今云ふべきではあるまい、憲法解釋につき比島に矛盾があるやうだ、自分の公報につき大分間違つて傳へられるが萬事は歸京して協會と協議決定する事にならう

かとなり、參集一同今後とも滿洲國のため支援をなしますと固く誓ふところあつた

だらう

【マニラ十四日發國通】本日の體協理事會は左の對日回答を起草した

一、今度の大會に滿洲國の參加承認は現憲法では法律的に不可能と見らる

一、若し日本が現憲法を改訂せんとせば來るべき定期大會に出席して提案されよ

一、體育協會は斯る提案に最有効的精神及スポーツマンシップを以て最深の考慮を爲す用意あり

態度決定
博士の歸京後

【東京十四日發國通】體協全體會（理事會）既報の通り午後六時開催されたが、本日長崎着上京の列車中に在る山本博士來て比島側との折衝並に上海會議の結果につき詳細報告す體協としての最後的決定は事件困難と見られ今夜の會議は最後的態度決定を見る事は至難

山本博士談

【長崎十四日發國通】新興滿洲國の極東大會參加問題を議する上海圓卓會議は、去る十日比支兩國共同戰線にて我に猛抗議に滿洲國參加問題は無罪の儀に拒否され、問題は更に我國の大會參加不參加問

報告講演會
四氏熱辯を揮ふ
上海圓卓會議を語る

極東オリムピック大會滿洲國參加問題解決のため赴滬中の久保田完三、小川増雄兩氏歸滿第一聲の報告講演會は十四日午後四時二十分より本社樓上に於いて有志參集の上座談會の形式で開催、定刻

村田　本社々長開會の辭を述べ兩氏の連日の奮闘を謝し、引き續き滿洲體協代表

久保田　完三氏は東京、マニラ兩地における詳細なる經過報告後問題の上海圓卓會議の内容に移り

頑强なる支那側の反對態度と比島側の變節とに依り山本博士の不斷の努力も空しく、遂に上海引き揚げの止むなきに至れる過程を詳述し

次いで滿和會代表

小川　増雄氏は別動隊として赴滬し輿論喚起に努めし苦心を述べ、久保田氏同様比島側の不誠實をなぢり「今回の結果はスポーツ界の一大痛事ではあるが、日滿提携の再認識或はまた大亞細亞聯盟の結成と言ふやうな點から考へるとき我々は成功したと考へる、然し我々は未だなすべきことが多分にあると考へ、今後益々努力したいと思ふ」と結論し

林田　體協主事は今回の失敗の原因は一に日本體協がバックの力が足りなく内部抗爭に依る協會の弱腰に依るものである

と體協に對し一矢を酬い、參集者と兩氏に種々質問し午後六時半散會裡に閉會したが會議の全說明

滿洲國快勝
日滿交驩蹴球試合に

在連合宿中の滿洲國體協蹴球部對滿鐵の日滿交驩蹴球戰は、十四日午後四時二十分より大連運動場に於いて羅青山（主審）久道、稲津（線審）宋、松井（門審）五氏審判の下に開始したが、滿鐵軍練習不足のためコンビネイション惡く四對二で滿洲國快勝した

（滿洲國）

FW	達、武、賓、惟、新、命、納、富、福、球、眞、義、庠、鴻、英、永、基、作、安、寶、天、郭、係、郭、陳、李、金、友、呂、文、祭、劉
HB	
FB	
GK	

GK	3	GK	9
CK	6	CK	2
FK	3	FK	1
PK	1	PK	2

（全滿鐵）藤吉田木垣樋淵口瀬添、齋三本和鈴古鍛馬山長山

日滿交驩蹴球戰

彩票の禁止に手心
州內附屬地は大目に

【新京十四日發國通】發賣以來非常な大人氣で賣り盡した新京彩票福民獎券が今度州内附屬地並びに關東州で賣買禁止と言ふ關東廳警務局からの厳しいお達しに代賣店を始め一般人民は非常な不滿を感じて居るが

財政部では關東廳當局と協議の結果財政部發行の福民獎券が單なる富くじと看做すは妥當なりや否やの疑問があり、又關東廳當局でもその發賣の趣旨即ちその利益は擧げて國内の社會施設に充當される財政國策上の意圖は充分認めて居るので、今後州內及び附屬地における公然販賣を禁止すると言ふ法律一點張りの處置に出るともその間相當好意ある手心を以てこれに臨む事に兩當局の意向は諒解し合つて居る模様である

彩票第一回當籤番號

滿洲國福民獎券第一回當籤番號左の如し

▲一等	四九、六五二	四五、二〇三
▲二等	四五、二四五	一一、六一九
	一八、九五七	三一、五六二
▲三等	四、五六八	四四、七九二
	三四、〇七六	五、四八四
	四八、四八六	一六、一七三
	三六、八五四	六、二八〇
▲四等	三、四九五	一四、五〇〇
	三八、三〇〇	二三、一三八
	二六、二四四	四、三〇九六
	四二、二三三	四三、九六〇
	四〇、〇四〇	
	三九、〇三三	
	三二、三八四	

新社員懇親會

滿鐵本年度新入社員は直に社務に服することゝなり今後一堂に會することがないので、四月二十二日全員揃つて旅順戰跡を見學し、同夜午後六時より協和會館に懇親會を行ふ筈

滿鐵重役の卵
憧れのスタート
一七三名が登格發表

昨昭和八年度專門學校以上卒業者滿鐵新入社員二百二十餘名は、一年間滿鐵本社において見習社員として講習を受けてゐたが、このうち百七十三名は芽出度く所定考査に合格し四月一日附を以て月俸社員に登格することに決定十五日附社報に發表されることゝなつた、一年間の苦勞から解放された百七十三名は春風に誘はれて卵の殼を破り輝かに將來の重役のゴールを目指して突進するのだが

本年度の考査は從來の傳統を破り論文考査を廢して支那語、實務成績を主として實際的養成に努めて新例を開いた、なほ不幸今回の考査に漏れたものは入社期日の遲れたり、病氣、事故缺勤のあつた人等だが漸次登格をみる筈

松本氏轉任

滿洲庭球界のため盡力した關東廳遞信局電氣課松本源藏氏は今回銚子高郵便局長に榮轉することゝなり十四日本社に轉任の挨拶を述べる處があつた

櫻咲く國　オゾ誇る國

昔は印籠　今はオゾ

…オゾのキ、メは日日に殖へる愛用者が立證されます

ガラの發賣
禁ずるのが當然
本田保安課長語る

大連競馬倶樂部始め管下五ケ所競馬倶樂部の一萬圓特別景品附入場券並びに普通景品附入場券の發賣許可がなく各競馬倶樂部では大いに恐慌を來たしてゐるが、關東廳警務局としては如何なる解釋に依るとも右景品附の入場券は富籤類似のものでありこれを禁止する刑法が施行されてゐる以上これが許可を與へ得ないとの斷乎たる態度を持つてゐるが、右に關して本田保安課長は語る

競馬倶樂部當事者がいふ景品附入場券發賣を容認せねばならないとの考方は私には全然理解が出來ない、從來の人々がこれを許可したことはその人の考が私の考へられないところにあつたがためと思はれる、景品附き入場券が富籤類似のものたること入場券は何人も否めないものであらう

從つて假令植民地で事情が異にするといはれても、中央で射倖心をそゝるかゝる行爲を禁ずる方針をもつて居り、更に嚴然と右の行爲を禁ずる刑法が施行されてゐる以上これが許可は與へられない、又中國人が國民性として賭博を好むなどといふが何處の國民でも賭博を好まない人間は居るまい、たゞ支那では國家としてこれを禁じてゐないがため一層賭博の好な國民のやうに看做されるのである、從つて一等國の體面を考へてもこれを禁止する中央の方針が變更されない限り景品附入場券の發賣は許可出來ないわけである

楠美氏逝く

關東州果樹栽培の功勞者楠美冬次郎氏は豫て病氣のため市内錦町六の自宅にて療養中の處十四日朝逝去した享年七十二、告別式は十六日午後四時產靈教會にて執行の筈

氏は舊津輕藩士楠美晩翠氏の次男にて東奥義塾卒業後農事に從事し大正十四年來滿關東州果樹組合設立以來指導技術員として功績多く苹果鑑定は本邦における第一人者といはる、曾て大日本農會より綠白綬有功章を授與され又昭和三年果樹栽培功勞者として御大典記念賞狀及銀盃を下賜され又四年篤農家として梨本宮家に召され茶菓を賜はつた

滿洲代表迎へ本社の慰勞宴

本社では十四日午後七時より歸滿せる滿洲國體協小川久保田兩代表及び滿洲體協林田學氏その他運動關係者を菊水に招じ本社側より細野編輯、本村營業兩局長、高橋事業部長出席の上兩代表の慰勞宴を張つた

けふのスポーツ

◇マラソン…▼本社前蔡大嶺間往復フル・マラソン午後一時より本社前發着點で

◇野球…▼取引所對國際戰午後二時より實業球場で▼滿電對鐵道戰午後二時より滿倶球場で

◇ラグビー…▼滿電對育成戰正午より▼滿鐵對工專戰一時十分より▼一中對工專戰二時二十分より▼大商對大倶戰三時三十分よりいづれも大連運動場で▼滿洲醫大對奉天滿鐵戰午後三時より奉天國際運動場で

◇馬術…▼滿鐵乘馬倶樂部對大連競馬倶樂部障碍飛越對抗競技午前九時半より大江町馬場で

連鐵聯合會

滿鐵社員會連鐵聯合會大會は十四日午後四時より日本橋小學校講堂に開催、菊田會長、江崎大連鐵道事務所長其他會員約五百名列席「國家的任意遂行の爲めに全社員は須く團結せよ」との意味の綱領を高揚午後七時盛會裡に散會した

春季圍棋大會

けふ午前十時から市內浪速町「ほてい」で催される大連棋院主催の春季圍棋大會は續々參加の申し込みあり、係員は整理に忙殺されてゐるが、當日は滯連中の國場都男四段對關東三段外各棋友席上手合等もあり盛會を呈することであらう、因に好棋家の爲に當日も會場で申し込を受付けると（會費二圓）

本社主催の早廻り競走は今や他の總ての催し物を壓倒して全滿の人氣を獨占して居るがツーリストビユーローでは職業柄流石にこの競走を雲煙過眼視するわけに行かず、大連支部を初め各案内所員いづれも躍起となつて線路圖や時刻表と首ツ引き。

◇……

そこで滿日の豫想投票もいゝが此方は本職揃ひ、まさか所要時間の總計のみで滿足するわけには行かないとあつて、最短旅程をビユーロー內で募集する事になり、一等十圓、二等五圓、三等三圓の懸賞を發表した。

◇……

この懸賞、ビユーロー人にとつては一つの試金石で旅程計算式を必要とするだけにその式の立て方が直に商賣上にも應用され序にその計算で得た答へは滿日の豫想投票に當て一石二鳥、あわよくば內鮮滿周遊券をせしめやうといふ次第。

◇……

素人の計算、素人必ずしも輕視すべからず、こゝもまた早廻り競走をめぐり主催側の紅白兩班とビユーロー、それに一般ファンと三巴の計算競爭、果して何れが最善にして最短のプランを克ち得るか、非常な期待と興味を以て刮目されてゐる。

本社前蔡大嶺フル・マラソン
けふ午後一時本社前出發

選手通過豫想時間

▲往路
本社前　一時
常盤橋　一時四分頃
星ヶ浦正門　一時一七分頃
小平島　一時三五分頃
蔡大嶺　二時五分頃

▲復路
小平島　二時四三分頃
星ヶ浦正門　三時一五分頃
常盤橋　三時二九分頃
大廣場　三時三三分頃
本社前　三時三五分頃

主催　滿洲日報社

南蠻彩船（102）

鈴木氏亨作　布施長春畫

道中（二）

覆面の怪人！黒裝束の男は、滑るやうに、ツツ――と音もなく足調を作つて、庄右衛門の枕許まで來ると、すうッと！屈むやうに蹲つた。

彼は、手を翳して、庄右衛門の寢息を數へてゐる。

神坤算吸の術である。

凡そ忍ぶ者は、被施者の呼吸を計るを以て第一とす。吸調亂るれば忍者は秘帳の中に隱る――といふとが、唐の宙坤忍儀篇にある。

おそらく、彼は俗に云ふ、庄右衛門の寢息を覗つたものらしい。

しかも、これ等の行動が、俗人――普通凡俗の眼には見えないのだから、驚かざるを得ない。よく世間で隱れ蓑を着てゐるなどゝ云ふのが、卽ちこの種の術なのだ。

斯くすること三回、天地四方の鬼神に誓つて、然る後に術を施すとあるが如く、怪人の兩手が庄右衛門の寢顔の上の空間を、靜かに撫でゝゐる。

庄右衛門は甘美の眠りに誘はれて、深い熟睡に入つたらしい。これが夢幻降靈息神之術だ。云はゞ催眠術の一種で、催眠術は被施者を眠らすに過ぎないが、夢幻降靈息神之術は忍者が思ふやうな夢を見させることが出來る。

この術にかゝつたら最後、いつまで經つても夢が醒めることがない。

怪人は、同じやうな術を助八にも施した。

二人は、假死の狀態に入つて、宇治山田で伊勢音頭でも聞いて、大盡遊びをしてゐる夢でも見てゐるだらう。口をにや〳〵させてゐる。

かう書くと、大分くだ〳〵しいが、間髮を入れざるに施すので、一秒刻ともかゝらないのだ。

これが入神の術者になると、入つてきたが最後、寸忽の間に施して、すらつと飛び出して了はう。その間に仕事をするのだから、巾着切などゝちがつて、ことが大袈裟のやうだが、仕事が複雜な割に早いものだ。

石川五右衛門が、太閤の寢間を襲うて、千鳥の香爐を奪ひそくなつた時に、彼は夢幻降靈息神之術をかけ損なつたが、流石に大膽不敵な大盜賊も、太閤の威武には慴れを爲して、術がうまくきかなかつたものと見える。

黒裝束の怪人が、蹲んだと思ふと、忽ち起ち上つて部屋の一隅にすうつと消える。

白い帶のやうなものが、又天井からだらりと下る。

唐紙がすうつと開いて、すうつと閉まる。

その時、庄右衛門の部屋の燈臺の灯が、ヂヂ……と泣いた。

その音は「庄右衛門！庄右衛門！」と細い聲で、枕元で呼んでゐるやうなのに、彼は始めて眼を半眼に開いて、天井を見廻したが、寢返りをすると、また眠つてしまつた。

部屋は、海底のやうな沈默に歸つた。

翌朝、曉を告ぐる鷄の聲に、二人が眼を醒ました時は、東の窓が白々と明けてゐた。

「親方、今朝は早立ちですぜ！」

「あゝいゝ氣持だ。昨夕はぐつすり、よく寢たよ」

庄右衛門は大きい欠伸をした。

彼は、兩方の腕に力を入れて、ぐん〳〵ふつてみた。

「矢張り十二月の伊賀路の朝は寒い。今朝は白いものが落ちてゐるかも知れないぜ」

「こんな日は、天氣がいゝに決まつてますから、白い息の出るうちに、勇氣を出して、二三里突走るとしませう」

「それがいゝや」

庄右衛門は、起き上るとすぐ旅の仕度をした。

手水を使つて、朝の凌ぎをすますと、すぐ旅仕度をする。

庄右衛門は、旅裝を調へると、懐中に手を入れたり、蒲團の下を探したりして、首をかしげてゐた。

彼は、みる〳〵顔の色が變つて來た。

「親方どうかしましたか」

「なんだかしられえが、腰に卷いてゐた路銀を入れた胴卷が、見えないんだ」

庄右衛門の聲は震へを帶びてゐた。

滿日柳壇課題

▽「春は蘇る」「バス」「音頭」
▽四月十五日締切（各題五句）
▽各題別紙の事（住所明記）
▽秀逸に薄賞を呈します
▽本社編輯局川柳係宛のこと

滿日柳壇

春の街　　編輯局選

春の街足袋の汚れが目にとまり　大連　小熊　笑可
當てもなく身輕に歩く春の街
暗がりに來てふり返る春の街　吉林　吉泉　德市
カフェー街シヤン見えてる春の宵
春の空見上げて犬に突きあたり　大連　近藤　豐子
首のべて苦力が走る春の街　大連　伊藤　清勇
春の街薄くれないの風が吹き
奉祝のどよめき返へす春の街　大連　今宮龍三郎
チンドン屋馬力のかゝる春の街　大連　寺山青々庵
定額の學資で足らぬ春の街
寄宿舍の缺食多い春の宵　新京　羽根　清子
足どりが緩んで街の春を知り
久々に兒を歩かせて春の街　大連　谷　ちさせ
春の街女一人の憐ましさ　大連　眞鍋　八苦
襟足をくつきり見せて春の街　大連　河東美津雄
子澤山二列縱隊春の街　撫順　田中　二葉
ルンペンの春は我が物らしく過ぎ

〇小言の句訂正

醉ふにつれ小言いひ出す惡い癖　大連　林　惠美子
痛いこと外した伯父の小言なり　大連　星野美名都
娘十七小言を可笑しがり
聲へ話も交ぜて小言の長いこと
皿の缺け拾ふ襷子へ瀾高し

滿日 ちえふろく

童話 朝

文…政本いさむ
繪…武田伊知呂

おうせつまの出まどに 植木ばちの お花が 六つならんでゐます。

お父さん は、それを とても だいじにして 毎朝 目がさめると、何よりも先に水をかけに行きます。

「大きんなつたね」と、今 水をかけようとしてゐる お父さんに 不美坊がいひました。

「いゝだらう」

お父さん は、不美坊の方を ちらと見て とくいさうに

「みんな とても生き〜してきたよ」

「さうね、それに買つた時より うんと大きんなつたよ」

「さうだろ ホラ シクラメンなんか このあたりの はつぱは みんな 近ごろ出たんだ。それに きれいな お花が つぎからつぎから いくらでも 咲くんだね」

今、目がさめたばかりのやうな お日さんが お山の上へ そつとお顔を出して、二人のお話をきいてゐるやうでした。

「不美坊 見てみな、このはつぱがね、みんな 面白いことやつてるんだよ。わかる？」

「さあ」

面白いことつて 何かしら。一つ一つ はつぱの 表を見たり、うらがへして見たり、すかして見たりしました。

お父さん が にこ〜しながら

「おしへて やらうか」と、いひました。

「ホラ 見てごらん みんな お日さんの方へ 向いてるぢやないか」

不美坊は、六つの植木ばちを 一つ一つ見ました。

「ほんとね」

「八つ手 も、シクラメンも、ベコニヤもサクラ草 も、それにこのあひだ買つたばかしの フイリノギボシつていふのも、早やちやんと、こつちへ向いちやつてるぢやないか。ね、面白いだらう。」

不美坊は、かんしんしました。

「お早う。」

不美坊が お日さんを 見上げた時、お日さんの にこ〜した お顔が 不美坊を見ました。

「お早う」

その時、

「お日さんはねえ」と、お父さんが、いひました。

「お目目がさめると、みんなは元氣でゐるかしら、お花も、はつぱも、しぼんだり、かれかゝつたりしては、いないかしら。「お早う、お元氣？」さういつて、一けん〜、おにはやら、お家の中までのぞいてまはるのです。そして 溫かい光をおくつてくれます。それは ちやうど お母さんが 赤ん坊に おつぱいでも くれるやうに、「ちやうだい〜。」さういつて お花たちが みんなで あんなに 手を伸して おいしい お母さんの おつぱいのやうな光を すひこんでゐるんです。」

「かはいゝね。」

不美坊が 見とれてゐました。と おだい所の方から、

「ごはんですよ。」

お母さんの こゑがしました。

不美坊は お山をはなれて だん〜上つて行く お日さんを 見上げながら、

「ハーイ。」

と 大きなこゑで、それは お日さんにも 聞えるやうな 大きなこゑで、へんじをしました。（をはり）

考へもの 第九十四回

この五月人形 變ですね どこが違ふか

さあみなさん、こゝに出した二枚の寫眞をよく〜ごらんください。これは五月人形ですが、なんだか變ですね。どこが違つてゐるのでせうか。わかつた方は、來る四月二十二日までに、大連市東公園町滿洲日報社內「滿日日曜附錄係」あてお答へください。正解者にはいつものやうに二十名に限りご褒美をさしあげます。

第九十二回の分 マッチでした

第九十二回の考へものは、お臺所用の大きなマッチ箱を上からうつしたものでした。正解者が大へん多いので籤をひいて、今度は次の方々にご褒美をあげることにしました。大連市內の人は新聞社から出す當籤通知のハガキと引きかへに、本社でご褒美をお受けとりください。滿線の方には直接郵便でお送りします。たのしみにおまちなさい。

當籤者

▲龍井村桑村清▲大石橋中木利明▲四平街清男▲安東中塚正子▲吉林木原喜知▲營口小川泰一▲普蘭店大神辰次▲鞍山籾山春枝▲公主嶺矢島義雄▲旅順原世起子▲大連島末喜文▲同石川重厚▲同池田精一▲同近藤吉雄▲同林セキ子▲同鶴房子▲同赤井文江▲同藤崎マツエ▲同但馬美代子▲同田平美惠子

一年生は 斯くの如し

腕を示す小藝術家

ソレ大きなお口でチーチーパッパ……

教室異變

一寸目を放すと……

整列です 先生が手古摺る

親の溺愛ところかまはず

男故に喜ぶデス

先生はナンの事なし 廻りブランコですナ

ドウかとおもひますね

綠間の浴槽にひたつて　湯の香を滿喫

寫眞說明
【上】湯崗子溫泉の對翠閣
【中】熊岳城溫泉の熊岳河の砂湯
【下】五龍背溫泉
【カット】熊岳城へ行く勝景望小山

小閑を利用して快適な溫泉行
安くて、近くて、便利な……
春の行樂地案內

行樂の春四月、長い重くるしい滿洲の冬の氣持ちを新鮮な春に塗り替へるには何んといつても溫泉に如くものはないでせう、綠間の浴室から長閑に鶯を聞くといつた情景は一寸滿洲では想像もつかないけれど、然し滿洲にも冬で乾き切つた氣持を癒やすに充分な三つの溫泉があることは誰でも知り盡して居りますが、その外に未だ人に知られない二十數ケ所の溫泉が滿洲國內にあつて湧くが儘に、流るゝが儘に、捨てゝ顧みられない狀態に置かれて居るといふことは愛泉家にとつては全く痛恨事に違ひありません、三溫泉とはいふまでもなく湯崗子、熊岳城、五龍背の三つですが、一日、若しくは數日の休暇を利用して溫泉で春を滿喫しようとする人達のためには、この三つの溫泉が滿鐵沿線からは一番便利な所に置かれて居るので最も好適であると思はれます。

ホテルの內湯にも盡きせぬ野趣
その行程と宿料調べ

熊岳城

【行程】まづ熊岳城は滿鐵急行列車を利用すれば大連から三時間足らず、奉天から三時間二十分といふ、土曜の夕方から日曜若くは月曜にかけての行樂地としては先づ最適の距離、此處は熊岳河の源泉を掘ればどんどん滾々として盡きない溫泉が湧き、靑天井の下で砂湯を浴びるといふ野趣を味ふことも出來るのですが肌寒い四月ではこれはまだ餘り感心した話しではありません、やつぱり溫泉ホテルの內湯にひたるのが一番いゝのではないでせうか

【宿料】ホテルは室數和室が三十二で宿泊料は一泊二食付三圓五十錢から七圓迄、晝食料は一圓から一圓五十錢迄で、休憩料は五十錢、又別にホテル養生館といふのがあつて專ら自炊をするやうに便利に出來て居り、室數は四十、室料は一日一人八十錢から一圓五十錢迄、一人を增す每に半額增しといふことになつて居ります、途中の勝景望小山を迂廻して來ると一圓の馬車賃で足り、直接來れば十五錢、一泊、二泊の溫泉旅行地としては先づ申し分のないところです

湯崗子

【行程】次は湯崗子ですが、これは大連方面からよりも奉天方面からの方が斷然便利がよく、大連からだと「はと」で四時間と四十分、奉天から一時間半の行程、湯崗子驛を出て東北に四町、トンネルをなしてゐる楊柳の並木道は未だ綠の季節が程遠い事を嘆いてはゐますが溫泉場の境內にある池に糸を垂れ、ボートを浮べることは又都離れた感じを起させるに充分でありませう、溫泉旅館は總て湯崗子溫泉會社の經營で同一の境內に集まつて居りますが、對翠閣、玉泉館、淸林館等が一番有名なところ、その外に龍泉別墅がありますが、これは滿洲國人、ロシヤ人向き湯元は五ケ所で其の量は一晝夜三百石、溫度攝氏七十三度半、泉質は無色透明のアルカリ性に多少のラジユウムを含みリユーマチス婦人病、胃腸カタル、その他に特効をたゝへられて居ります

【宿料】對翠閣は室數和室二十六、洋室三、室料は三圓五十錢以上二十圓迄、食事料は朝一圓五十錢、晝夕各一圓五十錢、玉泉館の室數和室二十二、室料は一圓五十錢以上二圓五十錢迄、食事料朝一圓、晝夕一圓五十錢、その他自炊の設備もあるさうです、淸林館は室數和室四、他に九十疊間が一つ、室料は八圓以上三十圓迄、休憩料は五十錢

五龍背

【行程】次は五龍背溫泉ですが、これは安東から汽車で三十五分、奉天から五時間と云ふ距離、旅館は五龍閣、保養館、娛樂館に分れて冬も內湯の設備があります

【宿料】五龍閣本館は室數和室十四、室料一圓五十錢以上七圓迄、食事料は朝一圓二十錢、晝一圓五十錢、夕二圓といつたところ保養館は室數は和室が七室で六十錢以上八十錢迄の室料、娛樂館は室數和室が四室で四十錢といふ安い室料です

ラヴ・シーン　佐方幸

かうまでして聽かなくとも良かりさうなもの……。

一年前の回顧

畏し關東軍に勅語
（四月十五日）

大元帥陛下には關東軍に對し優渥なる勅語を賜つたので卽日武藤司令官及び津田第一遣外艦隊司令官に對し、これを傳達し同時に伏見軍令部長宮殿下は第二遣外艦隊司令官に對し感謝のお言葉を賜はり濱崎參謀次長は第二遣外艦隊司令官並に駐滿海軍部に對し謝辭を送りました。

芳澤前外相の來連
（同十六日）

非公式に上海、天津、北平と南支北支の巡遊を終へた前外相、貴族院議員芳澤謙吉氏は滿洲國視察のため箸本代議士、岩城子爵、宮崎幸介氏らを帶同して海路來連、二日間滯在し、十八日朝、新京へ。

定期船日發制開始
（同十七日）

日滿交通が頻繁になつて來たので海路交通をうけたまはる大阪商船では、いよ／＼定期船の日發制を實施することになりましたが、そのトップをきつて十七日早朝、香港丸が入港しました、何しろ日發制の初陣だといふので船客は豫想よりもずつと少く至極閑散なもので一等客がたつた一名、二等客が十四名、三等客九十三名、計百十名でありました。

ばいかる英船と衝突
（同十八日）

十七日神戶を出帆したばいかる丸が夜十一時二十九分伊豫釣島沖を航行中英國貨物船ムンガナ號と接觸し、ばいかる丸は中央左側上甲板約二間を破壞され、長途の航海危險のため十八日午前一時三十分快速力で神戶へ歸港しましたが、被害は五、六萬圓、幸ひ船客三百六十四名は一同無事でありました

大工事敦圖線開通
（同十九日）

滿洲國經濟上一大變化を劃する大工事として多大の期待が寄せられてゐた滿洲と朝鮮をつなぐ敦圖線百九十キロの鐵道敷設工事は一年半の歲月と巨額い費用と二萬數千人の生死を超越せる努力の結果漸く完成したので、十九日滿洲國代表並に森本憲兵司令官、山崎滿鐵理事、靑木地方事務所長、佐藤建設局長などによつて榮ある試乘が行はれました。

『旅順要港部』復活
（同二十日）

滿洲事變を機としてわが海軍の關東州沿岸並に北支一帶に亘る警備が重大關係を有するに至つたので、海軍當局ではいよ／＼十二年振りに旅順要港部を復活することになりました、この發表によつて從來の第二遣外艦隊は因に、同艦隊は全部旅順要港部司令官の指揮下に隷屬され平戶を旗艦に常磐、神威、第十六驅逐隊、栗、蓮、刈萱、第十五驅逐隊萩、薄、蔦の七隻が旅順を根據地として常置されることになりました。なほ要港部司令官には津田靜枝少將、參謀長には久保田久晴大佐がそれ／＼任命されました。

警務機關變革問題
（同二十一日）

關東廳の警務機關變革問題に對し突如廳內に反對運動が起り、五千餘の警察官を包容する警務局はもちろん內務、財務兩局とも一齊に結束、「寧ろ從來の警備機構は事變前と異り更に擴大充實せざるべからず」との意見を以て飽くまで此の變革案の阻止運動を繼續する旨宣言し、二十一日午後一時から廳內に緊急全體會議を開いて左の如き決議をしました。

決議

我等は外務省警察機關にする軍の或る一部の策動に絕對反對す

胃腸・榮養
わかもと
專賣特許
慢性胃腸病
胃腸組織賦活作用と病原療法
胃酸過多症、胃アトニー、胃潰瘍、食慾不振、腸カタール、慢性下痢、常習便祕等に對して、重曹、苦味劑、次硝酸蒼鉛、チアスターゼ等の化學劑或ひは乳酸菌劑等を處方して所期の効果を收め得ざる場合に於ても、ヘーフエ菌劑「わかもと」の投與によつて滿足すべき効果を見得るは、臨床醫家の屢々經驗し痛感せらるゝ所であらう。
佛國の胃腸病學者ルネ・グートマン博士は「普通の刺戟的對症藥劑とは頗る異り、胃液の分泌を整へ腸の活力を昂め、消化不良其他の腸胃疾患の根源たる、組織の異常を正常ならしめる作用を有する」と述べてゐるが、即ち前述せる如き各種の胃腸疾患は、症狀を異にすと雖も、根本は齊しく腸胃の組織異常より發するものなるに鑑れば、組織を強化しその分泌運動を正常ならしむる「わかもと」が、一劑にしてその効を收め得るも異とするに足りない。
即ち「わかもと」の如き純正ヘーフエ菌劑は、その包含する多種の優秀なる活性酵素により、體細胞殊に消化器細胞中に生成する消化酵素を活性化して、生理的に消化、吸收、排泄等の作用を活潑ならしむるものなれば、他の化學劑に於けるが如く、絶對に副作用、習慣性を伴はず、連用して益々胃腸を強壯ならしむるを特長とするものである。
結核疾患
綜合榮養と抗菌素の增加
結核疾患に對して、榮養補給の急務なるは贅言を要しないが、「わかもと」の主成分たるヘーフエ菌は微生物として生存する必要上脂肪、蛋白、アミノ酸、含水炭素、無機塩類ヴイタミン等、許多の貴重なる榮養素を具備し、結核患者の消耗せる榮養を補ふ上に於て著しき効果を有するは、既に臨床上幾多の實驗を經た所である。
特にヘーフエ蛋白中のグルタチオンが、人體の生活力を旺盛ならしめる事は、サー・ホプキンス博士等の立證する所であり、主として網狀織內系統、即ち肺臟、肝臟、脾臟、副腎等の機能を亢進し、血液中にコレステリンの含有率を增加せしめ、結核菌の感染、繁殖に對して防衛の役目を果し得るものなることが、明らかにせられた。
「わかもと」が何等の解熱劑的成分を含まざるに拘らず、結核患者に投與して、結核熱の漸次解熱を見るは、前述せる網狀織內系統機能の亢進が齎す必然の結果として、結核菌の繁殖と、病竈に抗菌素の增加を來たし、菌毒素の障碍を抑止し得るものと解せざるを得ない。——勿論これは單にグルタチオンの作用のみに非ず、「わかもと」が包含する各種の榮養素、酵素、ホルモン、特に豐富なるヴイタミンB等の作用が、與りて力ある事を想像し得られる。
貧血・衰弱症
血液像に及ぼすヘーフエの作用
ヘーフエ菌劑「わかもと」の血液像に及ぼす影響に關しては、昭和七年京都帝國大學微生物學教室に於ける、精密なる實驗の結果、赤血球及び多核白血球は、本劑投與後二日目より增加し始め、四五日にして最も著しき增加を示したとの報告がなされ、「わかもと」の造血劑としての効果は、認識せらるゝに到つた。
貧血、衰弱症に對する「わかもと」の効果は、これを二方面より觀察する事が出來る。即ち「わかもと」が有する多種の活性酵素が全身の細胞機能を旺盛ならしめ、患者の體內に榮養、造血の作用を振起せしむること、及びヘーフエ菌が自體の榮養として保有する、廣汎なる榮養素を補給して、患者の榮養狀態を改善すること、特にコロイド鐵、銅、ヴイタミンE等、造血に必須なる成分が補はれ、體內に於て合成せらるゝことが是である。
從來の榮養劑、造血劑が、當然收むべくして、滿足すべき効果を收め得なかつた理由は、單に榮養素、造血素を補給するに止まつて、患者の衰弱せる榮養機能、造血機能を恢復せしむる方面を等閑視せる爲であるが、純正ヘーフエ菌劑たる「わかもと」は、一方に於て榮養、造血の機能を昂むると同時に、他方に於て、豐富なる榮養素、造血素を補給するものなれば、その効果は期して待つべきものがある。
脚氣・神經衰弱
抗脚氣ヴイタミンと腦神經榮養
脚氣と神經衰弱とを、同系統の疾患なりと云はゞ奇異の感あらむも、これらは何れも從來屢々考へられし如き、一局部的疾患たらざるは明瞭であつて、一般慢性疾患と同樣、全身的の障碍なるは云ふまでもない。
神經衰弱の原因は一にして足らぬが、日本人にあつては食餌の關係上、脚氣とひとしくヴイタミンBの缺乏より來たる場合が意外に多い。必ずしも第一次的原因に非るも、腦神經の受くる強烈なる刺戟がヴイタミンB缺乏症と結合して、新陳代謝障碍を起し、蓄積されたる疲勞物質が中樞を犯して、神經衰弱を惹起する場合は少くない。
ヘーフエ菌劑「わかもと」が、豐富なるヴイタミンBの給原たるは既に定評の存する所直接ヴイタミンB缺乏症たる脚氣に對して、治療及び豫防効果を有するは當然であるが、同時に他の榮養素、酵素、ホルモン等の綜合作用により、新陳代謝機能を活潑ならしめ、疲勞物質の分解を促すと共に、レチチン、ヌクレイン等特殊の神經榮養素を具有して、腦髓に休養を與へ、衰弱の恢復を圖るは、他の單純なるヴイタミン劑等に見る能はざる特長である。
殊にヘーフエ含水炭素たるグリコーゲンがヴイタミンBと共に、心身の精力原として疲勞を恢復し、過勞が齎し易き疾患を防衛し得る點を特筆しなければならぬ。
藥價低廉
三〇日量　一圓六十錢
發賣元・榮養と育兒の會

滿洲日報
四月十四日發行
大連市東公園町三十一番地 滿洲日報社

北支の日支諸懸案は地方問題として解決
黄氏の權限を擴大强化

【上海特電十四日發】南昌會議においては最近日蘇、日米の親善關係が漸次進行しつゝあるので、支那は益々國際的不利に陥る懸念あるためこの際日支關係を積極的に匡正する必要を認めた模様で、北支の日支懸案も地方問題として取扱ふこととなり、黄郛氏の權限は頗る擴大された模様である

【上海特電十四日發】南京來電によれば日滿支間の鐵道、郵便聯絡問題につき黄郛氏は北支と南京共同の特別委員會を組織することに決定したが、急速の實現は頗る疑問である

先づ通車問題解決
黄郛氏の提言を容れて

【南京十四日發國通】南昌における蔣、汪、黄三巨頭會議の内容につき聞する所によれば討議の中心は黄郛氏の提言せる北平政務委員會の權限擴張問題におかれ蔣、汪兩氏は遂に同委員會の權限擴張強化による北支諸問題解決案を承認し、通車、通郵問題の内、先づ解決し易しと觀られる通車問題から着手することにも贊意を表明し且つ之によつて國内方面の反響を觀た上で、漸次一般對日問題に着手するに決した模様である、汪精衛氏は會議を終へ本日軍艦にて南昌發黄郛氏も汪氏と前後して南京に入る豫定であるが、一方有吉公使は汪、黄兩氏の歸京を俟つて十七、八日頃南京に赴き歸國挨拶を兼ね、黄、汪兩氏と日支諸問題につき意見交換の豫定である

權限擴張は違法
立法院またも横車

【上海特電十三日發】南昌會議で北支對日方針が緩和したことに關し立法院は十三日秘密會議を開き黄郛氏の日支問題解決案に反對し別に立法院案を蔣介石氏に建議し採擇を求むることゝなつた、卽ち北支政務委員會の權限を擴張し黄郛氏が日支間懸案の解決に當ることは國の主權喪失を來す虞ありとし又立法院の審査を經ざる違法のものとし反對することに決したもので從來反蔣の色彩濃厚な立法院が今回も横車を押したものである、この反對建議に西南派が如何なる態度に出るか注目される

滿洲鐵道早廻競走 紅白兩班走行圖
（走破總距離五、二一〇粁四）

十四日午前五時現在	所要時間	走破粁數	實走粁數
紅班	三日一四時	一三六二・六	二〇九二・一
白班	三日六時五分	一三九九・三	一九八四・二

紅班　白班

大公報所論

【天津十四日發國通】本朝の大公報紙は通車、通郵問題につき左の如く論じてゐる

通車、通郵問題を論ずるには吾人は溯つてその根源たる塘沽協定より出發せねばならぬ、抑々塘沽協定なるものは中國軍隊は指定區域の線に入るを得ず、日本軍亦長城線に退出すべきを規定せるもので、事實上一國境線を劃し日本軍の東省占領を承認せるに等しく實質的には滿洲國を承認せるに等しいものである若し今次の日本の要求が塘沽協定の範圍外なれば之を拒絶すべきであるが、通車、通郵問題は事實上日本の東四省占領を承認し、日本の占領區域と中國その他の區域と平和狀態下に並び存する現狀にありては當然のことで正式滿洲國承認に至らざる範圍で辦法を考究すべきである、要するに既に塘沽協定を認めた中國は今更通車通郵に反對する理由なく之に反對するならば寧ろその根幹たる塘沽協定に反對すべきで、この際中國としては寧ろ此等の問題を正當に解決し塘沽協定所定の限界を屈辱的失敗の限界として日本側が當協定範圍を超えたる場合、之を明かに拒絶し、日本軍の察哈爾駐屯或は停戰協定區域への侵入等に對しても嚴重抗議しその撤退を交渉するを以て得策とする

北支一帶に 謠言頻々

【新京特電十四日發】北支一帶に頻々として傳へられてゐる謠言は黄郛氏の南下以來益々激烈となり支那一流の大デマとして滿洲國皇帝が東陵參拜の爲に北支乘込説、日本軍の察哈爾省侵入、日本軍飛行機襲來、黄郛氏が南下の際家財全部を持ち去りたる説、日本が通車、通郵問題に關し最後通牒を發したとの説、滿洲國の間諜が北支地方に潜入し北支と滿洲國との併合運動中、日本將校數十名の北支侵入説等を以て大々的逆宣傳を行ひつゝあり、同時に漢字新聞等は連日この謠言を記事にし今や北支一帶は一大危機に切迫ぜりと論評し、北支附近の住民は戰々兢々として今や大動揺を來してゐる

孫軍部下護送

【北平十三日發國通】北平軍事分會は孫殿英解散部下の土匪化を防ぐため、これ等の兵士を河北、河南、安徽、江蘇、山東の各原籍地に護送する事となり、平漢、津浦兩線各驛に對し治安維持並びに脱走防止方嚴命するところあつた

ベリンガム潜水艦根據地
設置説無根 米海軍否定

【ワシントン十三日發國通】最近米國政府がワシントン州太平洋岸ベリンガムに潜水艦根據地を設置するとの説あり、右報道に關し地元ベリンガムより海軍省當局に照會があつたが十二日海軍省當局は右報道を否定し左の如く言明した

ベリンガムに潜水艦根據地を建設する如き計畫は絶對にない、ブレマトウに於けるピーゼットサウンドだけで充分太平洋岸に於ける米國海軍の必要を充してゐる、尤もコロンビア河口近くのタングポイントステーションに驅逐艦潜水艦根據地を設置する運動があつたが海軍軍令部では反對して取止めとした

モーリス男
高橋藏相を訪問

【東京十四日發國通】十二日入京せる佛國財界の重鎭モーリス・ロスチャイルド男は十三日午後高橋藏相を訪問し來朝の挨拶を述べて懇談してた、會見後高橋藏相は左の如く語る

私が親密だつたのはモーリス君の父親の方で今度モーリス君が私を訪れて異れたのは彼が父親から日本に行つたら私と若槻男を訪問しろと電報を受けたからださうです

陸相問題を繞る 軍部内の空氣
政府成行きを注目

【東京特電十四日發】林陸相の進退を決する陸軍三長官會議は十四日閑院總長宮殿下の御歸京をお迎へして十五日をもつて開かれる、これまで政府及び陸軍の首腦部が交々林陸相に對して留任を勸告したが、陸相は頑として聽き容れず今やその辭任は九分九厘まで確定的となり、十五日の三長官會議にたゞ一縷の望みがつながれてゐる譯であるが、この問題を繞つて陸軍部内の雲行頗るデリケートのものとなり、政府はこれを憂慮してゐる、目下陸軍の内部には大要次の如き意見が有力となつてゐる

一、林陸相個人の心情も固より充分考慮する必要あるが陸相の位置は全陸軍の統制上最も重大であるから今日の情勢からみて若し陸相更迭が陸軍のため不得策とすれば個人の希望が許されぬ場合も考へねばならぬ

一、林陸相の心情は國務大臣としての立場から充分尊重さるべきである、從つて辭任は遺憾であるが已むを得ずこれを認め、後任者を入閣せしむる場合には、林大將の眞意が充分に徹底さるゝとともに政府に對して閣僚の綱紀問題及び政府今後の政策の上に陸軍全體の意向を飽くまで尊重せしむる條件を附帶しなければならぬ

陸相問題協議
あす三長官會議

【東京十四日發國通】林陸相の辭任については十三日も眞崎教育總監、植田參謀次長、柳川次官は政府並びに部内其他各方面の情勢を聽取して重ねて留任を懇望したが陸相の態度鐵石の如く飽迄辭意を固持してゐるため一切の成行は十四日夜閑院參謀總長宮殿下の御歸京迄持越されてゐる、然るに參謀總長宮殿下御歸京後、林陸相は御都合を奉伺して同夜にても直に宮邸に伺候、辭表提出に至つた顛末を一切言上、三長官會議は十五日午前中に陸相官邸に開催されることになる模様であるが、部内一致した意向から三長官會議においても陸相の留任を勸められることゝ豫想されるが、この場合に至つても陸相が飽迄辭意を固持し後任陸相を推薦する場合は三長官會議も陸相の意向を容れて後任陸相を決定することになる外ないがこの場合陸相は後任陸相第一候補として眞崎教育總監を推すものと見られ教育總監としては朝鮮軍司令官川島義之大將が推されることになる模様である

行政移管は愼重に
傍系會社分離は具體化
うすりい丸船中にて 八田滿鐵副總裁談

【うすりい丸にて加藤特派員十四日發】滿洲國御大典の盛儀に列席後上京、中央と種々事務打合せ中だつた八田滿鐵副總裁は林總裁に一足遅れ松本、野村兩秘書帶同十三日門司出帆のうすりい丸に乘船歸連の途に就いたが船中身體の休まる暇もなくケビンに籠つて重要書類に目を通してゐる、記者が刺を通じ面會を求むればその多忙のうちにも拘らず快よく面接語る

上京中は色々仕事が多く書類などもかうして船の中で見る始末さ、滿鐵附屬地の關東廳移管問題は如何にも拓務省と我々との間に諒解がある樣に報ずる向があるやうだが、自分の在京中は何等話はなかつたし關東廳側がこの問題で奔走してゐるとはみられなかつた、そんなわけで自分は何等知らないといふ旨を本社の方へ打電させた程である、この問題はもつと愼重に無理のないやうな協議を合理的にやる必要がある、次に傍系會社の分離だがこれは調査課のものが專門で調べてゐる筈で既にある程度までは具體的になつてゐるやう歸任の上聽いてみる氣だ、歸任したら近いうちに新京に出かけるつもりでゐる

最後に本社が第一萬號並に三十年記念事業として選んだ鐵道早廻り競走に對し、頗る我意を得たさいふ面持で言葉を續ける

滿洲國の帝制實施に當つて斯うした意義深い試みは頗る時宜に適した壯擧で、實は東京支社の依賴で激勵の一文を書いて送つたやうなわけだ、我々も一關係者として興味深くその成行をみてゐる、色々困難な事もあらうが飽くまで壯擧の成功に努力して貰ひたいものだ

副總裁もまたこの早廻り競走のファンであることを發見頗るその意を強うした

鐵路總局事業費 三千萬圓を承認
近く重役會議に附議

鐵路總局の九年度事業費豫算は三月中に總局より滿鐵本社に提出されたが、八年度内に決定を見ず持ち越されてゐた、かく總局事業費豫算が問題となつたのは總局よりの要求が約五千萬圓であるに對し滿鐵の資金繰りは到底これを容れる事が不可能であつたためであるが、總局としても既に九年度に入り着々新規事業に着手せねばならぬ時期に入つたので決裁を急ぎ總局經理處長を上京せしめて在京重役に報告説明せしむるなど促進方につとめてゐたが、この程大體總額三千萬圓見當において認むることに決定、十五日八田副總裁も歸任するので、その上で本社に重役會議を開き細部にわたつて最終的決定をなす筈、しかして結局提出原豫算五千萬圓中約一千萬圓は車輛新造費であつたが、これは建設局の新線用車輛を本社九年度追加豫算に計上して急造しこれを總局に貸與する形式をとることゝして折合がついたから實際においては總局原豫算中から約一千萬見當が削減されたことゝなる模様であるこれで九年度總局事業費豫算問題も片づいたわけだが、總局よりは新舊借款利子が殆ど入らざるに反し事業費は年々膨脹する傾向が顯著だから滿鐵自體の財政に對する影響は今後一層深刻なるものあるべしと注目されてゐる

財政建直し會議
毎月二回定期的會合

【東京十四日發國通】金本位停止以來公債發行の一本槍でインフレ景氣を釀成して來た高橋藏相は財政經濟の現狀より世界經濟の情勢に鑑み從來の財政經濟政策を再吟味し根本的變更を加へ世界經濟に適應しつゝ財政建直しに着手の時期來れるを認め、理想的方針を決定し、藏相官邸に大藏省黒田次官、津島局長、日銀土方總裁、深井副總裁、正金兒玉頭取、大久保副頭取等會合し協議した、なほ高橋藏相はこの種會合は今後毎月二回位定期的に開く豫定と語つてゐる

蒲部隊の第三陣
けふチチハルに到着

【チチハル十四日發國通】蒲部隊先發隊第三陣浮村大尉以下〇〇名は本日午前七時勇躍決意を面上に輝かして元氣旺盛着齊した

民政署官有地 拂下入札

大連民政署では平岡町、若葉町、富久町、不老街所在官有土地百十筆の競爭入札を左の要領により行ふ筈

▲民政署にて入札及開札▲四月二十五日午前九時より午後四時迄入札▲二十六日午前十時より開札、各筆毎に入札價格にして豫定價格に達したる時その最高價格の入札者を以て落札者とす但し落札となるべき價格の入札者二人以上ある時は抽籤を以て落札者を定む▲落札決定の通知を受けたる日の翌日より起算し七日以内に賣拂契約を締結し同時に土地代金の金額及建築保證金（土地代金の百分の二十）を納入すべし▲入札保證金は各自入札價格の百分の五以上とし當日入札前現金又は國債を以て納入すべし▲競爭入札無資格者は(イ)本競賣に關係ある官廳の官吏(ロ)現に租税その他の公課及官有土地家屋賃借料の滯納あるもの

火葬場改善費
追加豫算に計上

大連市火葬場改善問題についてはその後市理事者において愼重研究を重ねた結果、既定方針通り一ヶ所に合併し經費十數萬圓を以て新築改善することになつたが萬全を期するため市議二名（多分天野、桑野兩氏）並びに大津衛生課書記に月末より二週間の豫定を以て内地における七種の燒却爐を視察研究せしめて參考に資したるのち五月末の市會に追加豫算を提出する運びに至る見込みであり、移轉場所については目下研究中なるも多分現在の白雲塞火葬場の後方地域を選ぶことになる模様である、なほ廢報の小住宅建設追加豫算も又右市會に上程されるであらう

白衣の勇士の一行八十七名
定期船で凱旋

北滿熱河北支那方面に皇軍の武威を發揮した滿洲國建設の偉大なる犧牲者白衣の勇士一行八十七名は十四日十時出帆の香港丸で一路宇品へと凱旋したが埠頭は定刻一時間前より歡送の市内諸學校生徒婦人團體在連官民に埋められ赤、青紫取混ぜた市内各團體旗は折柄の潮風にはためきいやが上に傷病兵諸勇士の凱旋行氣分を横溢さすかくて定刻十時銅鑼の響き萬歳の歡聲等歡送の交響樂の嵐の中に目出度く海路凱旋についたが輸送指揮官中野義雄一等軍醫は語る

今までは御用船照國丸で送つてゐたが今度始めて定期船で凱旋さすことになつた今度の傷病兵は戰傷者は四名他は内傷者ですが御覽の通り元氣なものですよ

松花江航行
四月末に開始

【ハルビン十三日發國通】北滿も解氷期に入り本月末には本年冬籠りしてゐた汽船が華々しくハルビンを出帆して松花江下流に向ふことになつてゐるが、本年度の航行期においては約八百萬噸の貨物と七萬人の船客が動くものと豫想され、この收益金も國幣約五百萬圓に達するだらうといはれてゐる、なほ本年度の松花江沿岸貿易は非常な盛況をみる見込である

衛生會議に出席

來る三十日から三日間東京文部省にて開催の學校衛生技師會議へ關東廳からは警務局衛生課加藤了博士が出席することゝなり、來る二十一日出發する筈であるが、會議議題は「學校看護婦服務規定制定に關する件その他」である、なほ加藤博士は引續き内務省に於て開催の衛生技師會議にも列席の筈

江上視學官は
心理學の權威

栗林關東廳視學官の後任として近々來任する新任江上視學官について鹽原秘書課長は次の如く語る

江上氏は性極めて穩健で外遊中には主としてライプチッヒ大學において兒童心理學並に師範教育を研鑽した最適任者である、かつてコペンハーゲンにおける第十四國際心理學會ダブリンにおける第五回世界教育聯合會議等に出席したこともあり、これ等の研究の結果を以て滿洲教育界のため身命を捧げて精進したいといつもいつてゐた人で大いに期待してゐる

關東廳辭令（十三日）

關東廳屬 福田榮一　任關東廳警視（高等官七等）警務局勤務を命す
關東廳書記官兼關東廳理事官 鈴木一哉　依願免本官並兼官

ばいかる丸船客

【門司特電十四日發】十六日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客諸氏
會社員増田潔男、同小須賀米策、量器製作業高畑小十郎、工業家十文字俊夫、山崎章、曾和英一郎、森川藤次、伊澤勇、廣田壽一、山崎重章、中尾達茂、山下太郎、江口爲人、福山伍郎、藤田武雄

うすりい丸

十五日午前七時三十分大連港外着豫定

人事

▲平川高市氏（大連署司法主任）十五日午後七時三十分着列車で着任豫定
▲松本源藏氏（城子疃郵便局長）新任挨拶のため十四日市内歴訪
▲久保田完三氏（滿洲國體協代表）十四日入港の吉島丸にて歸連
▲小川増雄氏（協和會代表）同上
▲傷病兵一行八十七名 十四日出帆香港丸にて内地へ凱旋
▲竹中政一氏（滿鐵理事）十九日入港の扶桑丸にて東京より歸連の豫定

蛇角

◇如何に人絹時代とはいへ、人絹財界の醜態を見よ。
◇政界もまた人絹時代、人絹大臣なンてのも居るさうな。
◇本絹大臣が罷めたくなるのも無理はない、一體ボロ内閣は……。
◇ホイこれは失言……檢察局から喚ばれる前に取消し。
◇假令失言にしても「ボロ裁判」はチト常軌を逸し過ぎた。
◇取消して濟む問題もあり、取消しても濟まぬ問題もあり。
◇白班長驅、紅班長驅、兩班の行動愈々端睨すべからず。
◇疾驅する犬追ふ如く飛ぶ燕。

生活の虹（101）
菊池寛作　志村立美畫

新しき同情（三）

綾子は、墓地から眞直ぐに、紀尾井町の、邸に歸つた。

綾子は、内玄關の方へ廻つて、そこから上つて行つた。

つれの日にさへ靜かな廣い邸の中、出棺の後の召使たちの氣のゆるみが、森閑として人の居る家のやうな氣さへしない。すんなく自分の部屋へ、應接室の廊下を、曲らうとすると、玄關番なり、家扶なり、家從である、長くゐる伴根と云ふよぼよぼの老人が、また馴染薄い綾子を、突差に見て、老眼鏡の中から、チロチロにらみながら、やがて、それと知ると、にわかに人の善い笑顔になつて

「これは、まア、綾子さま。お獨りでお歸りでございますか。みなさまは、まだでございませうがな……」

と、云つた。

綾子は、輕くうなづいて、典子が自分より先に邸には、歸つてゐないのを、知つて、ほつとなるのだつた。

部屋へ入ると、片隅のウォッシュ・スタンドの水を、シヤアシヤアと氣持よく音を立てて出すと、涙によごれ、興奮に、熱くなつてゐる顔を、サッパリ洗つて、サッサと、帶をとき、喪服を脱ぐと、此處へ來る時、着て來た、自分の力でこしらへた銘仙の對に、アッと云ふ間に着更へてしまつた。

赤い花模様の帶を、キチンと締めると、憗然と、机の前に坐り、抽斗の中に、有合はせた、白い便箋と封筒とを取出して、ペンをにぎると、硯の中に、たまつてゐる、云ひ度いことが、勢ひよく紙の上に流れた。

お兄上樣。

おさらばでございます。もう一度お兄樣にはお目にかゝりたう存じますが、どうぞ、このまゝおゆるし下さいませ。

不思議な、繋がる血縁にて、お父上の御臨終の日より、數々一方ならぬ御心づかひを、私は心より感謝致して居ります。が、いろいろ考へますに、典子さまの、私に抱いてゐられる耐へがたい嫌厭の情は、到底解く由もなく思はれますし、その上、私はかうした生活には何となく適しがたく育てられて參りました。

わがまゝでございます。お兄上さまの御存知のない伯母の家の貧しい生活では、私はみんなから大事にされ、尊敬されて居りましたの。私にはいつもその生活が戀しく、もとの生活の方がずつとずつと住みよいのでございます

私は、働いて居りました方が、ずつと性に適つて居るといふことを、此度しみじみと感じたのでございます。

お父樣も亡くなられて、いまは全く、典子さまの云はれる通り私も典子さまには、姉妹らしい情を抱くことはできません。前々から、私は居なかつたものとお思ひ下さいまして、再び、私の身柄を、お探し下さいませんやうに、お願ひ申上げます。何卒、私の決心をおゆるし下さいませ。

綾子

と、走り書いた時に、廊下に、驅けて來る人の足音がした。

待望のフル・マラソン 愈よあす午後決行
見よ！若人の熱と意氣を 恒例・春のシーズン開き

滿洲記録の更進か、将また日本記録への躍進か、と異常な期待を以て待望され「本社主催の本社前蔡大嶺間往復フル・マラソンは愈々明十五日午後一時を期して本社前發着點より旅大南道路上に於いて激戰の幕が展開される、馳せ參ずる全滿選拔四十一名の戰士が數旬に餘る猛練習の總決算日である、頃は「これ春」快走するは「これ、熱と意氣とに燃ゆる若人達」來り見よ、白衣の若人達が榮ある昭和九年度の覇權を目指して勇躍快走する颯爽たる勇姿を！なほ本社では本社前に掲示板を設け星ケ浦、小平島、蔡大嶺引返し點にそれぞれ本社員を特派して一々戰況を連絡報道し掲示することゝなつた、選手並に應援團の注意事項及び選手豫想時間左の如し

競技者への注意

出場選手は當日午後零時十分までに本社に參集一部は黒字、二部は赤字の胸番號を本社員より受取り午後零時三十分より擧行の宗像氏優勝旗寄贈式に參列せられたし、また着衣は成るべく風呂敷等に一纏めにして係員の指示を受けられたい、尚競技中負傷者若しくは急病に罹つた場合の應急手當を遺憾なからしめるため自動車を以て救護班を組織し大連醫院醫學士大賀潔氏及看護婦二名これに乘込むから競技者は遠慮なく申出でられたし

應援者への注意

競技規定中の如く應援者に反則行爲があつた場合折角奮闘の選手が競技から除外されることになるので應援者は特にこの點注意せられたし

選手通過豫想時間

地點	時間
本社前	一時出發
大廣場	一時二分頃
常盤橋	一時四分頃
星ケ浦正門	一時十七分頃
小平島	一時三十五分頃
蔡大嶺引返點	二時五分頃
星ケ浦正門	三時十五分頃
常盤橋	三時二十九分頃
大廣場	三時三十三分頃
本社前決勝點	三時三十五分頃

フル・マラソン蔡大嶺折返點の準備

新入社員へ百日の講習廢止
滿鐵が今年から斷行

滿鐵では毎年新入社員に對する教育方針として四月末より八月に至る約百日間本社において會社事情及び支那語の講習を行つて來たが今年よりこれを廢止することに決定從つて四百二十名の新入社員は入社匆々直に現業に配置され夫々執務することゝなつた、かく社員養成方法を改めたのは新入社員の數が前例にない多數なため本社にこれだけの多人數を收容するだけの室がないのと社業擴張と手不足で新人社員を久しく遊ばせて置くとが出來ぬためだが夏の末まではゆつくり大連で遊ぶことが出來るものと思つてやつて

來た 新入社員らは大連着のその日に「君はすぐ圖們に行き給へ」といはれてびつくり「圖們といふところには何處を通つて行きますか」と反問するなど非常時滿鐵らしい惱しい光景を見せてゐる、右につき土肥人事課長は語る

新入社員を集めて百日間の講習をなするのは永年の慣習だつたが今年は實際問題として不可能となつたので廢止し直に實務に就かせることゝなつた、しかし會社事情一般は知らせることが必要だから社内のエッキスパートに夫々の部門の講義をして貰つてそれをパンフレットとして讀ませ、又支那語の方は各自何らかの方法によつて勉強して一箇年後に四等試驗に合格することを條件とすることになつた、すぐ實務につかせるのは氣の毒のやうだが今年から直ぐ常務員又は技術員に採用して居るのだから埋合せはついてゐる

函館罹災民に綿ネル御下賜
皇后陛下から

【東京十三日發國通】皇后陛下には函館大火に際し罹災民に御同情遊ばされ十二日罹災民中の六十歳以上並に十四歳未滿の寄るべなき孤獨者及重傷病者四百七十八名に對し白綿ネル御下賜の御沙汰あらせられ右御下賜品は宮内省より同夜佐上北海道長官宛發送した

返すぐも殘念な比島側の態度
本社主催の講演會を前に 久保田、小川兩氏來連語る

極東オリンピック大會滿洲國參加問題解決のため東京、マニラ、上海と寧日なき活躍を續けた滿洲國體育協會代表久保田完三氏及び上海圓卓會議應援のため赴滬中であつた協和會特派員小川増雄氏兩氏は上海圓卓會議

決裂 のため十日入港の青島丸で青島經由、林田滿洲體協主事その他運動關係者の出迎へを受けて一先づ歸滿、月餘にあまる旅裝を遼東ホテルでといたが兩氏は交々語る

決裂しやうとは自分達は考へて居なかつた、必ずや正義の滿洲國の主張が貫徹して圓滿解決するものと信じて居た、然るに比島側の思はぬ態度で決裂したことは我々にとつてはかへすがへすも殘念である、先月二十二日比島體協理事會で山本先生が例の憲法上の解釋で比島の連中も大いに考へるところがあり、滿洲國參加も印度の參加當時と

同じ 條件で參加し得るやうな運びになつて居た、然るに愈々圓卓會議になつて比島代表として乘込んで來たターン代表は比島會議に出席をして居ない人だつたので我々は實に意外に思つた、會議の内容はすでに新聞紙上に現はれて居る通りで支那側は

(1)極東大會最高委員會で解決しよう
(2)又は大會の定期委員會で解決しよう

と言ふ二案を出し日本側は

(1)多數決で問題を解決しその採擇を比島に一任しよう

と言ふ

案を 提出した結果、比島は支那側の第二案に贊成した、これは比島が、第二案を採つて今度だけは日本が比島の大會に來てもらへるであらうと考へて居たらしい、然し日本側は飽迄も頑張り大會の延期方を希望したが比島側が即刻の回答をさけ歸島後何分の回答をなすと言ふことで一先づ會議は終了した、然しこれは比島側の回答がなくても支那が飽く迄反對して居る以上決裂したと見做してよい、今後の我々の執るべき態度に關しては歸京後

本部 の連中と種々打ち合せて、最善の道を講じたいと思ふ、山本先生の連日の御奮闘に對しては我々は滿腔の感謝を捧げる

尚は兩氏は十四日午後四時二十分より本社講堂に於て開催する兩氏報告講演會に出席の上十五日午前九時發はとで歸京の由（寫眞は來連した小川（右）久保田（左）兩氏）

果然問題化した田村辯護士の失言
けふ檢察局に召喚さる

邪總のヒロイン藤森勝美に言渡された第一審の判決に對し「ボロ判決」と罵詈した勝美の係辯護士田村詢一氏の失言事件は大連地方法院の

神經 をいたく刺戟し森本法院長の相川辯護士會長の招致によつて問題は表面化さんとしてゐた矢先、果然監督權の發動となり大連檢察局では十四日午前九時當の田村辯護士を召喚、池内檢察官の手で

事情 を聽取するところあり、問題は遂に深刻化するに至つた、先年東京に於て一辯護士が判事を指して「小僧判事」と評したことが問題となり懲罰に附された事件があつたが、田村辯護士の舌禍事件もこれと同樣の意味で各方面の注目を惹いてゐる、右に就き田村辯護士は監督官廳及び地方法院に對し深甚なる

陳謝 の意を表すると同時に新野尾辯護士會副會長及び先輩齋藤辯護士は檢察局並に地方法院に諒解運動を試みつゝあり、多分圓滿解決を告ぐるものと觀測されてゐる

池内檢察官談

十四日監督權の發動として田村辯護士を喚問した池内檢察官は記者に對して次の如く語つた

唯單に呼んで當時の事情をただしただけで、懲戒處分云々に關しては何もまだ考へてゐない、他にもまだ二三の人を呼んで事情を聞いて見るつもりだが、監督官としての態度はそれからのことだ

誠に恐縮……
田村辯護士談

田村辯護士は恐縮して次の如く語つた

判決に對する私の感想談として「ボロ判決」云々の記事が某新聞に出て、誠に恐縮して居ります、あの言渡しを受け匙ながらず昂奮して居たものですから、私の單純癖からつい不用意にあゝした言葉を口に出してしまひました、誠に自責の念に堪へませぬ、あの言葉は決して判決を批許するといふ樣な立場から申したのではありませんでしたし、且つ私の眞意でもありませんでした本日裁判長と檢察局に對して陳謝と釋明とを致し謹愼してゐる次第でありまして、裁判の威信と尊嚴を思ひ、私達の職責を顧み今後は充分自重戒心して行く決心であります

斷じて許せぬ言葉
川畑裁判長憤慨して語る

兒玉事件の裁判長川畑瀨一郎判官は田村辯護士の失言事件に就き憤慨し相川辯護士會長と會見その責任を問ふところあつたがこれに對し同判官は語る

相川會長と會見したが先方で善處するからと諒解を求めて來たので「よからう」と答へたのみで、この會見によつて法院は諒解したとはいへぬ、或は先方の善處の方法如何によつては法院としても考へねばならぬと思つてゐる、申すまでもなく裁判は天皇の御名において行つてゐるもので、之に對し法律的立場からの批判は差支へないが「ボロ判決」だといふ罵詈は斷じて許されざる禁句であり、不謹愼極まる言葉である、この問題は啻々個人の非難でなく法の威信を損滅するも甚だしいことであると思ひ、辯護士の職にある人格ある人物の言辭としてはむしろ遺憾に感ずる次第である

保釋を許さず
勝美に決定下る

懲役八ケ月の一審の判決を不服として十二日控訴の手續を執つた兒玉事件のヒロイン藤森勝美は大内田村兩辯護人を代理に大連地方法院に保釋願を提出中のところ川畑裁判長は高井檢察官の意見を聽取した結果十三日附で「保釋を許さず」の決定が與へられた、これで七ケ月の獄中生活に疲れ切つてゐる勝美も當分社會に出ることが許されず、はるばる愛娘の自由となる身を信じて來連した勝美の母は落膽の餘り日夜泣き崩れてゐるといふ

酒井米子來る

元日活スター酒井米子並に葛木香一、光岡龍三郎、久米譲一行の實演廿數名は十四日午後一時入港の青島丸にて上海より來連したが十五日より五日間大連劇場にて實演をなし大連打ち上げ後は奉天、新京よりハルピンへ赴く豫定であるといふ

滿洲鉄道早廻り競走
白班の走破距離 俄然紅班を突破す
いよいよ第二期戰に入る

【奉天特電十四日發】本社主催滿洲鐵道早廻り競走は開始以來既に第五日目を迎へ兩班の心血をそゝいだ奇想天外のプランは着々選手の走行によつて刻々展開されいよいよ

興味 を増してゐるが、さきに紅班は溝河において佐野第一走者より河村第二走者に引繼ぎ更に十四日朝新京において白班また寺島第一走者より吉田第二走者に引繼いでこゝに紅白兩班とも第二期戰に入ることゝなつた、紅班第二走者は營口より溝帮子を經十三日中に溝帮子、山海關、奉山線の大部分を征服して錦州に引返し十四日早朝同地より朝陽支線に入り更に新義州まで

飛ぶ か、紅選手また朝陽、北票を如何にして走破するか北上して大通線に向ふか奉天に向ふか早廻り競走の興味は今や

一方 白班第一走者は大連より長驅新京に突進、滿鐵本線を一氣に走破して俄然走破距離に於て紅班を凌駕し新京にて第二走者に引繼いで吉田第二走者はこゝから飛行機にて一直線に南下した、白班選手は奉天で飛行機を捨てるか第二期戰に入るとともにいよいよ高潮に達して來た

紅班河村選手 朝陽に向ふ

【錦州特電十四日發】國境山海關より引返した紅班河村選手は十四日午前五時錦州に到着滿日支局にて朝食の後同七時四十分伊藤驛長のサインを求め再び車中の人となり一路朝陽に向け出發したが元氣頗る旺盛である

白班吉田選手 飛行機で南下

【新京特電十四日發】第二走者吉田要選手は午前十一時十分新京飛行場發多數見送りの中に南下した

車窓に眺める學良政權夢の跡
十四日山海關にて 河村紅班選手

溝帮子で通過證明を得た記者は直ちに奉山本線百十三列車に乘換へ十三日午前十一時二十分發一路山海關へ急行する、昨夜睡眠をとらぬため頭がボンヤリして何もかも夢中でやつてゐる樣だ、窓外遙かに連なる

奇峰は 熱河に續くそれであらうが大凌河の廣さも、野に遊ぶ羊の群も、野原に線を追ふ農夫の影も總てが大陸的な色と線で構成されてゐる、午後零時五十四分到着した錦縣驛頭には錦州本社支局長、總局錦縣辦事處の人達を始め多數が出迎へ大いに勵ましてくれる、先日此處を通過した白班寺島選手のことを耳にし鬪志として起る鬪志抑へ難く錦縣を出るや車窓に映える雄大にして變化に富む大沃野を眺めつゝ懐てポケットに

秘めた 鐵嶺驛のウキスキーに咽喉を鳴らす、やがて車窓遠く映る連山の緑波に白雪の浮城の如き投影を浮べるは學良政權の夢の跡、今は廢墟の築港で知られる葫蘆島である、韓家溝を過ぎれば本線唯一の興城温泉、若し暇あれば情緒豊かなローマンスでも拾つて見たい程懐しみを與へる平和な村だ、興城の東を前んで三方並立してその形狀より名を得た首山も亦見逃せぬ眺めだらう、綏中に停車して

窓外に 外を見ればこれは錦縣より乘車して管内巡視中の○○隊司令官三毛少將を迎へる滿洲國警備隊の軍樂吹奏の勇壯的シーンだ、綏中を發つて高地、前衛を過ぎ大きな赤い夕陽が西の山に墜きかけた頃蜿蜒長蛇の長城を右に見て豫定通り午後六時十五分山海關に到着した、其處には丁度橋本班長よりの電報が届いてなりこの電報こそ記者に再び今日徹夜を決心せしめた最大の激勵である、曰く朝陽、北票突破成功を祈ると、記者は直に

必勝の 返電を打ち六百四十列車を待つ間を利用して天下第一關の總記を究め大西公館を訪れ入浴して疲れを癒し同十一時第六百四十列車にて出發の豫定

深夜の奉天驛頭で感激の握手
その儘吉田要選手と同乘した 十四日新京にて 寺島白班選手

我班の形勢好く豫定順調、出發以來の緊張で疲れた身體を休めてゐる間に赫い夕陽沈む滿鐵線を汽車はヒタ走りに進む、白班參謀部留氏の途中までの出迎へあり十三日深夜奉天驛に着く、平野氏、秋山驛長、支社長、五百旗頭連絡係等の歡迎裡に我班吉田要選手が見える、互に

別れて より五日目感激の握手が深夜の驛頭に交される「勝つぞ」「勝つて呉れ」と握手しつゝ直に同乘し明日の英氣を養ふため吉田選手を休ませ、記者はともすれば襲はれる睡魔と闘ひ最後の證明を受けるため四平街着午前四時まで吉田選手の悠然たる寝顔を見守り明日の引繼を待つ、全く連日不眠不休である、十四日午前七時新京着

眠れる 吉田選手を起し南里支社長外多數に迎へられて下車、新京驛の證明を受け任務を果して全部の引繼を終り、支社に落ついた

御用船○○丸貨物船と衝突

【門司特電十四日發】蒲本部隊本部を乘せた御用船○○丸外輸送船○隻が昨夜八時近く關門海峽を通過將に玄海に出でんとする竹子島沖航行中伊萬里から名古屋に石炭二千噸運搬中の貨物船金城丸（一千四百十噸）と衝突金城丸は沈沒し乘組員二十六名は救助されたが御用船は何等の損傷なくその儘出帆した

國際的大詐欺

【東京特電十四日發】九州醫大出身の元大連慈惠病院の醫長中田高吉（假名）が巨魁となり八名共謀して日本各地及び滿洲にかけて國際的大詐欺を行ひ約八萬圓を詐取した外四十萬圓餘を詐取しようとした事件

發覺し 橫濱伊勢佐木署に於てこれ等一味が檢擧された、首魁中田は大正十二年頃大連慈惠病院在職中滿洲ゴロの高橋某と圖り大連製藥公司を設立して營業停止處分を受けた後南瓜から阿片の毒を防ぐ特効藥が取れるとの觸込みで東洋拒毒會を設立すると稱して荒木大將、永井拓相等の名を勝手に使用して廣告をなし各方面から設立費を集めて着服したものである

天氣予報

南西の風晴一時曇（十五日）
滿潮（午前一〇時五五分 午後一一時十五分）
干潮（午前四時三五分 午後五時一五分）

各地溫度（十四日午前十一時）

地	度	地	度
大連	一〇	奉天	一〇
旅順	八	新京	九
營口	九	新義州	八

今日の小洋相場（十一時半）
金百圓につき百二十圓四十錢

丹下左膳 (75)

新講談 林不忘作 小田富彌畫

その後は御無沙汰(五)

チョビ安をはじめ、當の相手の高大之進、尙兵館の伊賀侍、五十嵐鐵十郎ら司馬道場の伊賀勢、そのほか塀の上に顔を並べてゐる彌次馬連中……白晝、これだけの人間の見てゐる前で、丹下左膳の身體がフッと消えたのだ。

じつさい、その通りなのだ。

今にも追ひ撃ちに、濡れつばめが飛んで來るかと覺悟を決めてゐた高大之進は、ウンともスンとも言はずに左膳が、穴の中へ陷ち込んでしまつたのだから、ホッとすると同時に、飽氣ない感じ。ヤ、ッ!と、駈け寄つて穴の縁を覗く。

伊賀の同勢も、不思議な思ひで一ぱいだ。

「こんなところに穴が……」

「穴の上に、この燒板が渡してあつたのだナ」

「これは初めから陷として企んだもので御座らう」

口ぐちに喚きながら、穴のふちへ走りよつて下を窺ふと。

ちやうど人ひとり這入れるくらゐの穴が、眞つすぐに地底へ伸びてゐて、何やら濕ら寒い風が、スーッと吹き上げて來る。

一同は狐につまゝれたやうである。

顔を見合はせるばかりで、言葉も無かつた。

チョビ安は夢中だつた。伊賀ざむらひを押し退けて、穴の縁へ立ち現れたチョビ安、

「父上!父上!斯樣な卑怯な目にお遭ひなされて……」

穴のふちは、土が軟かい。勢ひ込んだチョビ安の足に、土が崩れて、ド、ドウと籠もつた音とゝもに、土塊が穴のなかへ落ち込んで行く。

それとゝもに、チョビ安の身體も穴の底へめ入りさうになるのを五十嵐鐵十郎がグッと引き上げて

「おい小僧ッ、危いッ!あつちへ行つて居れ」

「何いつてやんで!ヤイ!父をこんな目にあはせたのは、手前ッチだらう。劍術ちやア敵はねえもんだから——父を返せ!おいらの父を返せッ!」

チョビ安、泣きながら、小さな拳を揮つて、鐵十郎をはじめ後の伊賀者へ、トン〳〵打ちかゝる。

「これは近頃迷惑な!」鐵十郎は苦笑「かゝる場處にこんな陷し穴がしつらへてあらうとはわれらもすこしも知らなんだ。これ、小僧落ちつけ。これは峰丹波一味の仕業で……」

塀の上の見物も、承知しない。

「手前ら四五十人もゐて、腕は百本もあるだらう。それが一本腕に敵はねえで、穴へ落し込むたア何でえ」

ガヤ〳〵罵り合ふ人聲……それを左膳は、堅坑の底でかすかに聞いてゐた。

はじめ、足を掛けた燒板が、下へしのつた時、左膳はギョッとしたのだつたが、もう遲かつた。板が割れると同時に、左膳の身體は直立の姿勢のまゝ、一直線に地の底へ落ちたのである。身體の兩脇に土を擦つて、風が、下から吹いた。四五丈も落ちたであらうか。猛烈な勢ひで、全身横ざまに地底を打ち、ハッと氣が付くと、そこは、土を四角く切り拓いた四疊半ほどの小部屋である。

落ちながらも刀を離さなかつたので、濡れ燕を杖に、痛む身を支へてやつと起き上らうとすると、

暗黒の中に聲がした。

「おゝ!サ、、左膳ちやアねえか丹下左膳、久し振りだなア。あはゝは、、その後は御無沙汰……」

蒲田映畫紹介

戀を知り初め申し候

中央館次週上映

原作、脚色、監督清水宏、藤井貢と新人黒田記代とが主演、サウンド版八卷

藤井と三井の二人のルンペン青年が小山の上で逆立ちする、逆さまに見た人生は美しい、で……二人は東京に出て或るアパートに住み、藤井は隣室のダンサー京子と知り合ひになり遂に戀をする、京子には一人の女の子があつたが藤井は京子とその娘のために出來得る限りの努力を惜まなかつた、然し田舍から京子の父親が上京して來て、二人は淡い戀心のまゝ別れる、藤井と三井は再び小山の上で逆立ちになる、人生は逆立ちして見た時のみ美しいものであつたのだ

清水監督の映畫は「大學の若旦那」程に快よいものではない、氣どらず澄まさず、有のまゝをユーモラスに描かんと意圖してゐるのだらうが何うも熱意が缺けてゐるやうだ、併しこの掌篇が駄作であると云ふのでは決してない、最近に於ける日本映畫の佳作の一つであるとは間違ひない、殊に省略法の巧さは全篇を通じて感じられる主演の藤井貢は相變らず好ましい演技であるが、これも「大學の若旦那」程には榮えない、主人公の飄々たる氣持ちを現はすには彼の映畫俳優としての經驗がまだ足りないのではあるまいか、新人黑田記代は初めての主演としては動きも自然で伸び伸びとしてゐるが、まだ本當の素人といふ感じだ、やがて磨かれることだらう、その將來に期待する

俳優の顔ぶれが少し淋しいが、氣の利いた作品である、この映畫に關しては、氣品のある、スマートな解說が必要だ、中央館解說部の努力を望む(S)

JO・RCAと新興の提携

發聲映畫の製作實現

邦畫界注視の的であつた新興キネマのトーキー製作は白井新興撮影所長と關西財閥の雄JOトーキー大澤常務との會見によつて遂に新興・JO・RCAの一大ブロックの結成を見るに至り、待望の新興トーキーはいよ〳〵製作實現する事になつた、卽ち新興トーキーはJOセンキンス並にRCAシステムを使用し一ケ月六本(全發聲現代劇一本、同時代劇一本、サウンド版、時代、現代各二本)を製作するプランで京都置の社JOスタヂオ隣接地に二百坪のトーキーステーヂを建設と決定、なほ今後製作されるJOトーキー映畫は新興によつて配給されることゝなつた

フ氏に續いて 藤原、關屋來連

惠まれる春の音樂界

洋琴界の鬼オフリードマン氏によつて華々しく開いた大連の音樂界は續いて來る二十三日ピアノ演奏會を催すクロイツアー教授の來連によつて益々華やかさとなり、更に藤原義江氏、關屋敏子孃等の來連等本年度の大連音樂界は惠まれ過ぎてゐるが、藤原、關屋兩樂家に關する最近のニュースを書いて見やう

藤原義江

吾らのテナー藤原義江と本名を表明して日本樂壇に現れてから十二年、その間に海外に遊ぶこと六回、東京で唄ふこと六十餘回、從つて「もう聞き飽きた」といふ言葉も無理ではないが、然し藤原の人氣だけは不思議な程で去る一月二十九日に歸朝して、二月八日に日比谷公會堂、翌九日には大阪朝日會館で獨唱會を開いたが充分の宣傳もしないのに兩地とも入場者超滿員、日本樂壇の權威たちもこの盛況を見て今後十年間は日本樂壇を失脚するやうなことはあるまいと保證した程であつた、藤原義江氏は本月中に內地各地の巡演を終り、本月末或ひは五月上旬來連の豫定である

關屋敏子

關屋孃は目下歐洲より歸朝の途にあるが、本月十六日日本郵船照國丸で神戶入港の豫定である、滯歐中には單に獨唱を練習するのみならず、作曲及びオーケストレーション、並びに指揮法まで研究習得し、中でも日本が持つ美はしの物語「お夏狂亂」に獨自の作曲をなして新作オペラとして歐洲で發表した際には音樂に長じた耳を持つ外人連を完全に驚歎せしめた程で、今回の歸朝にもこの「お夏狂亂」は第一番の土產として全日本に紹介される筈である、關屋孃は歸朝後四月二十日東京帝國ホテルの招待會で第一聲をあげ同二十四日日比谷公會堂、二十七八兩日が大阪朝日會館、二十九日京都市公會堂、三十日神戶御影關西學院講堂に於て獨唱會を催した後各地を巡演、五月上旬大連人に「お夏狂亂」を公開する豫定である

∞すわらじ劇園∞ 大連三婦人會の招聘で來連するすわらじ劇園の一舞臺面、劇は行友李風氏作の義士外傳「間新六」三幕五場(寫眞は高木清秀の新六に永井俊のお瀧)

東拓新方針に基き 金利引下斷行

滿洲も朝鮮同様五厘方引下か

らどしく臺灣から來るこさでせう

[illegible]

滿洲國目差して 臺灣茶の進出

好望視さる丶將來

[illegible]

初筏到着 木材界活況

【安東十四日發國通】十三日午後對岸新義州の營林署貯木場に滑原からの初筏が到着したので木材界は頓に活氣づいた因に初筏到着は昭和五年が十四日、六年二十日、七年二十五日、八年十四日で本年は近年の記録を破つた

日銀納入産金 協議會開催

【東京十四日發國通】三菱、古河、住友、日本鑛業、三井鑛山の各産金會社代表は十三日午後協議會を開き、日銀産金買上法實施に基く産金納入 [illegible]

大豆慘落對策 通貨膨脹案等附議

第二回日滿實協理事會 十六日大連商議にて

日滿實業協會第二回滿洲理事會は既報の如く十六日午前十時より大連商工會議所に於て開催されるこさゝなり會議所内協會支部では目下準備に忙殺されてゐるが、當日の議事日程は十四日左の如く決定發表された

▲午前

一、開會　午前十時

二、閉會の挨拶並に諸報告　高田常務理事

三、副會長挨拶

四、議事　高田常務理事司會

（イ）北滿大豆價格慘落の對策

（ロ）滿洲國通貨に對する要望

▲正午

臨席者理事午餐會（ヤマトホテル）

▲午後

五、議事（續行）

六、閉會の辭　陳常務理事

七、閉會

因に同理事會出席者は左記顔觸れの外東京本部より篠崎幹事ほか滿鐵、大連稅關等よりも代表者の臨席ある筈

▲副會長張本政、李明達▲常務理事高田友吉▲理事邵愼亭、王莉山、唐紹臣、石崎廣次郎、加藤明▲幹事長永義正▲北滿農民代表劉幹臣（綏河縣農會幹事）▲同經濟代表穆文輪（ハルビン道對商會副會長）

撒積の場合は、分割を要する際に更に袋入りさする費用さ手數を要するわけである、從つて撒積を希望する受備主は油房その他の一部に限定せらるべく、積地揚地双方の設備充分なりさするも契約の實現性は豫測困難である、いづれにするも急速な實現は困難で一層の研究が緊要さ見做されてゐる

大豆の撒積 實現困難と觀測

陸揚地の不設備から

[illegible] は輸入地に於て陸揚げの設備なき故、實現の可能性なく從つて撒積を投ずるこさは考慮の餘地がある設備の爲め滿鐵が八百萬圓の巨費この反對意見が未だに多い模樣である、然るに大豆の輸出先は主さして日本さ歐洲であるが、歐洲の主要港は何れも「グレーンカーゴー」卽ち陸揚げの設備ある模樣で受備主が撒積を希望する場合は實現性なしさは言ひ難く、この邊事情が判然さしないための反對であらうさみられる、但し撒積の場合

十四日限り 特産受渡成績

[illegible] 取力旺盛の結果七日より一日五十車の增發を實施してゐる

千枚減、受渡高では二十五萬枚減さいづれも減少を示し、受渡高では一錢方の高値であつた、尙公定相場は最高一圓二十三錢、最低一圓三錢五厘でこの開き十九錢五厘である、今受渡の手口を示せば左の如し（單位千枚）

▲渡方

渡方	數量	渡方	數量
東永茂	一五	同 泰	一八
同聚厚	一五	乾聚和	二八
遠 昌	六六	泰 來	九
雙聚福	一〇	雙 盛	三二
萬慶昌	二〇	萬義長	五五
福順義	四〇	福和盛	四六
廣源泰	二八	恒 昇	七八
益發合	六四	天和成	六一
天興福	二二	義順生	二八
裕昌元	二	東和長	四二
東 記	五	西 記	八一
東 亞	一九	松 田	五
三 泰	九八	三 泰	九八

▲受方

受方	數量	受方	數量
福順厚	一	興懋東	五
興 記	一六	日 清	五七
加 藤	一	瓜 谷	二四二
三 井	一七二	三 菱	二九四

次に豆油は賣買總出來高三十三萬五百箱、受渡高十萬七千五百箱、受渡標準値段七圓七十錢、受渡步合三割六分一厘強にして、前月限に比し賣買總出來高では十二萬八千箱增、受渡高では二萬八千箱增さいづれも增加を示し受渡標準値段は五十錢方の安値であつた、尙公定相場は最高九圓七十錢、最低七圓十錢でこの開き二圓六十錢である、受渡の手口を示せば（單位百箱）

▲渡方

渡方	數量	渡方	數量
同 泰	二〇	同聚厚	一〇
和 泰	四五	乾聚和	二五
遠 昌	六〇	泰 來	二〇
雙聚福	二五	雙 盛	三五
萬慶昌	一〇	萬義長	五〇
福順義	二〇	福聚恒	一〇
福和盛	一〇〇	廣源泰	二五
恒 昇	二五五	天和成	二〇
天興福	二五	義順生	一〇五
東和長	五五	西 記	七〇
三 泰	九〇		

滿洲移民問題 日本移民と綠地運動（三）

永田稠

か觀樂か觀悲

先年北米加州で排日の一般投票をやつた時に排日米人は「白色加州」を主張しました、すると黑人連が立腹して「黑色加州」を主張しました、日本人は「黃色加州」さも云へないし、加州の農業に多大なる貢獻をし加州の土地を綠色にしてゐるからさ云ふので「綠色加州」さ云ひ「綠地運動」さ云ひました。

滿洲の土地は南が痩せてゐて北が肥えてゐるさ云はれます、これはオリジナリーに左樣であつたかも知れませんが、私は支那人が南から始め北に向つて奪掠農業をやつてゐるので南がやせて未だ北滿の地力が殘されてゐるんであつて、此のまゝにして放任すれば、滿洲の農業は徐々行詰り、極端なこさを云へば滿洲は沙漠の如く奪掠されてしまふであらうさ考へるのです、支那人が地力を奪掠して行かればならぬのは燃料問題さ農村組織の不完全にあるのです、燃料の爲めに高粱の株まで掘り野草まで刈つて燃して仕舞はればなりませんから、地力は年さ共に減少する許りです、土糞位の肥料しかやれないのは滿洲農家では家畜の飼料が不足で十分に家畜が飼へないのです、どうして飼料が十分ないかと云へば、滿洲の農村では穀物の糟が殘せないのです大豆でも粟でも穀でも其儘賣却してしまひますから、小粒や小米等家畜の飼料が殘らないのです。

◇………◇

燃料問題は植林の外はありません、白楊の如きは十四五年で一トン抱位に成長します、これを植林すれば、高粱の株や豆の落葉位は土地に殘して地力の維持が出來ます飼料を殘して家畜を飼ひ肥料を採つて行くには、農村に精穀の設備がもつさよく出來て行かればなりません、所が現在の滿洲人では遺憾ながら之れは出來ませぬ。

日本の農民が滿洲の農村に移住するのです、さうすれば植林が出來ます、日本の農村組織が輸入されます、家畜の飼育でも日本人は支那人以下ではありませぬ、豚でも鷄でも今日の日本人はトテモ上手です、肥料の製造でも土地の改良でも、乃至は治安の維持される事でも、日本人の移住に依つて滿洲は綠野になるのです、日本人が滿洲に移住するこさは正に滿洲の綠色運動であります。

日本の農民は世界の何れの國民に比較しても三割增乃至二倍の農産物を生産する農業上の實力を持つてゐます、日本人が滿洲で農業をやれば、滿洲人の五割增乃至二倍の生產をするこさは在滿八百戶の日本農家がこれを實證してゐます、ですから滿洲人は今の耕地の三割乃至二分の一の耕地を日本人に賣却し、殘つた土地で日本人さ同樣の營農をやれば、勞少なくして効多きを得るのです、況んや日本人の建設する學校でも病院でも利用するこさが出來る、日本農民の滿洲移住は滿洲を荒漠たる現況から、したゝるが如き綠地に變化させる唯一の方法で、樂土滿洲はこれから出發するのです（つゞく）

米穀統制效果

【東京特電十四日發】最近の內地米は公定米價と殆ど同値となつたが、之れが今後の定期高により公定米價を上廻れば政府の買上に對する賣渡申込は杜絕するに至るべく、此處兩三日內地米價の成行は注目されてゐる、尙ほ農林省では最近の米價高は當然で統制法の効果が漸く現れ來れるものとして暫くの間この儘靜觀せんとする模樣である

▲受方

受方	數量	受方	數量
源 昌	一五	福順義	一五
日 清	一三五	三 井	二五〇
三 菱	六七〇		

特產商「鼎新昌」 整理に着手

南支筋の大手として資本金六十萬圓の鼎新昌は打續く南支との取引杜絕と奧地方面に於ける取引に多大の痛手を受け、遂に整理に着手

北鮮經由 北滿貨物輸出

三月中に於ける北滿貨物の北鮮への發送高は二萬九千五百八十噸であるが、同月の淸津、雄基兩港輸出高は一萬九千五百六十九噸であつて一萬十一噸は四月積として輸出されるこさになるが、三月の輸出を淸津、雄基兩港別に示せば左の如し（單位噸）

港	品目	數量
淸 津		八、二三七
雄 基		一一、六一〇
尙大豆と豆粕の輸出高は		
淸 津	大豆	四、一七〇
	豆粕	三、五八五
雄 基	大豆	七、三八〇
	豆粕	一、四一八

暗礁に乘上げた 日印通商條約

意見一致近く假調印

【東京十四日發國通】日印通商條約は去る一月五日デリーに於て大綱に就き意見の一致を見、爾來假條約を起草中の所英國政府は突如一昨年の末英印間に成立せる英印特惠關稅を右條約中に挿入せんさ主張して來たつた爲め、新條約の假調印は難關に逢着したが、右に對し帝國政府は若し英印特惠關稅を新條約中に挿入せんとせば帝國の接壤區（滿洲國、支那等）の特惠關稅をも認むべしとの對案を提出、在デリー澤田代表をして印度政府と交涉せしめつゝあつた所、十三日澤田代表より外務省への報告によれば英政府も我主張を認め意見の一致を見た模樣である、よつて暗礁に乘上げた日印通商條約もこゝに急轉直下假調印を了するこさゝなつた譯である

> 株 水越株式店　大連株式取引人　電長三七八　大連敷島町六六

中銀所有の製粉工場 近く會社に改組

內地製粉業者が參加し

【新京特電十四日發】中央銀行は創立の際舊政權時代の機關銀行たる各省官銀號、黑龍江省廣信公司等の資產負債一切を繼承したがこれらの引繼機關中には電燈事業或は製粉工場等があり今日まで兎に角中央銀行に於て經營して來たが國家銀行たる金融機關が直接生產事業を經營するこさは種々の不便さ弊害があるので漸次適當な資本家に賣却する方針を立てたが、製粉工場は最近內地の三井、三菱、日淸製粉、大德製粉などの日本製粉業者との間に買收の議熟し、これらの製粉業者團代表數人が一兩日中に大連經由來京し東拓及び中銀代表の案內で中銀所有のハルビンの右製粉工場及び綏化、ハイラルの各製粉工場を見聞した上中銀との間に右工場の買收契約を締結し東拓及び右製粉業者を株主として近日中資本金二百萬圓（全額拂込）日滿製粉會社が創立されるこさになり目下東拓新京支店に於て創立準備を進められてゐる

奧地引合多く 古麻袋强調

大連古麻袋市況をみるに最近油房の好採算から大連紅印の供給量は著るしく增大し殊に大豆が三圓割れさ稀有の安値に崩落したので油房の買急ぎと共に市價は [illegible]

て上げ足頗る急となり二三錢擱みの暴騰をみた、此間內地市場は品薄にて槪して强調裡に推移し米空安唱へなりしも昨今紅印の急反撥さ共に軟騰商狀を逆つてゐるが各銘柄別に現物氣配を示せば左の如し（吉本商店調べ）

大連紅印三一〇、鐵筋一等二九五、鐵筋並一等二八〇、鐵筋上二等二二〇、鐵筋並二等一七五、鐵筋三等一四五、靑筋特等三七五、靑筋一等三五五、靑筋並一等三〇〇、靑筋上二等二五〇、七〇、無地一等一九〇、靑筋三等一等三〇〇、三本一等二九〇、三本特本洗一等二八〇、三本並一等二六五、三本上二等二二〇、米空百斤袋二一五

「大連埠頭輸入料金計算表」發行

大連港輸入貿易激增の折柄輸入業務も愈々膨脹を來したのでこれが處理に萬全を期するため、滿鐵埠頭事務所輸入係では所員根本七之助氏の編纂による「大連埠頭輸入料金計算法」を去る十三日に刊行一般に頒布するこさになつたが、同書は輸入關係業者には極めて便宜な手引書である、所員には十五錢一般には二十錢で頒布するから希望の向は埠頭輸入係まで申出られたいさ

英國輸出電球 統制方法を協議

【東京十四日發國通】英國政府が我國輸出電球に對し關稅の引上を行はんさするに對し商工省では英國政府さ協定して輸出統制を行ひ、關稅の引上を未然に防ぐこさゝなり、英政府さ交涉中であつたが、英國日本電球輸入商組合代表フランクス氏は十三日商工省に吉野次官を訪ひ輸出統制に關して協議の結果大體左の事項を決定した

一、輸出統制確保の方法さして日本電球工業組合聯合會において輸出檢查を施行するに際し、取引先を明らかならしめ且つインボイスについても適當の取締方法を講ずるこさ

二、英國向電球輸出組合を可及的速に結成せしむる樣商工省において指導するこさ

三、注文數量及方法の如何を問はず工業組合聯合會の定むる最低價格以下に販賣を許容せざるこさ

> 株 誠實取引 現株賣買　最近の人氣株　撫順窯業株　大連製氷株　大連機械株　鞍山北一條東三丁目　松尾商店　電話長五四六番

大連三月中 卸賣物價

大連商工會議所調査＝三月中に於ける大連卸賣物價は調査品目七十六品中前月に比し騰貴七品、低落廿一品、保合四十八品にして總平均に於て八厘の低落、これを前年同月に比較すれば一分六厘の騰貴となるも指數基準昭和五年一月に比ぶれば指數九五・四を示し尙四分六厘の低落である、卽ち前月に比し騰落品目を擧ぐれば左の如し

▲騰貴＝押麥、砂糖（YP格）干瓢、煉瓦、亞鉛引平板、銅塊、洋釘

▲低落＝白米（特等、一等）大豆、小豆、高粱、粟、麥粉（外國粉、日本粉）馬鈴薯、澤庵（內地、地物）麥酒、醬油（內地）鷄卵、綿糸、綿布、木綿糸、木炭、麻袋

▲保合＝砂糖（YRO）味噌、食鹽、淸酒（內地、地物）煙草、茶、鰹節、梅干、澤庵（地物）椎茸、昆布、筍、牛肉、豚肉、鷄肉、ハム、牛乳、煉乳、鹽鮭、晒木綿モスリン、綿ネル、羅紗、蒲團綿、毛糸、セメント、セメント瓦、板硝子、木材（紅松白松）丸鐵、銑鐵、疊表、塗料、石炭コークス、薪、石油、ガソリン燐寸、酒精、石炭酸、苛性曹達半紙、塵紙、洋紙

更に類別による騰落を示せば左の如くである

類別	前月	前年同月	五年一月
	基準	同上	同上
穀菽蔬菜	九六・五	八四・八	七一・八
調味嗜好品	九九・六	九九・〇	八〇・五
雜食料品	一〇〇・六	一一一・六	九三・八
肉類魚類	九七・八	一〇六・二	九七・五
衣料品	九九・四	一〇七・四	九九・三
建築材料	一〇〇・九	一〇八・三	一〇九・三
燃料	九九・四	九七・二	九四・六
雜品	九八・六	九九・〇	一〇六・六
總平均	九九・二	一〇一・六	九五・四

黃塵

◇…東拓が支店長會議で決定した新方針といふのが滿洲中心主義に轉向しやうさいふのださうだが、これも滿洲の新情勢に順應した結果と見るべきだ、同時に貸付金利の一率一律五厘方引下げを發表したが、近く滿洲の各支店にも本店から訓令が來るだらうさいふ。

◇…東拓の金利は去年の夏一度引下げた筈だが、それでも低金利時代の今日さしてはまだ高率だその非難があつた、今度一氣に五厘方の引下げを斷行して滿洲の事業界に貢獻しやうさしたこさは、高山總裁重任の後の一英斷さして賞めてあげやう。

◇…日滿實業協會が十六日第二回理事會を開いて、特產の對策を附議する、豫て當業者間に痛切に叫ばれてる問題だけ、理事會席上でも相當劉切な議論も出るだらう、滿洲國や中銀の當局を首肯させる程度の妙案が欲しいものだ。

市場電報（十四日）

銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	二〇片一六分三
同 先物	二〇片一六分五
紐育銀塊	四六仙〇分〇
孟買銀塊	―
スチール	三〇弗八分一
アナコンダ	一六弗四分三
英米爲替	五弗一五仙六分一
米日爲替	二〇弗五〇仙
米支爲替	三五弗〇二仙

神戶日米

回	相場
第一回	三〇弗八分三
第二回	三〇弗八分三
第三回	三〇弗八分三

棉花

●米棉

限月	相場
現物	一二仙〇五
五月	一一仙六四
七月	一一仙八四
十月	一二仙〇八
十二月	一二仙一九
一月	一二仙二四
三月	一二仙三四

●印棉

品目	相場
ベンゴール	一三五留比
ブローチ	二〇五留比

大阪株式

オムラ　一七二留比

銘柄	前場寄	前場引
大 株	一九三〇	二〇三〇
大 新	二〇六〇	二三〇〇
鐘 紡	二三八五	二三九〇
鐘 新	三八九〇	三三九〇
日 糖	―	―
郵 船	六八〇	―
滿 鐵	―	―
滿鐵新	―	―
東 株	一七二九〇	一七二六〇
東 新	―	―

東新（短期）	大	東	新
寄 値	一九六〇	一七〇四〇	
引 値	三二四〇	一七一七〇	
高 値	三三八〇	一七一七〇	
安 値	一九六〇	一七〇三〇	

鐘 新	日 産	
寄 値	一三六一〇	三三九五〇
引 値	一三七一〇	三三四八〇
高 値	一三七三〇	三三五三〇
安 値	一三六〇〇	三三三三〇

帝 人	滿 鐵	
寄 値	七三〇	六〇七〇
引 値	七二五〇	六〇五〇
高 値	七二五〇	六〇八〇
安 値	七三二〇	六〇七五〇

東京株式

銘 柄	前場寄	前場引
東 株	一五八一〇	一五八二〇
東 新	一四〇九〇	一四〇九〇
五品 當	二三六一〇	二三五九〇
五品 中	二三六一〇	二三六一〇
五品 先	―	二三〇〇
豆新 當	二三二九〇	二三三〇〇
豆新 中	二三三六〇	二三三六〇
豆新 先	二三三八〇	二三三八〇

（短期）	東 新	鐘 新
寄 値	一七〇一〇	一三二四〇
引 値	一七一七〇	一三五九〇
高 値	一七一七〇	一三六六〇
安 値	一六九九〇	一三二八〇

	日 産	滿鐵新
寄 値	一三二一〇	六九〇〇
引 値	一三五九〇	六九一〇
高 値	一三六九〇	六九三〇
安 値	一二三一〇	六八〇〇

大阪期米

限	前場寄	前場引
當 限	三三八三	三三八三
中 限	二四二七	二四三一
先 限	二四六九	二四六五

神戶期米

限	前場寄	前場引
當 限	三三五六	三三六三
中 限	三三九三	三三九七
先 限	三四〇〇	三三二〇

東京期米

限	前場寄	前場引

大阪綿糸

限	前場寄	前場引
當 限	二四五五	二四六四
中 限	二四七〇	二四八〇
先 限	二五〇六	二五一四
四 月	一〇一三〇	一〇一三〇
五 月	一〇一〇〇	一〇一四〇
六 月	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇
七 月	一九九〇〇	一九八七〇
八 月	一九八六〇	一九八三〇
九 月	一九七五〇	一九七〇〇
十 月	一九七一〇	一九七一〇

大阪棉花

限	寄 付	大 引
當 限	五五八〇	五五三〇
先 限	六〇四五	六二五

橫濱生糸

限	前一節	前二節
四 月	五三六〇〇	五三〇〇〇
五 月	五三三〇〇	五三五〇〇
六 月	五三三〇〇	五三八〇〇
七 月	五三三〇〇	五三三〇〇
八 月	五三六〇〇	五四〇〇〇
九 月	五三九〇〇	五四一〇〇
限	五三七〇〇	五四二〇〇

印度麻袋

品目	相場
鐵筋直積	―
靑筋直積	―
爲替相場	―

特產 市況（十四日）

買氣一服に 大豆軟調

今朝の定期は大豆は買氣一服に軟調を辿り、豆粕は人氣なく閑散保合を示し、豆油も買氣なく軟調を呈し、高粱は南支筋賣りに軟調を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三三〇〇	三三一〇	三三〇〇	三三〇〇
五月末	三三一〇	三三一〇	三三〇〇	三三〇〇
六月末	三三六〇	三三八〇	三三五〇	三三五〇
七月末	三三一〇	三三一〇	三三〇〇	三三一〇
八月末	三三二〇	三三三〇	三三二〇	三三三〇

出來高　九十七車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月限	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五

出來高　一千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	七五	七五	七五	七五

出來高　五百箱

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	一六一〇	一六二〇	一六一〇	一六一〇
五月末	一六二〇	一六二〇	一六二〇	一六二〇

出來高　十四車

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

品目	寄付	大引
混保（袋込） 大豆（裸物）	三三一〇	三三一〇
出來高	百車	
普通（袋込） 大豆（裸物）	三一〇〇	三一〇〇
出來高	五車	
豆粕	一〇七五	一〇七五
出來高	五千枚	
豆油	出來不申	
高粱	一六二〇	一六二〇
出來高	一車	
包米	二〇六〇	二〇六〇
出來高	二車	

豆粕生產高

日	生產高	
十四日	二一、〇〇〇枚	三三軒
十五日	九七、〇〇〇枚	三一軒

◇定期喰合高（十三日帳入）

品目	數量	前日對比較
大豆	三六四九車	△二二車（印減）
高粱	一一八二車	二四車
豆粕	五四一六千枚	六千枚
豆油	三四一五百箱	八〇百箱

株式

內地株反撥 地場碇り

北濱定期の前場寄は大株一圓七十錢高、大新七十錢高、鐘新九十錢高、鐘紡一圓二十錢高、一圓九十錢高、一圓高、引は各々六十錢高さ反撥し、東京短期の新東も寄引にて三圓高、日産四、五圓高さ反撥を入れ、當市の五品は

時刻	相場
九時	一二九五
十時	一二九〇
十一時	一二九一〇
十一時半	一二九一〇

出來高（銀對金 十三萬圓／銀對洋 四萬二千圓）

豆

けさ大豆は買氣一服で軟調を辿り豆粕も人氣なく保合、僅かに一千枚の手合をみたに過ぎない▲豆油も買氣薄に軟弱を示し高粱は南支筋の賣りに軟調を辿つたが各品共頗る無閑散な場面であつた▲歐洲筋の買氣薩頭に氣を良くして餘りに買煽つたかの感があり、相場の奔騰さ共に値が合はず▲こゝもさ一服の體だし、輸出筋は却つて賣つてゐるかの傾向がある▲南支筋の大手たる丁新昌の大豆買に痛手を受け整理には南支さの取引不振さ奧地で着手せざるを得ない窮境にあるらしい

銀

海外銀塊は倫敦十六分の一高、紐育八分三安▲上海市場も滙水保合午後ら標金强保合で材料不冴な人氣迷ひ濃れ▲當市鈔票も一般氣迷ひ濃厚で閑散裡の保合であつた▲アメリカも銀ブロック運の運動は引續き行はれ議會においてもダイズ案などの通過なみたが肝腎の政府當局が氣乘薄さ來てゐるので問題にならぬ▲當分杉料待ちに保合ふ外なさそうだ

株

前日一齊安をみせた內地主力株もけさ大阪は諸株共二圓擱み高▲東京短期の新東は三圓方日產は三四圓高さ反撥し▲當市も新豆の八十錢高を首め諸株共小戾しをみせた▲新東の百七十圓割れ日產の百二十圓臺は賣方の第一次目標であつただけに直に引返しをみせたが地場は總じて戾り當人氣である▲全く前日の下げで完全に灰汁抜けした相場だとは考へられず未だ下値を殘してゐるやうな相場つきである▲帝人問題の推移其の他面白からぬ雲行きもある當分安心買は禁物であらう

錢鈔

材料冴えず 保合閑散

海外情報は倫敦銀塊現物同事、先物十五分一高、紐育銀塊八分三安孟買休會、米英クロス一仙四分一安、米支六仙安、米日爲替同事、滙申九六元二〇、滙煙九五元七五大洋九四元四七五、滙水百十四圓塞、上海標金保合を入れ當市鈔票も閑散裡の保合であつた

◇定期前場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	二九五	二九五	二九五	二九五

出來高　七十萬圓

◇現物前場（單位錢）

銀對金　銀對洋　金對洋

前場

一、二十錢高、新豆八十錢高、錢鈔三十錢高、新東一圓二十錢高、日產二圓高と引締つた

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
新豆 寄	二七〇	二三七
新豆 引	―	二七三
五品 寄	二七一〇	二七三
五品 中	二七七	二七三
五品 引	二七一	二七三

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
日產	一三三七	一三四五	一三三七	一三四五
五品	二六八	二六九	二六八	二六八

◇雜取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
新 豆	二三五	二三七	二三五	二三七
錢 鈔	二三九	二三九	二三九	二三九
永 新	一八四	一八四	一八四	―
大 新	一三〇六	一三〇六	一三〇六	―
東 新	一七〇六	一七二五	一七〇四	一七二四
鐘 新	―	一三三〇	一三三〇	一三三〇
滿鐵新	―	六六三	六六三	―
滿鐵二新	―	一六九	一六九	一六九

代行二八八、大連機械新四六〇、安取七〇、化學工業三一八、三二五、金福一一五、土木一〇七一二〇、撫順窯業一三五

○爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代渡	代引	日步
五 品	一九〇	三〇〇	一〇	―	二三五
新 豆	二二五	二二〇	一〇	―	二三五
錢 鈔	一三〇	一一〇	一〇	―	二三五
大 新	一三〇五	二〇	渡	一〇逆二	二三五
東 新	一七二五	一一〇	一〇	―	二三五
鐘 新	一三三〇	二三〇	一〇	―	二三五
滿鐵新	六六〇	―	―	―	二三五
電 々	一八五	一八〇	渡	一〇逆二	二三五
日 產	一三三五	一〇五〇	一〇	―	二三五

株式出來高（十三日）

種別	數量
定 期	四、六七〇枚
延	三六〇枚
羅	四〇〇枚
合 計	五、四三〇枚

商品

綿糸變らず 麻袋軟調

●麻袋　產地休會當市は現物の荷動き捗々しからず定期も弱氣配にて商內閑散であつた

銘柄	約定期	値段	梱數
鐵筋	六月限	三六五	一〇

出來高　一萬梱

●綿糸　米棉現物五安、先限八九安印棉保合米日同事大阪三品は原棉安にて期近保合乍ら先限一圓安と引け當市は各方面共氣乘薄閑散

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	四月限	二〇二七	一〇

出來高　十梱

滿鐵株（小戾し）

銘柄	相場
東京短期	
滿鐵新株	六十七圓
大阪短期	
滿洲鐵株	六十七圓五十錢

上海爲替情報

【上海十四日發】紐育銀塊は寄安引高なるも標金は寶塲の煎れにて小堅く乘替銷擴大と廣東筋正大恒興三千本入れしためヂリ高となる爲替は滙商內弗八月物三十五十六分五銀行買に始まり標金高に伴て弱くなる圓は北方筋五月物百四八分五六月物百十五丁度買手後百十四二分一賣手となり保合

上海標金

種別	相場
寄 値	九五九弗九
高 値	九六六弗四
安 値	九五九弗八
止 値	九六六弗一

手形交換高（十四日）

種別	枚數	金額
金	一、三三五枚	三、一九六、四三六圓
銀	四三六枚	一、八〇、〇三圓

爲替相場

鮮銀

種別	相場
倫敦向電賣（一圓）	一志二片一六分三
紐育向電賣（金百圓）	三〇弗八分一
同上海電賣（百弗）	一二五圓〇〇
同 賣（銀百圓）	九六圓五〇
日本向電賣（同）	一〇八圓五〇
同 一覽拂買（同）	一一〇圓〇〇

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市 滿洲日報社

接壤國（日滿支）間 特惠の國際的確認へ
劃期的關税制度の正文化
日印通商條約の新彩

【東京特電十四日發】日印通商條約は本年一月五日條約の大綱につき日印政府代表間に完全に意見の一致を見、引續き條約案文につき折衝中のところ印度側が英本國との特惠關税制度を條約において承認すべきであるとの要求を提議せるため我が政府も英印間の特惠を承認する上は**日本と接壤國間の特惠制度をも承認し相互的にその特殊的立場を容認すべきであるとの要求**を提起してゐたが最近印度政府當局も大體我が主張を原則的に承認する所あつた、よつて日印通商條約は僅かに案文整理の技術的仕事が殘されてゐるばかりとなり遠からず完成を見る筈である、而して若し印度政府が我が政府の主張を容認し英國政府もまた正文上に日本と接壤國との特惠關係を挿入することを承認するとなれば日本と滿洲國との間は勿論日本と支那との間にも特惠關税制度卽ち特殊關係のある事を承認することであつて、支那の門戸開放、機會均等を原則的に承認せる對支九ヶ國條約を根本より改正せんとするものであり、滿洲事變以來九ヶ國條約違反を眞向に振りかざした國際聯盟の指導的立場にあつた英國が率先わが帝國が極東における指導的立場にあることを容認する結果となり、その前途は注目されてゐる、右は本年二月成立した英露暫定通商條約において英國はソウエート政府が英帝國領土内における特惠關税制度を承認した代償としてソ聯にも領土接壤諸國に對し通商上の特殊關係を容認した故智に倣ひ廣田外相がかゝる要求を提起せるものであつて若し右要求が全部的に英印双方より承認を得ることになれば**わが七十年の外交史上劃期的な收獲を齎すこと**ゝなる譯である

分考慮せねばならず例へば濠洲は現在多量の羊毛を日本に輸出して……

樂觀を許さぬ 日英政府會商
本月中局面展開せん

【ロンドン十三日發國通】日英通商……

兩國の……

米國反戰學生
軍事教練强制反對
罷業一時間・放水で解散

【ニューヨーク十三日發國通】米國反戰學生は十三日戰爭反對强制的軍事教練反對のスローガンを揭げて全國一齊に一時間のストライキを……

銀案合同勸奬
米國下院議長の聲明

【ワシントン十三日發國通】……

強硬な タイムス論評

【ロンドン十三日發國通】……

和蘭首相蘭印視察
バタビア會商に臨席

【東京十四日發國通】……

鬼が出るか 蛇が出るか？
煙幕裡の南昌會議
不氣味な緊張續く

【南京十三日發國通】……

策動も

正當な

案出に

歡迎會に

兩特使動靜
大阪造幣局觀察など

【神戸十四日發國通】……

正午より……

郵特使は……

「國防はお臺所から」
國防婦人會總本部結成式

留換算率
政府交涉と併行的に
カズロフスキー氏と折衝

日印通商問題
英下院で討議

米子から大阪へ 飛行路開設
定期航空計畫

コロムビア國 米飛行士招聘

エストニア國 日本へ修交

國務總理以下減俸
滿洲國官吏俸給令改正

【新京十三日發國通】……

海軍と東北地方救濟

金買上値段

支那の對日方針聽取
有吉公使赴寧

ベサム外相

井上中將待命

十一圓六錢

關東廳辭令

家庭

新しい五月人形 (11)

（高千穗峰の萬歳桃太郎）

大連婦聯總會 のび〳〵になつてゐた大連婦人團體聯合會の第三回總會はいよいよ來る二十日午前十時から滿鐵近江町クラブで開催、會員諸姉は萬障お繰合せ參集されたいとのことです

爆破行秘史 來る四月二十日は三十年の昔、橫川、沖等の六烈士が北滿の露と消えた日であるハルビンでは六烈士を弔ふべく記念祭が催されんとしてゐる際、死を以て國難に殉ぜんとした烈士中の生存者大島與吉氏が各烈士の隱れたる秘史を、爆破行秘史として後世に書き殘したことは時節柄最も意義のあることであり、非常時日本の懦夫をして起たしむるの痛快味豐富な戰史でもあるので讀書界の好評を博してゐる

"門燈"や"軒燈"で住宅街を明粧

滿電の門軒燈料金値下げ　どれだけ廉くなつたか?

繁華な通りや大道路は街燈が明るく點されてゐますが、郊外の住宅街は街燈も所々に申わけに點いてゐる程度で不安や不便が尠くありません。說教强盜が警察で自狀した所に依ると犬よりも何よりも家の周りの明るいのが一番

苦手 だと云つてゐます、しかし住宅街に街燈を充分つける事は經費の都合上中々困難なことなので、その代りに軒燈や門燈を明るくしてこの不安、不便を除かうといふ目的で、今度滿電ではこの門軒燈の電氣料を一割四分乃至三割五分の値下げを斷行して街燈料金並にしたわけです、從來門軒燈はごく少數の定額燈の家庭を除いては全部屋內の電燈と同樣メーターを通つてゐましたので、自然電氣料を廉くするために大抵の家庭では人の出入の多い宵の口か精々九時、十時頃までつけて

就寢 の際は消してしまふ習慣になつてゐました、これでは保安上にも、また深夜不時の事故や來客にも非常に都合がわるいので、今回電燈料金の値下げと同時に從量制（メーター）のお家も希望により門軒燈だけを定額燈に切替へ、終夜點燈して住宅街の不安不便を一掃しようといふのです、今定額燈にした場合の門軒燈の新舊料金を比較しますと

十ワット三十七錢のが三十二錢に、二十ワット五十五錢のが四十二錢、三十ワット七十三錢のが五十三錢、四十ワット九十錢のが六十三錢、六十ワット一圓二十五錢のが八十四錢、百ワット一圓九十五錢のが一圓二十六錢、二百ワット三圓五十五錢のが二圓三十錢と大分な値下げになつてゐます

普通 よりはずつと安く、なほメーターのものを定額に切替へる工事費も配線損料をお拂ひになつてゐるお宅は一ケに付五十錢、自家持のお宅は一ケ一圓五十錢で工事を引受けることになりました、もつともこれは强制するのでなくて御希望によつて切替へるわけですが今まで通り門燈や軒燈をメーターになさいますと

十ワットで五・八時間、二十ワットで四・四時間、三十ワットで四時間、四十ワットで三・八時間、六十ワットで三・七時間、百ワットで三・七時間、二百ワットで四・二時間づつ每晩點けた場合の料金と定額の料金とが

同額 ですから、それより長時間お點けになれば無論定額燈になすつた方がお得です、それでなくてもほんの僅かの料金の差くらゐでしたら保安上の立場から是非此際思ひ切つて全部の門燈、軒燈を定額燈に切替へ終夜點燈して我等の街を明るくしようではありませんか（滿電營業課）

手作りたわし

（家庭手帖）

お臺所で使ふ繩の子だわしなにしろ一年中無くてはならないものですから、つもればなか〳〵のお金になります、それを炭俵などにしばつてある繩で手まめに繩だわしを造ると至つて簡單しかも當りが柔かですから器具の痛みも遲く殊にアルミニユームの鍋類などを磨くには持つてこいです、造り方は、なるたけ太目のわら繩を三寸くらゐに切り、手頃の太さに合せて丈夫な麻繩か針金等で三ケ所程きゆつと縛さへすればそれで出來上がりです。

日本棋院春季大手合戰譜（第一局）

先相先先番　三段梁谷一雄
四段中川新

一二三四五六七八九十土圭圭圭主夫士大丸

ツソレタヨカワヲルヌリチトヘホニハロイ

——【4】——

●六一ロの十	○六二ヨの十六
●六三ヨの十四	○六四タの十四
●六五ホの十一	○六六ニの十四
●六七への十四	○六八トの十四
●六九カの三	○七〇への三
●七一レの三	○七二タの三
●七三レの四	○七四レの五
●七五タの五	○七六ヨの五
●七七タの六	○七八レの二
●七九ソの二	○八〇タの二

所要時間累計（白三時五十六分 黒二時三十五分）（制限時間各八時間）

對局者のことば

黑　六十一と活きなければならぬここになつたのが前にも言つたやうに辛い限りです

白　六十二は黑（レ十七）とオカれる手段、その他いろ〳〵なねらひがありますからそれに備へました、但し黑六十二白（タ十六）黑（タ十七）の出ギリは成立しません—その出ギリにつづいて白（ヨ十八）黑（レ十八）に白（ソ十八）と二段にオサへて白（タ十八）黑（タ十八）の次

黑（ソ十七）白（レ十六）黑（ソ十九）白（ツ十八）とサガリます

黑　六十五はこの三以下の眼形がまだはつきりしませんから—

黑　六十九で七十にトビコムなどは白（ニ三）とサガられてもその五十一、七十を攻められることになる結果は白に六と十との間を自然に大きくまとめられるでせう

白　七十二は單に七十七にツケるか、もしくは（カ四）の方にツケるか、その何れかによつてこゝをサバクべきでした

黑　七十五は（ソ五）に受ける方がよかつたかも知れません

戰の跡

◇白六十二、六十四と後手になつても左下隅の安定したことが大きい、但し六十二についての對局者のことばの中、最後の白（ツ十八）につゞいて黑（ツ十七）白（ソ十八）黑（タ十九）黑（ツ十九）白（ソ十八）白（ヨ十九）とツイだ時黑（ソ十五）白（レ十九）黑（レ十四）といふやうな變化は考へられる

◇黑六十九についての對局者のことばは味ふべきである

◇白七十二と譜の如くはつきり一方から遮つたのがつまらないといふのである、斷くはつきり決めてしまへば黑は却つて安心する、七十二で七十七か（カ四）か、いづれかにツケるといふやうに、遮るのは七十二からするか七十三の方からするか、その工合を保留して打つ所にこそ含蓄が多い理であつた

"キモノ"禮讃

パリ流行界の急轉向

刺戟から刺戟を求め……といふよりは寧ろ古い倫理に對して挑戰的に、婦人の流行は脫線又脫線殆ど行くところを知らない。が、斯うした

極端から 極端への飛躍も最近では行き詰りの狀態となり眞にレディに相應はしく、優雅で、上品で、おさなしい物が要求されて來た。それにヒッタリ適合するのが日本のキモノである。これは銳い東洋趣味への移向であるが單に裁ち方ばかりでなく色彩において又全體のニユアンスにおいて著るしく東洋的である。然しパリジアンがキモノに轉向しつゝあるのは單に審美論の立場からばかりでなく、キモノが持つ實際的效用からで、例へば旅行するにも小さなトランクに丸め込めばよし、プレスにも大して手がかゝらぬからだとある、

キモノと 親類筋な裁ち方で今パリジアンの嗜好に適して居るのは「魚の鰭」といふのである。初めは兩肩の外側にペラ〳〵とつけてあり「狐」と呼ばれて居たものだが、段々それが兩脇から腰もとへ下りて來て一層優雅に而も着て氣持がいゝものになりつゝある【寫眞は女流飛行家クレーバー夫人のキモノ姿】

春着の汚れ

どう處置するか

外出の好季節になりましたけれど未だ煤煙や塵埃のひどい戶外を步くと折角の春着の裾も一遍で眞黑になります、そんな場合厄介な錦紗や、縮緬やお召の處置は?揮發油（赤貝印）の中にベンヂンソープを薄乳色になる程加へてよくかき混ぜ、テーブルの上に清潔なタオル幾重にも敷いてその上に着物の裾をひろげ、眞綿或は脫脂綿に先に混合せた揮發油をふくませて靜かに叩くやうにしてよごれを拭きます、白無垢のやうなものでしたら小さい洗面器に揮發油とベンヂンソープを一、二合入れて、その中に汚れた部分を浸し靜かに揉み出します、汚れが落ちたら今度は何も混ぜないきれいな揮發油で濕つてゐる部分を叩くやうにして一、二回拭き濕つてゐないところの境目をぼかすやうに叩いておきます、恰度普通水を使つて汚點拔きした後でその周圍を霧でボカすのと同じでこれを怠ると揮發油に濡れた部分だけがしみになつて元よりも一層醜くなります、すべて縮緬やお召類には家庭內では水を使はれぬ方が安全です（師岡登一郎氏）

家庭顧問

白帶下が多い

【問】子宮後屈の者が結婚すればどうなるでせうか?なほ白帶下が多くて困つてゐますが手當法を御教へ下さい（大連さき子）

醫治の外はない

【答】子宮後屈症の方の結婚後は腰痛、腰部の冷感、肩のこり頭重、神經質等を誘起し又不姙の原因となることも多いやうです。後屈症の根本的治療は手術以外にはありませんが姙娠に差支なく他に苦痛がなければ必ずしも手術を要しません。しかし白帶下の多いのは、內部に眞症があるが爲です。（子宮頸管カタル、內膜炎等）手當法は醫治の外ありません（岩男共二郎）

お母さんの心得四ケ條

赤ん坊の機嫌判斷法

こんな時は御用心

◆泣き方で判斷

足を縮めて激しく泣く時は腹痛、手足をのばして大聲で泣くのは空腹、眼をとぢてアーアーと泣くのは睡いためです、聲に力なく、機嫌の惡いのは何か病氣があり、泣き聲のかすれるやうなのは脚氣の疑ひがあります、母親が脚氣の自覺症狀をもつてゐなくても乳兒に出ることがあるから注意せねばなりません。

◆發熱の場合

體溫を赤ん坊の口に入れてみて熱いと感じるやうですと明らかに發熱してゐるのです、生れて一、二日の間は三十七度五分或は七、八分にまで上昇することがありますが、三日、四日たつても尙は三十八度近くあるのは不可ませんから醫師に相談なさるのがよろしいのです、この際あわてゝ氷枕や氷囊で赤ん坊を急激に冷しては不可ません、又素人考へで下熱劑を與へることも禁物でアスピリン等は副作用を伴ふこともありますから、赤ん坊には成るべく假令風邪であつても與へないのがよろしうございます。

◆下痢の場合

新生兒は一ケ月間は普通一日四回乃至六回位の排便があり、二、三ケ月になれば三、四回位が普通です、そして月齡が進むに從つて回數が減じ、六ケ月に至れば一日一二回位になります、便は黃金色で軟膏のやうなねつとりしたのが健康な便であります、人工榮養兒の場合には褐色で、少し硬目の便をいたします、回數も母乳榮養兒より少くなります、もし排便數が多くなり、色が綠色を呈し、或は粘液を混じてゐたり、顆粒が混じつてゐるやうなのは病的であることを示します、その原因は飲みすぎた場合もあり、惡い細菌が入つてゐることもあり、脚氣母乳をあたへた結果によることもあり、種々なる原因があります。

◆嘔吐の場合

哺乳後相當の時間を經過して、凝固した乳汁を吐出したり、又は授乳する度にすぐ乳汁を全部吐き出してしまふか、黃色い膽汁や珈琲の殘渣樣のもの（血液）又糞樣のものを吐出すると云ふことは明らかに病的です、生れて日の少ない赤ん坊で盛んに乳汁を嘔吐するのは幽門痙攣症といふ病氣のことが多く、母乳榮養兒で乳汁を吐し續便を出し、泣聲が嗄れるのは、乳兒脚氣の症狀でありますし、人工榮養兒で嘔吐の多いのは消化不良症であることを示します、殊にその吐物が珈琲殘渣樣であつて、高熱を伴ふ時は最も恐るべき食餌性中毒症の疑ひが深いのであります、なほ突然嘔吐が起り、苦悶し便通なく、浣腸しても出ないと云ふ樣な時は腸重疊症であるとか「ヘルニア」の箝頓であるとか、非常に恐ろしい場合が多いのであります、若しこの兩者の場合には、二十四時間內に手術を行はなければ腸が腐敗してしまひ、一命を失ふことになります、平素ヘルニア（脫腸）のある赤兒は注意を要します。

大連 JQAK　四月十五日

▲午前十一時二十分、午後五時（東京より）極東大會派遣野球チーム選拔試合實況＝明治神宮外苑野球場より中繼＝

▲正午　時報、ニユース

▲午後一時四十分（東京より）帝室御賞典競馬實況＝東京競馬場より中繼＝

▲午後三時三十分　ニユース

▲午後五時　東本願寺光養嚫殿得度式禮讃（一）挨拶、大連同明日曜學校主事鹽谷先生（二）唱歌、得度式の歌、同校山口桑美子、井上育子、住田久子、富永愛子、渡邊千鶴、青木喜代子、本田久子、桐畑千代子、伴奏內海先生

▲午後六時　ニユース

▲午後六時三十分（東京より）舞臺うらおもて座談會、岡鬼太郎竹本連中　野澤琴糸、長唄囃子連中杵屋榮藏社中、狂言作者竹紫梅松、同竹紫彥三、頭取鈴木勘次郎

▲午後七時三十分（東京より）清元六玉川、淨瑠璃清元家枝太夫、淨瑠璃清元梅代太夫、淨瑠璃清元和歌尾太夫、三味線清元梅助上調子清元梅一

▲午後八時（東京より）浪花節 本朝孝子傳、孝女秋色櫻、早川辰燕

▲午後八時三十分　時報（東京より）

▲午後八時三十一分　ニユース、氣象通報

▲午後八時四十分　音樂講話、モツアルト作絃樂四重奏のアナリーゼ、村岡樂童

本社特選 新棋戰（其四）

平手　先六段△山北孫三郎
六段▲飯塚勘一郎

【圖は八八玉迄の局面】山北氏持駒角步

▲六五步	△同　步
▲三九角	△六八飛
▲八四角成	△六六金
▲七三桂	△七七桂
▲九四步	△一六步
▲六二飛	△三七桂
▲六四步	△同　步
▲同　金	△六五步
▲同　桂	累計六十六手

土居八段講評

飯塚君の六五步の仕掛けは指し過ぎてある九四步、七七桂、七三桂、一六步一四步と指し、以下の模樣によつて八筋に於て桂換へに行くか、或は六五步と仕掛けるか兎に角今少し自重する處である、山北君が攻防兩用の意味で六八飛と轉じたのは安全な手法である、飯塚君の六四步打は豫定の行動であらうが、桂を跳た後に五一角打の兩當りが殘るからいけない、九三步と自重し、而して後に六筋より逆襲すべきである。

萩原七段解說

本局面をみるに飯塚氏の六五步は、前に棋風を記した如く先番の山北氏はその德の攻擊もせずに守勢に出て、敵の仕掛けを待ち、飯塚氏は攻勢的に四四銀と出て四六銀を强要し遂に持前の攻擊即ち六五步の攻めとして現出したのである、山北氏の六八飛は、次に六六金と上り敵の侵入を防ぎ、守りを重厚にして敵を壓迫せんとするのである、次に一六步、三七桂は如何にも手緩い樣だが六六金のおさへにより敵に攻められるおそれがないので駒の活用を圖り、敵に仕掛けを强要したのである、飯塚氏の六四步は、敵に一五步の順を與へてしまつては、存分に駒の活用を與へ一四步、同步、一三步、同香、二五桂と攻められるので、六四步と逆襲に出たのである。

ソ聯對滿經濟活動 方向轉換開始

不法活動の本據になつてゐた 税關を浦鹽に移轉

【滿洲里】當地着確實なる情報によれば從來極東におけるソ聯税關管理局はハバロフスクに置き滿國境に約二、三ケ所分關を配置しその他多數の監視所を設け國境税務其完璧を期して來たが今度該管理局はウラジオストックに移轉する事となり分關監視所の如きも相當大きな改革が豫期されて居ると元來國境一帶に配置されたるソ聯税關は舊支那軍閥の唯一の財源たりし支那側税關と結託し不正商人と謀合し自己の懐中を肥すと同時に一方國策機關として北滿一帶に不當ダンピングに依る經濟攪亂を策謀し北滿鐵道と共に北滿一帶の經濟を牛耳つて來たものであるが滿洲國の堅實なる歩調の前には抗し難く遂に彼等をして斯くの如く不正なる野心を拋棄せしめハバロフスク税關管理局も亦移轉の止む無き狀態に在るを發見せしめたものである

滿洲國の堂々たる對外的態度はソ聯をして從來の態度を變更せしめたが管理局のウラジオストック移動は對滿經濟を觀念せるソ聯の新活路への經濟動向を如實に物語つて居るもので本年度初春における米國よりソ聯との物資提供(百萬ガロンの揮發油と百萬ガロンの麥粉)を極東軍並に住民への條件付てウラジオ港に陸揚げされたが米國と露國との國交回復は對米貿易を更に有望視せしめ税關管理局の移轉となつて現れて來たもの、如くである

全滿土木業者 聯合會總會

業者は頗る懸念してゐる

【安東】全滿木材同業組合聯合會は五月五日安東において定時總會を開催する筈

凌源附近に 溫泉發見

頗る有望視さる

【錦州】昨今頓に活況を呈して來た凌源附近に滾々として湧出する溫泉のあることが發見され熱河將來の發展と共に多大の興味をかけられてゐる、溫泉場は凌源より自動車で約四十分、南方三里の山峽にあり、量も相當多く川をなして流れる處から土民は昔から熱水河と呼んでゐた、鑛分を多量に含有し疥癬その他の皮膚病に特効あると傳へられ現在喀喇沁左翼旗の白鑾臣氏が簡單な施設をなし土民の浴客に便宜を與へてゐるがこれに相當の文化的設備を施せば熱河旅行者の無聊を慰むるに充分であらう、平和克復の今日匪害の虞もなく頗る有望視されてゐる

土建業者の脅威 木材飢饉か

各製材場は大車輪

【奉天】滿洲木材界は樺太材の輸出統制その他のため建築期を控へて木材の不足を告げ奉天において此間組合總會を開き丘分方の値上げを協議したが更に運賃その他の點よりアムール材取扱者の代表人物シンゲヴイチ氏は自己所有の製材工場を近藤林業に讓渡することゝなつたこと、滿洲木材界飢饉の一材料であるが第二には滿洲各都市の急激な木材需要であり第三には函館大火復興に關しての大需要である、これがため現在北滿近藤林業の「カバリスキイ」の亞布洛尼工場は晝夜兼行で作業をしてゐる、その他ハルビンのベニヤ板工場も借財のため英人の手にうつり北滿に於ける材木界は異常な緊張味を見せてをり現在の儘進めばいつ滿洲木材飢饉に陷るやわからず北滿に於ける木材業者、土建業者は頗る懸念してゐる

鞍山の實業協會 會長等役員留任

十三日第十回總會

【鞍山】鞍山實業協會第十回定時總會は十三日午後三時より同協會堂において開催、出席會員四十三名、酒井守備隊長、長山警察署長平中憲兵隊長、堂地電話局長その他來賓新聞記者列席の下に開會、加藤會長より昭和八年度における會務、會計並に協會堂實地處分につき報告し續いて昭和九年度豫算の附議に入つたが一、二簡單なる質問應答があつたのみで一瀉千里原案を承認、次いで會長以下全役員の改選に移り加藤會長より役員改選の件を諮つたが平野氏より既に商工會議所の實現も近く行はるゝことであればこの際改選の手數を省き全役員の重任を希望すと提議し長田、居榑氏の贊成あり滿場一致を以つて會長加藤政人氏副會長神田藤兵衞、植田繁造兩氏以下評議員及び特別評議員十九名重任することに決定、かくて總會の議事を終り山本氏より商工會議所會員の資格その他に關する質問藤沼書記長の應答あり終つて本月十五日より協會事務所は南三條町元外山洋行跡に移轉同時に協會堂はこれを解體し競馬事務室として競馬場に移轉建築さることゝなつてゐるので過去五ケ年間に於ける同建物の勞を謝し惜別のため酒宴を張つたが席上酒井守備隊長の謝辭あり柳町美妓の斡旋に一同酒杯をあげて名殘を惜み六時頃散會した、尚本年度豫算は七、八月頃までには商工會議所實現の見込みであるので九月までの上半期豫算として總額二千六百九十一圓七十二錢を計上し役員も同期中會議所實施を見ぬときは改めて總會を開き改選することゝなつてゐると語つた

成績頗る良好な 赤露の婦人教練

【錦州特電十四日發】最近當地某所に達した情報に依ればソウエート聯邦は國を擧げて軍備の充實に狂奔し婦人にまで軍事教練を施し男子同樣野外演習なども行つてゐるが行動俊敏にして規律正しく成績頗る良好である、現在婦人の軍事學校長八名に達し政治指揮官も七十二名に及んでゐると

輝く功績殘して 惜まれつゝ去る

大石橋署反田高等主任

【大石橋】大石橋警察署高等主任反田昭氏は去る十日附を以て安東警察署勤務として榮轉の辭令に接し十四日午後零時三十六分發第一列車にて家族同伴離石する事となつたが氏は昭和七年五月十三日着任するや司法主任として滿洲事變の渦中に重大責任を双肩に擔つて立ち晝夜不眠不休鋭意治安維持邦人生命財産の確保に寧日なく中にも特筆すべきは分水縣長並に田師氏の奪回事件、梅城南墾の襲撃事件、大石橋襲撃事件、事變一段落に處する各方面の整頓等枚擧に遑がない

高等主任として保安主任を兼務し各料理店飲食店の取締改善、反滿抗日分子の取締、御大典前後の警戒其の他高等警察上の努力亦敬服すべきものがある、大石橋襲撃事件に際し石橋大街派出所前大正橋々畔に於て附屬地に進出せんとする敵の主力に對し輕機關銃隊分隊長として奮戰し流彈を右耳上帽子の皮止め金ボタンに受けた時など憤怒其の極に達し幾回か肉薄して來る自動短銃を手にした敵二名を斃し銃器を押收し四散潰走せしめた殊勳は赫々と輝き滿洲事變史に特記さるべき功績たるを失はぬされば同氏の轉出は各方面に惜しまれ十一日には地方事務所員の送別宴又十二日午後六時より料亭日本館において倉橋地方事務所長、山下在鄕軍人分會長小林地方委員議長主催にて官民合同の盛んな送別宴あり又十三日午後五時よりは梅廼家において警察側の送別宴を催し反田氏の將來の多幸と從來の努力に對し懇ろなる會合を催した【寫眞は殊勳の反田警部補】

害虫征服を目指し 滿洲果樹業者起つ

藥液の撒布を實行

【熊岳城】滿洲果樹園業者の覺醒期とも云ふべき果樹害蟲の蠶食に殆ど全滅の狀態にまで陷つた昨年度の辛い經驗に自覺蹶然として起つた各果樹園では本年こそその被害を徹底的に防がんものと攻究中の處、滿洲果樹組合では其の防止殺蟲藥の調劑機を購入、多大の犧牲を拂つて先般來晝夜兼行、熊岳城農業試驗場にて蒸氣壓力を以つて調劑中の處、近日内いよ〳〵出來上り近く組合員へ配布、徹底したる藥液の撒布を實行する運びとなつた樣子であるが既に此の指導に當つた渡邊試驗場長の説を納得し其の實驗に照らし滿洲人側農園者にも分配方希望者さへ起る狀態で本年度は始めての試みとて來年度よりは果樹園界の發展の爲め廣く滿洲人側にも及ぼし度い希望の由、何れにせよこの自覺は將來益々有望視せらるゝ果樹界の爲め喜ぶべき現象である

討伐隊に對し 懸賞金交附

治安維持會から支出

【奉天】省下匪團の解消後第二次工作として南防衞地區治安維持會(元奉天省治安維持會)ではかねて東邊道並に三角地帶に蠢動する有力な匪賊頭目の首級に懸賞金を附して匪團の殲滅を圖つたので各匪首間に大恐慌を來たしてゐたが冬季期間討伐における逮捕又は射殺匪首につき審議の結果討伐隊に對し左の如く總數一千四百七十元の支出方を決定近く交附することになつた

匪首逮捕又は射殺者、賞金

九省	海南縣警察隊	二十元
三省	同	二十元
鎮山	同	百元
綠林好	同	百元
青山	同	百元
除士賢	鳳城縣警察隊	五十元
趙殿芳	蓋平縣警察隊	二百元
立山 賀山 古東洋	大石橋日本警察隊	五十元
九江 南東順	營口縣警察隊	三十元
九勝	同	二百元
于深海	鳳城縣警察隊	二百元
盛林	安東縣警察隊	百元
双肩 青山 梁發吉	滿軍呂游擊隊	百五十元
占東邊	興京警察隊	五十元
その他	四	二百元

鐵道早廻り畵報

(上)鳳凰城驛ホームにおける佐野第一走者の歡迎(中向つて左)營口驛で歡迎される寺島第一走者(同右)錦縣驛にて驛長のサインを受ける寺島選手(下)口驛についた河村紅班選手

五月上旬から 開墾に着手

綏化集團農場で移民募集

【チチハル】チチハル領事館が管内在留無職邦人の救濟策として綏化集團農場經營に乘出したことは既報の通りであるが、その後匪禍の影響で延期されてゐた土地買收問題も順調に進捗し愈々五月上旬より開墾に着手する事となり、東亞勸業公司と協力して移住者を募集中である、本年は豫定の如く約六百家族を收容すべく、その結果江省各地に散在する貧しき鮮農、ルンペンの大半は救濟されるわけである

奥樣に急告

熱河は大變な騷ぎ 心當りありませんか

【奉天】熱河に行けば黄金の花が咲いてゐる、一ケ月藝妓なれば六七百圓の花代があり、朝陽から承德へ四日間の身代金百圓の外に建設事業成金の俸給生活者が湯水のやうに使はれ、バラ散財で地方的の大景氣をみせてゐるが某氏の視察談に

どうみても妙なコントラストで土塀の農家に圍まれた町、民家裏の塵芥のうちに日本式の鬘を結つた女性群が洋車をつられて走つて行く圖は何といつても新興的といふよりは何ともいへない感じを受ける、建設事務その他で熱河に派遣されてゐるものは本俸百圓のものなれば四百圓位となるので、サア浮いた浮いたで毎日酒池肉林の女字通の活躍だ、中には妻子を忘れて愛の巣を造つてゐる香氣なものもゐるが、大連其他で良夫を待つてゐる妻子連にとつては實に同情すべき風景で朝陽居住の邦人一千三百名餘のうち三百名餘が藝酌婦で一ケ月の女の收入が平均六百圓餘といふから四分六としても二百四五十圓の收入をあげてゐるが、女は賢いもので却々使はない、一ケ年もすればいづれも一千數百圓の小金を懷にして歸國するか踏み止まつて活動を續けるか兎に角事變成金は女の方に多いといふ狀態である

三毛少將

山海關に向ふ

【錦州】來錦中の第〇獨立守備隊司令官三毛少將は十三日北大營第〇〇隊を巡視し軍裝檢査から初年兵の鐵道守備勤務の術科更に希望ケ丘に於ける幸田少佐の指揮する在錦獨立守備隊の中、少數、准士

との説明で熱河は道路建設と女の全盛期であるが最近の奉山線は其の姿がガラリと變つて滿洲國人の山海關方面へ向ふものが車内を占領し脂粉の女性群は殆ど姿を消したことは熱河行の娘子軍は供給過剩で現狀維持となつたことを物語つてゐる、併し滿人の多くはこれまで蒲團、手荷物の家財道具を全部車内に積み込む風習であつたが奉天鐵路局の看板に代つてから滿人旅客は手荷物、家財類は手荷物として預けるやうになり小手荷物は殆ど車内に搬び入れないといふよい習慣になつて來た

北滿・駈足の春

大嫩江も數日中に解氷か

【チチハル】根雪とけて泥濘化した横町から一歩大通りに足を踏み込めば蒙古砂塵の突撃だ——シューバからスプリングへ急テムポに衣裳替へするに先だつて水銀柱が四月一日から冬の衣を脱いで吳れた最近十日間の最高氣溫を示すと

一日	五度二	二日	二度七
三日	零度八	四日	三度二
五日	五度二	六日	五度二
七日	十度七	八日	七度七
九日	六度四	十日	十一度五

で春の駈足進軍に楊柳もふくらみ大嫩江も數日中に解氷するだらう

大石橋に 天然痘

從軍した寫眞師

【大石橋】大石橋官武街十一番地西島寫眞館助手村田立志(二三)(本籍鹿兒島縣揖宿郡今和泉村)は去る二日頃風邪の氣味で頭痛を覺え療養中六日ごろより甚だしく顏面に發疹したるを以て七日滿鐵病院中山院長に診察を求めたが痘瘡疑似患者として直に傳染病棟に隔離されたが十一日眞性痘瘡と決定された氏は近來稀に見る眞面目一方の青年で今回守備〇隊に從軍し西島寫眞館寫眞班として末田第〇〇隊に從ひ岫巖縣下冬季討伐に出動したものである、右に關し末田〇隊長は「村田君は實に眞面目で酷寒の曠野に軍人同樣露營もし餅村の民屋に高粱蒲團で假寢もしたが幾多の實戰にも第一線に飛び出して其の戰況をカメラに納めた職業精神には自分も感服して了つた程だが痘瘡に罹つたとは誠に氣の毒に堪へぬ向ふで感染したものだらうが一日も早く全快する事を祈る

驛前の便所で 邦人の服毒

【四平街】十二日午前七時頃四平街驛庶務室前便所内に於て邦人青年が苦悶しつゝあるを驛員が發見驛藥院下の疑ひがあるので直に滿鐵醫院に收容し胃の洗滌を行ふ等應急手當を施した、既に嚥下後五時間以上を經過し藥物の何物か判定に困難なるも睡眠劑若しくは殺鼠劑を嚥下せるものらしく生命には別條ないと、尚ほ取調べの結果右青年は目下神進街二丁目四番地劍物武治(一九)と稱し自殺を圖つた原因に就いては今の處不明である

滿洲防空協會 新京支部計畫

【新京】さきに滿鐵附屬地、滿洲國及び關東州における防空施設の調査研究、防空知識の普及並に重要都市における防空施設の促進を計る目的を以て社團法人滿洲防空協會の設立を見たが今回右目的の達成並に國都の重要性に鑑み全新京特別市長主催となつて同支部の設立を計る事となり之が具體案討議の爲め十三日午後二時より新京ヤマトホテル會議室に於て日滿主要機關代表者約二十餘名列席の上さに第一回の準備會議を開催

一、支部役員に關する件

二、發會式舉行に關する件

等を協議して同三時半一先づ散會した

航政局工程科 測量開始

遼河々口から

【營口】營口航政局工程科にては遼河工程局引繼以來整理事務も完了し愈々工程科の事業に着手することゝなり先づ第一期事業として遼河河口を初めとし水深の測量を爲し漸次北上して新港塩牛家屯までに至りて次に上流に及ぼす筈でこの上流測量は夏季に入るであらう

函館に義金

【鐵嶺】當地に於ける函館大火義捐金は官銀並に滿鐵關係者は其主管機關に於て募集せるを以て官吏と滿鐵社員を除き市民間のみに於て募集中であつたが十二日を以て締切り總計四百五十二圓六十錢に達したので十三日函館市長に宛て送金した

婦人會の義金

【熊岳城】事變以來戰場に立つ幾多勇士の積極的慰安をはかり銃後の警護と慰問とに努めて來た熊岳城婦人會では幾多同胞の不慮の災禍になやむ現狀に會員一同同情の念禁ずる能はず零細に積んだ金の中より金十圓也を函館火災義捐金として醵出する事となり當支局の手を經て本社義捐金係に送達方婦人會長形田恒子氏よりの依賴に依り直に其の手續きをとつた

臨江に發電所

安東電業計畫

【安東】昨年設立された日滿合辦安東電業公司は背後地への送電擴張に努力し近く九連城一帶に送電を開始する筈であるが今回更に鴨綠江上流臨江に支店を設置しデーゼルエンヂン發電機を据付け配電することになつたが今秋中に營業を開始する見込みである

奉天驛員先づ安心 大體において好評

鐵道部で來滿視察團から募った滿洲に對する感想

【奉天】滿鐵々道部では來滿視察團の歸國後滿洲に對する感想を募つたが各學校團體、教育會よりの回答の主なるものを掲げると次の通りである

一、施設は鮮鐵よりも優位にある

一、係員の取扱に關しても特に親切である

等で滿鐵線に對しては感謝の意を表してゐるが振つた返答に

一、寢臺車の南京虫退治を望む

さいふのがあり、更に滿洲國人の車内持込手荷物に對する制限を要求してゐる向もある、又驛務に對しても概して好評であるが少しく値段の點の考慮を望むとの回答もあり、更に産業諸團體よりの報告によれば案内人に對し滿洲産業取引その政治關係等の知識の要求もあり、最も變つたのには朝鮮毎日新聞よりの視察團の報告に

一、二流以下旅館の女中の賣春行爲取締を要望す

との事ありたるも奉天ではない模樣であり、大體に於いて奉天驛に於ける旅客案内驛員のサービスその他に關しては頗る好評を博してゐる

圖們憲兵分隊 分遣隊を昇格

【圖們】圖們憲兵分遣隊は四月十日を以て分隊に昇格し從來の五名を十二名に增員、近くそれぐ着任を見ることになつてゐるが過渡期にある圖們の建設に盡力した次村分遣隊長は今回延吉間島憲兵隊本部に轉出することゝなり十日午後三時三十分圖們驛發官民多數の見送りをうけて赴任した、因に新分隊長の着任まで當分の間延吉憲兵隊長が兼任するさ

子の一掃を計る事となり、今後斯かる不德漢を發見したる場合は法の定むる最大限度の嚴罰によつて一大鐵槌を下す筈である

奉天の國際道路 工事進捗す

滿洲一の散歩道たらん

【奉天】信濃町國際道路は滿鐵土木係の手にて着々工事が續けられてゐるが滿鐵側及び奉天商埠局長その間に國際道路建築規約も設けられ今年中に大體の工事を終る豫想であるが國際道路に面した通りの建築物は高さ十米以上二階以上で目的としては事務所、貿易館、陳列所及びアパートと限定され市街美を害ふが如き建物は一切禁止されて居り道路も全部アスファルト鋪裝にして昨年度に於ける車道鋪裝に約十一萬圓を要してゐるが現在南一條より南五條迄及びそれより西に折れて萩町の工事中でこの道路の完成した曉は散歩道として滿洲一のものとなり大奉天の美を添へるわけである

側及び廣場の周圍約一千二百米の工事を行ふ事となつたがこれが完備され整備された後は平安通り平康里邊は滿洲人側の春日街として相當賑ふものと期待されてゐる

奉天平安通り 兩側を鋪裝

【奉天】平安通の兩側鋪道は現在鋪裝されてならず中心通りとしての美觀を害ふので滿鐵土木係ではこれが完備を計畫してゐたが愈々工事に着手する事となり先づ第一着手として驛前より青葉町廣場迄兩

縣村道修理

【奉天】奉天省公署では縣村道の解氷後凹凸を生じ交通上不便多いため十日各縣公署に通牒を發し修理をなすことゝなつたが今月末には修理を終了する見込みであるさ

鐵道、道路の不正請負者 近く鐵槌下らん

【チチハル】最近チチハルを中心とする北滿各地の鐵道、道路建設工事に從事する邦人の中に不良分子が多數混入し、苦力賃金支拂に際し當初の契約を履行せざるのみか甚だしきは失敗に藉口して支拂はず、或は盜木、或は强制的に土地又は家屋を使用する等、工事に支障を來し、日滿融和を阻害することも夥しいものがあるので、日滿當局では連繫を保つて之等不良分

黑龍江沿岸 四縣の採金額

大同二年は月平均二萬五千瓦

【チチハル】滿洲國北邊の關門大黑河から帝制の春風が齎した景氣のよいニュース——黑龍江沿岸方面で目下採金作業中のものは佛山、璦琿、呼瑪、漠河の四縣で、これ等諸縣金廠の調査によれば大同二年の産金量は一ケ月平均二萬五千グラムに達して居るが、黑河に砂金收買業者が二十一戸あつて産金の大部分を買占め、條金として鞍又は航空便によつてハルビン、チチハル方面に輸送してゐる、なほ主なる金廠及び年産額をあげれば次の如くである

▲興安十七萬三千グラム▲遼源十一萬グラム▲源利三萬五千グラム▲裕利二萬七千グラム

歷史的由緒深き 維城學堂を復活

皇室、功勞者の子弟收容

【奉天】滿洲華やかなりし頃華冑の子弟をして皇學を教習せしめた小南關の維城學堂は民國革命以來顧みられずその儘となつてゐたが滿洲國皇帝が宗室三陵の祭祀を行はれたのを機に皇學の復興と維城學堂の恢復が奉天平化中學校長の運動により成立し皇室を始め滿洲國に功勞のある子弟を入學せしめ教育する意向で皇族方はいづれも贊成されてゐるさ

奉天の死亡率

【奉天】奉天における人口の增加と共にその死亡率も增して居るが本年一月から十三日までの死亡者は實に二百八十名、一日平均三名に達してゐるがそのうち傳染病で死亡せるもの三十八名を除く外は七割まで肺結核で斃れてゐるのには如何に奉天に結核患者が多いかが窺知される

千八百圓也 列車中で盜まる

滿鐵線三等寢臺の盜難

【鞍山】十一日の第十四列車で奉天より歸連してゐた大連市西公園町二一三輪嘉内氏は同夜十一時から十二日午前二時頃までの間において所持金約一千八百圓を三等寢臺車に就寢中何者かに竊取されたことを列車が湯崗子驛に着いた頃氣付いたので直にこの旨警乘員に屆出たので警乘の警官より直に列車内及び各通過驛に手配犯人搜査中である、尚ほ被害者三輪氏は百圓札八枚十圓札八十八枚一圓札八十枚五十錢銀貨四十枚その他合計一千七百八十五圓の現金を風呂敷に包み盜まれぬやう右手首に固く結びつけ寢についてゐたもので同乘の滿人二名がロシア毛布トランク等を置き忘れて下車してゐたところよりてつきり犯人は右の二名と見込み嚴重搜査中である

阿片小賣所

【奉天】奉天省下における第二次阿片小賣所許可願ひは昨年度受付を開始し希望者三百餘人に達し警務廳衞生科において愼重調査中であったところ最近調査決定し百八名に許可を與へた第一次の許可數と合し四百五十二名で豫定數は六百なるを以てその他は漸次調査の上許可する方針である

偽借用證で 債權取立

【鞍山】原籍佐賀市赤松町當時奉天商埠地南三經路自稱滿洲日本社記者中島勇一(三五)は去る十日午前十時頃海城縣金用臺部落吳景陽に對し故父吳正純に大洋三百元の貸金ありとの僞借用證を作り鄕某と共謀、大膽にも村公所に乘り込んで關東軍憲兵隊囑託の名刺を振廻して滿洲國警察官の立會を求むると吳を脅かして目的を果さんと努めたが吳より債務なしと拒絶されて口論中湯崗子派出所に屆出があつたので直に係官急行取調べの結果全く狂言なること判明鞍山署を經て十三日奉天領事館に押送されたが同人は支那語に通じたるを奇貨とし昨夏來同樣手段で屢々債權取立に當り不正行爲を働いてゐたものであるさ

黑穗撲滅講習

【公主嶺】新京鐵道事務所主催滿洲國人の主要食糧たる高粱の黑穗並に白髮病の被害はその程度二割乃至四割に達するを以つてこれが撲滅を期して愛護村民をして鐵道より受くる恩澤を感得せしめ延いて鐵道愛護精神の助長を圖らんため十二日午前十一時半公主嶺農事試驗場に於て家南、新京間沿線の愛護村長、各驛長その他九十餘名參集種子に對する消毒方法の講習會を開催した、村瀨公主嶺驛長の開會の辭、風間大尉の挨拶、池田農學士の種子消毒、蟲害豫防等の說明を終り午後二時閉會した

罌粟栽培を 嚴禁の宣傳

【營口】營口專賣署にては罌粟の栽培を嚴禁すべく通達したるも更にこれが徹底を期するため今回同署管轄の縣下へそれぐ宣傳を行ふべく署員十名を區分して派遣することにした

煉瓦同業組合

【鞍山】當地には現在七戸の煉瓦製造業者がありこれ等は滿洲景氣殊に昨春以來の新興鞍山建設途上の立役者として各工場とも非常な殷賑を呈してゐるが、今回煉瓦業組合の創立を見るに至り、組合員一同は品質の向上、勞銀協定、從業員の爭奪防止等に對し努力その發展をはかることゝした、尚ほこれと前後して近く旅館業組合も創立さるゝ由で準備中であるが、目下旅館、下宿營業者は約二十軒である

故闕氏開弔式

【奉天】奉山鐵路局長であつた故闕鐸氏の開弔式は十七日午前九時から自邸の一徑路において執行されるが生前日本人間に關係の深かつた知己朋友の各地からの來奉者は多數の模樣である

旅大見學團

【鐵嶺】鐵嶺愛護村聯合村長たる鐵嶺木縣長主催の下に管内村長の旅大見學が計畫され目下希望者勸誘中なるが會費は僅か六圓で大部分は滿鐵から補助される筈で主として旅大各地の文化施設見學にあり二十三日々出發二十七日歸鐵の豫定さ

色と慾との 六十男

【奉天】色と慾との二道にかけた六十男が妻子まで捨てゝ夫婦になり遙々内地より來奉し女を賣飛ばさんとして警察沙汰となつた事件男は古賀某(六〇)で女は岩野フミ(三)なる者で古賀はフミが郷里博多で酌婦して居た際に馴染を重ね、遂に妻子を離縁して夫婦となり去る三月中旬内地より來奉し間もなく古賀はフミを大東區の料理店米久に前借百二十圓で酌婦に賣り更に又フミを熱河省の某料亭に前借七百五十圓で賣らんとして女に嫌はれたので古賀はフミを虐待し出しフミは領警保安係に出頭し保護願を提出した

ラグビー戰

【奉天】奉天ラグビー奉天俱樂部は國際球場南方の蹴球場の完成と共に來る十五日午後二時よりグラウンド開きの意味において醫大軍と試合をなす事に決定したが奉天における本年度のラグビー戰のトップだけに兩軍とも猛練習を續けてゐるので接戰を豫想されてゐる當日は入場無料である、又同日午前十時よりヤマトホテルに於いて滿洲ラグビー協會の理事會も開催され本年度行事に關する打合せをなす筈である

安東競俱陣容 理事長後任決定

【安東】揉めぬいた安東競馬俱樂部は理事長詮衡が行惱んでゐたが今回加藤繁夫氏が理事長に東野寬治氏が常務理事に就任し陣容を整へることゝなつた

營口憲兵隊增員

【營口】營口憲兵分隊にては今回管下の大石橋海城に分駐所を設置せらるゝ事となり四名を增員、鐵州より軍曹富田庸一(海城分駐)奉天より上等兵山川正一(分隊勤務)の兩氏が十一日着任した

營口青訓入所式

【營口】青年訓練所は本年新規に入所する十七名の入所式を十三日午前十時より營口小學校に於て擧行した式次第は左の如し

一同着席、一同敬禮、國歌合唱、主事誨告、鄕軍分會長訓示、管理者式辭、來賓祝辭、生徒總代答辭、一同敬禮

正隆前支店長離營

【營口】正隆銀行營口支店長高垣寬吉氏は本社勤務となり十二日午前九時三十分發列車にて家族を纏め大連へ赴任した

懷德縣公署燒く

【公主嶺】公主嶺河南懷德縣公署内地方公署より十三日午前一時發火平家建四間房子の同事務所一棟全燒三時半鎭火した、出火の原因及損害の程度は取調中である

廣兼家慶事

【大石橋】大石橋機關區青年機關士廣兼常盤氏は川西機關區長の媒介に依り栗本松吉氏長女マサ子孃と婚約調ひ十二日大石橋神社に於て伊藤神職司祭の下に神前結婚を擧げ午後六時より梅迺家に於て披露宴を催したが新郎は前途有爲の模範靑年機關士で新婦マサ子さんは奉天高女首席卒業後大石橋驛に昭和七年四月より和一驛のタイピストとして知られた才媛である

旅順放送

▲世界探檢家菅野力夫氏の來滿を機とし市役所、在鄕軍人分會、與文會、初等教育會共同主催にて十三日午後昭和園で探檢講演會を開催

▲來る五月上旬東京に於て擧行される愛國婦人會旅順支部長伴夫人は期日決定如何に依つては參列する筈である

▲市役所庶務主任田中敬次氏長女敏子孃は今回岸田愛文、前田正策兩夫妻の媒妁に依り黑木義盛氏令弟義貞君と婚約成り十六日出雲大社教に於て式典を擧げるが同夜六時から偕行社に於て披露宴を催す

▲中絕してゐた在旅長崎縣人會では今回復活の上從來の會則其他を改正する爲め十日夜宅島猛雄氏宅において打合會を催したが本月末復活の第一回總會を開催

▲旅順商工靑年會では十五日午後七時から總會を開催八年度決算その他を附議し終つて山崎來代炬爺の講演がある

▲旅順市勢調査會では十六日午後一時から協議會を開催する

▲吉野町一七田淵宗吉氏方では三十日長男正一君が出生

▲新任旅順憲兵分隊長瀨川寬大尉は十二日夜着任十三日關東廳その他市内要路を新任挨拶のため歷訪した

女の部屋 (140)

林芙美子作 一木弴畫

慈父 (一)

斯うして續けうちにいためつけられて見ると智子も矢張り生活經驗の淺い一介の娘でしかなく臆芯ばかり燃えて、どうしていゝか更に判らなくなるのだつた。

——妾は惡い結果にならなければよいが……と何時も思つてゐたのだけどれえ……

子供のやうに他愛なくなつて今迄の經緯を訊かれぬ事迄、何も彼も彼女の前に泣き崩れて告白する智子の話をじつと聽いてゐた幸は靜かな口調でさう云つて、自分の膝の上に投げ出された娘の頭髮をそつと撫でた。

——妾此度此の復讐はしてよ、屹度して見せるわよ。

彼女の熱い泪は幸の縞入れの着物を通して膝に生ぬるく滲みて行つた。

——復讐なんて、バカな事を考へたら駄目ですよ。誰が惡いのでもない皆自分が好んでし出かした事ですからね。

——だつて、あんまりですわ、あんまりですわ。

——それはあの人の仕打ちがひどい事は判つてゐるけれど……仕返ししてみても、只自分の氣持が治まるだけの話で、誰が得するわけでもなし……それより是も一つの經驗だつたと思つて、之からは心にもない事など娘心の好奇心などに動かされたりして……幸の眼にも傷ましさに慄へる泪の露が溢れ出た。

長い沈默が二人の上を蔽つた。火鉢の上に湯の沸く音がチリ、チリ、ンと心憎い迄に滲み切つて。

暫くして幸がぽつんと云つた。

——是からはもつと强くならなければ……幸もこんなに若くて、おまけに身體の具合も始終惡いし

行つて御兩親に逢ふ事も叶はないのだから……

優しく云はれて智子の歔欷は一入はげしく波打ちはじめた。

——さ、もう泣かないで。市場に行つて何かよさゝうなお魚でも買つて來て下さい。

然し智子が出て行くと今度は改めて幸が身體を打ち慄はせて泣きはじめた。永年の生活苦に耐へて來た人の强さでじーつと今迄抑へてゐた悲しみがどつとついて來たのであつた。

智子をあゝは諭して見たもの、出來る事なら今にも飛んで行つて自分で此の仕返しをしてやり度い程彼女は忿怒を感じてゐた。一生を寄食生活の忍苦の中に過ごして來た薄倖の彼女は子供を持つ女の喜びを一生味へないで過ごして來ただけに彼女が智子に對して持つてゐる愛着は普通の親のそれとこの比ではない程深かつた。

それにこの悲しみはすぐ是と結びついて來る生活の問題のために一層深められた。「鬼畜とも惡魔ともいひやうのない卑劣な男!」そんな男に子とも思ひ娘とも思つてゐた智子をこんな目にあはされたかと思ふと君が身を八つ裂きにされるよりもまだ切ない思ひがする幸だつた。

それに幸は何時ぞや偶然秋山の家の前を通りかゝつた時一臺の立派な自動車から颯爽として下り立つて家の中に入つて行く一人の外國婦人を見てゐたのだつた。

彼女はなりもしない齒をきりきりと噛みしめた。

そして思案に餘つた果に疲れ切つた心の慰安を彼女にとつては神秘存在の眞如救濟に求めた。

敎祖の心にはすぐ一つのプランが湧いて來た。

淋病劃期的治療劑ハロー

內服用

專賣特許
下川醫學博士
下村醫學博士
中村醫學博士
龜井醫學博士
大島醫學博士
實驗推奬

驚くべき殺菌治療力！ハロー出で、遂に悪性淋病の徹底的治療は可能となつた

汎ゆる治淋藥の類型を破つて出現し斷然淋病治療に劃期をなした本劑は新發見の貴重な三主成分が最も合理的な體內作用によつて强力なる治淋作用を發揮し、深奥部の病竈腎臟、膀胱、尿道等に潜む執拗な淋菌をよく滅殺し膿漏、分泌物、血尿等を無くし放尿の困難や痛み疼痛を伴ふ勃起を快く去り副睾丸炎膀胱炎を防止し病苦を短時日に輕快に導く藥効たゞ驚嘆の外ない

適應症 急性慢性淋疾・悪性淋疾・淋毒性膀胱炎・副睾丸炎・關節炎・攝護腺炎・疼痛性勃起

藥價 四十二球入 三圓・九十球入 六圓

製造元 大阪 谷口藥品商會

發賣元 大連市山縣通一丁目 順和公司 振替口座大連三七六五番 電話七六〇八番

大連市及其附近を限る
クラブ歯磨デー

クラブ煉歯磨(中ならば二個 大ならば一個)以上お買求めの方に洩れなく『幸運カード』を謹呈し抽籤の上左の景品を差上ます

素晴しい好評ですが景品に限りがあります。今すぐクラブ歯磨デー參加の販賣店にてお買求め下さい

クラブ歯磨愛用者御優待の素晴しい大景品

等級	景品		本數
壹等	ハンド・ミシン / ミゼット型三球ラヂオセット / 最新型金側腕巻時計	何れか一品宛	三本
貳等	銘仙座蒲團(五帖) / 小型トランク / プラトン萬年筆	何れか一品宛	三本
參等	クラブ化粧品詰合函(正價壹圓)	一函宛	十五本
四等	クラブ石鹼(新形三個入)	一函宛	三十本
五等	クラブビシン	一瓶宛	卅六本
六等	カテイ歯刷子(二號)	一本宛	百八十本
等外	セルロイド製歯刷子ケース / プラトン鉛筆 / クラブ美の素石鹼(宣傳小形)	何れか一品宛	殘全部

(抽籤は總本數を六千本宛三組に分ち一組の抽籤番號を各組共通とす)

・御注意・ 等外景品はお買上げと同時に幸運カードを添へて謹呈致します 幸運カードは抽籤發表まで大切に御保存下さい……

愛用者御優待 空前の大景品附賣出し

・大好評につき・
期間延長 昭和九年四月末日迄
抽籤發表 昭和九年五月上旬
(本廣告掲載の新聞紙上並にクラブ歯磨デー參加の販賣店々頭)

景品引換の方法
御當籤者は發表と同時に當籤の幸運カードを左記宛お送り下されば引換に本舗より直接御當籤者へ御送附申上ます
(景品引換期限……昭和九年五月末日限期限後無効)

大阪市浪速區水崎町(中山太陽堂)
クラブ歯磨デー景品係

兩軍奉天へ向ふ
紅班の陣營俄然緊張
作戰の變更を見るか

【奉天特電十四日發】早廻り競走第五日十四日のコースで最も注目された點は新京で寺島選手から第二選手吉田要選手にリレーされた白班の新京安東間の飛行機翔破であつたが、この白班第三回目の思ひ切つた計畫は見事に成功して滿洲航空輸送會社の旅客機は午前十一時十分新京發途中奉天に少憩後新義州に安着、一休みの後吉田選手は午後四時五十分安東發の列車で安奉線を走破することゝなつた、而して一方紅班河村選手は十三日夜十一時山海關を發して以來着々として遼西地區の鐵道を征服、朝陽線を征服して朝陽から北票に自動車を驅つて再び北票線を下つたので、その後は奉山線を一氣に奉天迄直行十五日早朝奉天驛に姿を現すものと見られてゐるが、十四日午前からの紅班參謀本部の非常な緊張振りから察し同選手は豫定のコースを變更意外な道をとる形勢が濃厚となり、白軍參謀部では鳴りを鎭めながらも十五日の紅班のコースに非常な注意を拂つてゐる

向白班十四日午後四時五十分現在
走破キロ　一四八八、三
實走キロ　二〇七三、〇
所要時間　三日十七時五十五分

紅班十四日午後五時現在
走破キロ　一五七五、五
實走キロ　二二四五、〇
所要時間　四日二時間

白班の引繼ぎ……新京驛にて十四日午前七時、右端吉田第二選手、中央寺島選手、左端南里支社長

プロペラ動かず
アナヤと思つたが
卅分遲れて漸く出發

【奉天特電十四日發】吉田白班選手は新京から新義州への白班ベストコースを航空機で十四日午後零時五十分平野、滿兩相談役の出迎裡に奉天に到着し、直に本社への第一信を打ち新義州への飛行を待つたが、この日天氣晴朗で征空第一歩の成功に平野相談役と談笑してゐたが、どうしたことかプロペラーを回轉する自動車に故障を生じ、人力を以てプロペラーを廻すがエンジンは無感覺で、その中刻々に出發時間は迫るが一向にプロペラーは風を切る樣子もなく、自動車の方はと見るとこれ亦同樣で遂に定刻より三十分を過ぎ殆ど絶望狀態に陷つたと見えたが、その中やつと百七號のプロペラーは音を立て廻り初めたので一同はこの調子ではと思つた所、一方自動車のエンジンも漸く恢復しプロペラーの尖端にまはつて回轉を助成し大丈夫と一同思はず快哉を叫んで機上の人となり、一路新義州に向つた航空會社現場員の必死の努力によつたことを謝しつゝ——なほ川井田奉天監督は本社のこの壯擧に對し多大の援助を與へられた

白班
マスコット叩き
五百キロを翔破
奉天にて　吉田要君發

午前七時新京驛で引繼を終つた記者は南里支社長を始め數十名の人々に見送られて十時四十分新京飛行場着、同十一時十分制覇の念に燃ゆる記者を乘せたわがフォッカーユニバーサル・エム百七號機は風速七メートルの春風に銀翼をふるはせたとみる間に輕やかに天空に舞ひ上つた、航路を南にとり高度千五百、時速百五十マイル一氣に四百七十五キロを翔破せんとするのだ、記者はハロー、ラッキボーイ、ボン、ヴオアイヤーシユ…と思はず叫んで持參のマスコットキユーピーの頭を叩いた

氣流の加減、いふまでもなくエアーポケットが多いとのこと、出發後三十分鐵嶺上空で相當揺れた、時に高度二千、時速百三十マイル、濕度八十三度、暑い茶褐色の廣原が眼下に續きその間を帶のやうな河が流れてゐる樣はアメリカの國立公園グランドキヤニオンそつくりだ、東陵上空では同乘者中二名も船を漕いでゐる人がある、かくて定刻零時五十分機は左眼下に渾河を見下しつゝ見事に着陸した

比島本音を吐き
體協ナメらる
上海會議前に立戻る

【東京特電十四日發】滿洲國參加問題について日本體協の弱腰を見越したフイリツピン體協は、これまで山本代表等に對して示したお座なり的の態度を擲ち、本音を吐き滿洲國の參加は現在の極東大會憲法では絶對に不可能だから、日本は今回の大會に參加しマニラのコングレスに於て憲法改正を提議すべしとの勸告をなした、即ち總て上海會議前に立戻つたもので日本體協としては最早何等躊躇する必要なく、直に不參加又は脫退の態度を表明すべきであるに拘らず、山本博士の歸京を待つてゐるが、何れにしても日本體協の行くべき道は最早不參加の一路のみである

比島けふ回答
執行委員會を開いて

【東京十四日發國通】極東大會問題は依然危險狀態で體協では萬全を期してゐるが、比島では十四日午前執行委員會を開き對日回答を決すべく右は十四日夕刻我が國に到着すると見られ今後の發展は右回答の內容にかゝるものである、體協では同夜直に全體會議を開き最後的態度を決する譯で、內容如何では大會不參加を決定するかも知れぬ

尙山本博士は松澤氏と協議するため最後的態度の決定を延期し十五日夜となるかも知れずと見らる

奉天の保險詐欺
日本生命の元外交員が

【奉天特電十四日發】日本生命保險勸誘員を利用した稀代の保險詐欺漢、市內出雲町二十六番地に居を構へてゐる山形縣生れ大町吉次郎(三二)は去る十二日十間房○○料理店金盛館に赴き自分は日本生命保險會社宣傳部特派員なりと稱し名刺を差出して金二萬圓の契約をすれば二萬圓の證書を擔保として一萬圓は即時融通され、その返濟は年五分五厘の利子で二十ケ年に返濟すればよいのであるとまことしやかに述べたが同館主人金永龜を欺き、十三日再び金方を訪れ二萬圓の契約に對する拂込金千三百九十二圓中千圓の小切手と現金二圓を受取り立ち去つたが、その後金は琴平町の同保險會社出張所に赴き樣子を聞くと大町は既に解雇されて居り會社とは何等關係なきことに初めて詐欺にかゝつたことを知り、十四日午後十時屆出でにより奉天署の柳井、澤田兩刑事が大町が琴平町の同會社出張所に何喰はぬ顏で立寄つた所を難なく取押へ、本署に留置目下嚴重取調中

若山本部隊長
きのふ着京す

【新京特電十四日發】若山本部隊長は十四日午後四時新京着の京圖線列車にて警備と共に來京、主力部隊も近く歸着のはずである

滿洲國快勝
日滿交驩蹴球試合に

在連合宿中の滿洲國體協蹴球部對滿鐵の日滿交驩蹴球戰は、十四日午後四時二十分より大連運動場において權再出(主審)久道、稻津(線審)宋、松井(門審)五氏審判の下に開始したが、滿鐵軍練習不足のためコンビネイション惡く四對二で滿洲國快勝した

（前半）（後半）
							計
滿洲	0	0	1	0	1	0	2
滿鐵	1	0	0	0	0	0	1
滿洲	1	0	0	1	0	0	2
滿鐵	0	0	0	0	0	0	1

（五分毎得點）合計2——4

◇前半…滿洲國トスに勝ち、風上（プール側）に陣し滿鐵キックオフ、滿洲國深く攻入り優勢を續けしが四分滿鐵本田のドリブルで回復、爾後滿洲國またもや盛返して敵ゴールに迫るもシュート極らず却つて十分滿鐵HBより齋藤に渡り右よりシュートせしもGK劉止めしも滿鐵バックに廻し更に本田に渡してシュート成る▼滿洲國攻入り十三分FWドリブルパスで左に流し李シユートせしも成らず續いて十四分滿洲國FWドリブルでFB線を拔き李の左よりのシュート成つて同點となる▼爾後滿洲國滿鐵を壓迫し十九分ゴール前に殺到金シュートせしも惜しくも左にそれ二十四分また滿洲國ゴール前に迫り混戰中の球HBに流し友納のシュート成つて戰ひをリード▼二十九分滿洲國好機ありしも李オフサイドで成らず後滿洲國の壓迫裡にハーフ・タイムとなる

◇後半…滿鐵風上を利して直ちに攻入るも却つて四分攻め返され滿洲國郭(理)中央よりシュートして成り得點を增す▼後中央線をはさんで混戰を續け十六分滿鐵自陣よりHB—FWと渡り三吉のシュート本田チャーヂせしも成らず却つて十七分滿洲國PKを得、郭(義)好蹴成る▼爾後滿鐵優勢にて二十二分、二十五分と左CKを得しもこれまた成らず二十九分PKを得しも成らず三十分漸く三十三分滿鐵古垣のシュート・シュート成つて一點を返し▼爾後壓迫せしも遂に拔く能はず

（滿洲國）

FW	達祺・濱・惟・新命・納・富・福・珠・鎮	GK 9
HB	義・承・鴻・英・永・基・作・安・寶・天	CK 2
FB	郭・採・郭・陳・李・金・友・呂・文・榮・鈞	FK 1
		PK 2

（全滿鐵）

FW	齋藤・吉田・田木・垣・稲・洲・口・瀬・濱	GK 3
HB	審・三本・和・鈴・古・劉・馬・山・長・山	CK 6
FB		FK 3
		PK 1

日滿交驩蹴球戰

彩票の禁止に手心
州內附屬地は大目に

【新京十四日發國通】發賣以來非常な大人氣で賣り盡した新京彩票福民獎券が今度附屬地並びに關東州で賣買禁止と言ふ關東廳警務局からの嚴しいお達しに代賣店を始め一般人民は非常な不滿を漏して居るが、財政部では關東廳當局と協議の結果財政部發行の福民獎券を單なる富くじと看做すは妥當なりや否やの疑問があり、又關東廳當局でもその發賣の趣旨即ちその利益は擧げて國內の社會施設に充當される財政國策上の意圖は充分認めて居るので、今後州內及び附屬地における公然販賣を禁止すると言ふ法律一點張りの處置に出るよりもその間相當好意ある手心を以てこれに臨む事に兩當局の意向は諒解し合つて居る模樣である

彩票第一回
當籤番號

滿洲國福民獎券第二回當籤番號左の如し

▲一等　四九、六五二　四五、二〇三
▲二等　四五、二四五　一一、六一九
▲三等　一八、九五七　三一、五六二
▲四等　四、五六八　三四、〇七六　四八、四八六　三六、八五四　四四、七九二

三、四九五　五、四八四
三八、三〇〇　一六、一七三
二六、二四四　六、二八〇
四二、二三三　一四、五〇〇
四〇、〇四〇　二三、一三八
三九、〇三三　四、三〇九六
三二、三八四　四三、九六〇

自動車連絡特例に
新京・吉林間を追加
新國道紹介を目的

本社主催滿洲鐵道早廻り競走は十日開始以來五日間を經過し兩班の秘策をこらしたプランは漸く目前に展開され興味いよ〳〵高潮に達して來たが本社においては本催しを更に意義あらしめるため最近道路建設に多大の躍進を遂げてゐる滿洲國の國道を紹介すべく新京吉林間の**首都と吉林省公署所在地とを連絡する最新式國道に競走連絡用として自動車を使用**し得ることを認めることゝなつた、よつて競技方法中さきに發表せる自動車使用容認區間の外に左の通り特例を追加することゝした

九日附夕刊發表競技方法のうち第二項自動車使用容認區間に左の一線を追加す

新京—吉林間國道

なほ右特例追加に伴ひ右特例なきものとして旣に所要時間の豫想投票をなしたる投票者に對し投票の公平を期するため**再投票をなすの權利**を認めることゝした

菅原四段優勝
天覽劍道試合豫選に

天覽試合劍道第三次豫選は十三日午後四時三十分から旅順演武館において開催されたが、大場支部長森本主事その他伴民政署長等の列席の下に行はれ、決勝戰でわが社の販賣部員菅原四段が優勝し滿洲代表として天覽試合出場の光榮を獲得した、戰績は左の通り

第一回戰第一組
蓮沼三(胴小手—面)脇初
佐藤三(胴小手—胴)脇初
佐藤三(胴小手—)蓮沼三
第二組
菅原四(胴胴—)竹內四
第三組
菅原四(胴小手—)中村三
竹內四(小手面—)中村三
第四組
岡田二(胴面—面)河部三
奧田二(面々—胴)赤塚四
赤塚四(面面—小)河部三
松原二(小手面—)高橋四
第二回戰第一組
牛島四(胴小手—)松原二
牛島四(小手面—)高橋四
第二組
菅原四(面小—小)岡田二
決勝戰
菅原四(面手—手)牛島四

滿人商業校設立
市議員間に有力

大連市滿人に對する小學教育は多數の官營公學堂あり、邦人小學校に伍する設備を有するが中等學校設備は殆ど皆無なるため、嘗て滿人有力者特に張本政氏以下官選の七市會議員においてはこれを遺憾として、基本的資金を拠出し財團組織のもとに乙種商業學校を設立したき議ありしも、何分滿人子弟においては寧ろ邦人教師に教育をうけたき希望あるのと、滿人有力者方面においても學校組織や經營に不慣れなるため邦人有志の協力を期待するものゝ如くである

そこで最近この間の消息を知つた邦人市議有志間においては右學校設立は有意義なるのみならず、その實現に邦人が參畫するは日滿親善の見地より好ましきことなりとして、小川市長に日滿市議の願繫ぎ方を依頼して協議を進めんとしてをり、相當實現性を有つものゝ如くである

觀兵、觀艦式警備

【新京特電十四日發】來る五月十日の陸軍觀兵式及び同十三日松花江に於ける觀艦式當日の警備方策については、日滿軍警當局等に於て協議中であるが、十四日午後一時より憲兵隊本部に於て附屬地域內兩分隊、新京警備司令部、新京署、領事館警察署、首都警察廳、軍政部警務司等日滿各警務機關代表出席のもとに開催し

その結果四月十日より五月十三日までの間を三期に分ち第一期を四月十日より三十日まで、第二期を五月一日より七日まで、第三期を八日より十三日までとし、萬遺漏なきを期することゝなつた、なほ觀兵式當日には全滿より選拔警察官一千五百名を首都警察廳に應援派遣せしめ觀艦式當日は同じく七百名をハルピン警察廳に增援することになつた

滿露人の活躍
函館大火救濟に

【新京特電十四日發】函館大火の罹災者に對する全滿各地日滿人の義捐金は續々として集まり、數々の人情美談が續出してゐるが最近新京寬城子居住の白系露人團では、更に第二回の義捐金を募集すべく十五日午後七時より新京會館に於いてダンス大會を開催し、その收益金全部を罹災者に贈ることになつた、又滿洲國に於ても函館火災助賑會を組織し十四、十五の兩日午後六時より新京劇院に於て目下滯京中の新派男女優及び素人出演者を交へて演藝大會を開催、その收益金額を同樣贈ることになつた

襲はる
廿二萬圓强奪
中銀青岡支店

【ハルピン特電十四日發】十三日午後十時頃黑龍江省青岡中央銀行支店に頭目不明のギャング四十名が襲來したが、同地警察隊が匪賊討伐に出動した後だつたので同行金庫を破壞し國幣二十二萬六千圓を强奪し、抵抗せんとした行員數名に瀕死の重傷を負はせ逃走した

犬釘拔かる
濱北線にて

【奉天特電十四日發】濱北線海林南方三百軒の地點に數ケ所に亘つて犬釘百五十本が拔取られてゐることを十三日午前十時半現地勤務員が發見海林警護團にかくと報告したので直に關員現場に急行修理を完了し事故なきを得た

壽搖彩票近く發賣

【新京特電十三日發】滿洲國馬政局發行にかゝる壽搖彩票の發賣は三月中旬より開始の豫定であつたが諸種の關係で延びてゐた所この程代賣人の準備全く完了したので近く發賣を開始することになつた右彩票の發行は古くより他國に於て實施されてゐるが滿洲國としては最初の發賣で相當の好成績を豫想され今後第二回第三回と引續き發行する豫定である

安樂椅子

本社主催の早廻り競走は今や他の總ての催し物を壓して全滿の人氣を獨占して居るがツーリストビユーローでは陣營横濱石にこの競走を靜觀視するわけに行かず、大連支部を初め各案內所員いづれも躍起となつて線路圖や時刻表と首ツ引き。

◇

そこで滿日の豫想投票もいゝが此方は本職揃ひ、まさか所要時間の總計のみで滿足するわけには行かないとあつて、最短旅程をビユーロー內で募集する事になり、一等十圓、二等五圓、三等三圓の懸賞を發表した。

◇

この懸賞、ビユーロー人にとつては一つの試金石で旅程計算式を必要とするだけにその式の立て方が直に職責上にも應用されるにその計算で得た答へは滿日の豫想投票に當て一石二鳥、あわよくば內鮮滿周遊券をせしめやうといふ次第。

◇

素人の計算、素人必ずしも輕視すべからず、こゝもと早廻り競走をめぐり主催國の紅白兩班と三巴の計算競爭、果して何れが最善にして最短のプランを克ち得るか、非常な期待と興味を以て注目されてゐる。

南蠻彩船（102）

鈴木氏亭作　布施長春畫

道中（十一）

覆面の怪人！黒裝束の男は、滑るやうに、ツツ——と音もなく足調を作つて、庄右衛門の枕許までくると、すうツと！潟むやうに蹲つた。

彼は、手を翳して、庄右衛門の寢息を數へてゐる。

神坤覺吸の術である。

凡そ忍ぶ者は、被施者の呼吸を計るを以て第一とす。呼吸亂るれば忍者は秘帳の中に隱る——といふとが、唐の宙坤忍儀篇にある。

おそらく、彼は俗に云ふ、庄右衛門の寢息を覗つたものらしい。

しかも、これ等の行動が、俗人——普通凡俗の眼には見えないのだから、驚かざるを得ない。よく世間で隱れ蓑を着てゐるなどゝ云ふのが、卽ちこの種の術なのだ。

斯くすること三回、天地四方の鬼神に誓つて、然る後に術を施すとあるが如く、怪人の兩手が庄右衛門の寢顏の上の空間を、靜かに撫でゝゐる。

庄右衛門は甘美の眠りに誘はれて、深い熟睡に入つたらしい。これが夢幻降靈息神之術だ。云はゞ催眠術の一種で、催眠術は被施者を眠らすに過ぎないが、夢幻降靈息神之術は忍者が思ふやうな夢を見させることが出來る。

この術にかゝつたら最後、いつまで經つても夢が醒めることがない。

怪人は、同じやうな術を助八に施した。

二人は、假死の狀態に入つて、宇治山田で伊勢音頭でも聞いて、大盡遊びをしてゐる夢でも見てゐるだらう。口をにやにやさしてゐる。

かう書くと、大分くだくだしいが、間髮を入れざるに施すので、秒刹もかゝらないのだ。

これが入神の術者になると、入つてきたが最後、寸陰の間に施して、すらつと飛び出して了はう。その間に仕事をするのだから、巾着切などゝちがつて、ここが大袈裟のやうだが、仕事が複雜な割に早いものだ。

石川五右衛門が、太閤の寢間を襲うて、千鳥の香爐を奪ひそくなつた時に、彼は夢幻降靈息神之術を施しかけ損なつたが、流石に大膽不敵の大盜賊も、太閤の威武には怖れを爲して、術がうまくきかなかつたものと見える。

黒裝束の怪人が、蹲んだと思ふと、忽ち起ち上つて部屋の一隅にすうつと消える。

白い帶のやうなものが、又天井からだらりと下る。

唐紙がすうつと開いて、すうつと閉まる。

その時、庄右衛門の部屋の燈臺の灯が、ヂヂ……と泣いた。

その音は「庄右衛門！庄右衛門！」と細い聲で、枕元で呼んでゐるやうなのに、彼は始めて眼を半眼に開いて、天井を見廻したが、寢返りをすると、また眠つてしまつた。

部屋は、海底のやうな沈默に歸つた。

翌朝、曉を告ぐる鷄の聲に、二人が眼を醒ました時は、東の窓が白々と明けてゐた。

「親方、今朝は早立ちですぜ！」

「あゝいゝ氣持だ。昨夕はぐつすり、よく寢たよ」

庄右衛門は大きい欠伸をした。

彼は、兩方の腕に力を入れて、ぐんぐんふつてみた。

「矢張り十二月の伊賀路の朝は寒い。今朝は白いものが落ちてゐるかも知れないぜ」

「こんな日は、天氣がいゝに決まつてますから、白い息の出るうちに、勇氣を出して、二三里突走るとしませう」

「それがいゝや」

庄右衛門は、起き上るとすぐ旅の仕度をした。

手水を使つて、朝飯を濟ますと、すぐ旅仕度をする。

庄右衛門は、旅裝を調へると、懷中に手を入れたり、蒲團の下を探したりして、首をかしげてゐる。

彼は、みるみる顏の色が變つて來た。

「親方どうかしましたか」

「[illegible]んだかしられえが、腹に卷いてゐた路銀を入れた胴卷が、見えないんだ」

庄右衛門の聲は震へを帶びてゐた。

満日柳壇課題

▽「春は踊る」「バス」「音頭」
▽四月十五日締切（各題五句）
▽各題別紙の事（住所明記）
▽秀逸に薄謝を呈します
▽封筒表に柳壇係宛のこと

満日柳壇　春の街　編輯局選

春の街足袋の汚れが目にとまり　大連　小熊笑可
當てもなく身輕に歩く春の街　吉林　吉泉德市
暗がりに來てふり返る春の街
カフエー街シヤン見えてる春の宵　大連　近藤豐子
春の空見上げて犬に突きあたり
首のべて苦力が走る春の街　大連　伊藤靖勇
春の街薄くれないの風が吹き　大連　今宮龍三郎
奉祝のどよめき返へす春の街　大連　寺山宵々庵
チンドン屋馬力のかゝる春の街
定額の學資で足らぬ春の街　新京　羽根清子
寄宿舍の缺食多い春の宵
久々に兒を歩かせて春の街　大連　谷ちとせ
足ごりが緩んで街の春を知り
春の街女一人の憐ましさ　大連　眞鍋八苦
襟足をくつきり見せて春の街　大連　河東美津雄
子澤山二列縱隊春の街　撫順　田中二葉
ルンペンの春は我が物らしく過ぎ
○小言の句訂正
醉ふにつれ小言いひ出す惡い癖　大連　林惠美子
痛いとこ外した伯父の小言なり　大連　星野美名都
娘十七小言を可笑しがり
譬へ話も交ぜて小言の長いこと
皿の缺け拾ふ繼子へ癇高し

SD16

満日 にちえうふろく

童話 朝

文……政本いさむ
繪……武田伊知呂

おうせつまの出まどに 植木ばちのお花が 六つならんでゐます。

お父さん は、それを とても だいじにして 毎朝 目がさめると、何よりも先に水をかけに行きます。

「大きんなつたね」

と、今 水をかけようとしてゐる お父さんに 不美坊がいひました。

「いゝだらう」

お父さん は、不美坊の方を ちらと見て とくいさうに

「みんな とても 生き／＼してきたよ」

「さうね、それに 買つた時より うんと大きんなつたよ—」

「さうだろ ホラ シクラメンなんか このあたりの はつぱは みんな 近ごろ出たんだ。それに きれいなお花が つぎからつぎから いくらでも 咲くんだね」

今、目がさめたばかりのやうな お日さんが お山の上へ そつとお顔を出して、二人のお話をきいてゐるやうでした。

「不美坊 見てみな、このはつぱがね、みんな 面白いことやつてるんだよ。わかる？」

「さあ」

面白いことつて 何かしら。一つ一つ はつぱの 表を見たり、うらがへして見たり、すかして見たりしました。

お父さん が にこ／＼しながら

「おしへて やらうか」

と、いひました。

「ホラ 見てごらん みんな お日さんの方へ 向いてるぢやないか」

不美坊は、六つの植木ばちを 一つ一つ 見ました。

「ほんとね」

「八つ手 も、シクラメン も、ベコニヤも サクラ草 も、それに このあひだ買つたばかりの フイリノギボシ つていふのも、早や ちやんと、こつちへ 向いちやつてるぢやないか ね、面白いだらう。」

不美坊は、かんしんしました。

「お早う。」

不美坊が お日さんを 見上げた時、お日さんの にこ／＼したお顔が 不美坊を見ました。

「お早う」

その時、

「お日さんはねえ」

と、お父さんが、いひました。

「お目目がさめると、みんなは元氣でゐるかしら、お花も、はつぱも、しぼんだり、かれかゝつたりしては、いないかしら。

「お早う、お元氣？」

さういつて、一けん／＼、おにはやら、お家の中までのぞいてまはるのです。

そして 温かい光を おくつてくれます。

それは ちやうど お母さんが 赤ん坊に おつぱいでも くれるやうに、

「ちやうだい／＼。」

さういつて お花たちが みんなで あんなに 手を伸して おいしい お母さんの おつぱいのやうな光を すひこんでゐるんです。」

「かはいゝね。」

不美坊が 見とれてゐました。と おだい所の方から、

「ごはんですよ。」

お母さんの こゑがしました。

不美坊は お山をはなれて だん／＼上つて行く お日さんを 見上げながら、

「ハーイ。」

と 大きなこゑで、それは お日さんにも 聞えるやうな 大きなこゑで、へんじをしました。(をはり)

こどもの考へ物 第九十四回

この五月人形 變ですね どこが違ふか

さあみなさん、こゝに出した二枚の寫眞をよく／＼ごらんください。これは五月人形ですが、なんだか變ですね。どこが違つてゐるのでせうか。わかつた方は、來る四月二十二日までに、大連市東公園町満洲日報社内「満日日曜附錄係」あてお答へください。正解者にはいつものやうに二十名に限りご褒美をさしあげます。

第九十二回の分 マッチでした

第九十二回の考へものは、お臺所用の大きなマッチ箱を上からうつしたものでした。正解者が大へん多いので籤をひいて、今度は次の方々にご褒美をあげることにしました。大連市内の人は新聞社から出す當籤通知のハガキと引きかへに、本社でご褒美をお受けとりください。沿線の方には直接郵便でお送りします。たのしみにおまちなさい。

當籤者

▲龍井村桑村清▲大石橋中木利明▲四平街清男▲安東中塚正子▲吉林木原喜知▲營口小川泰一▲普蘭店大神辰次▲鞍山椴山春枝▲公主嶺矢島義雄▲旅順原世起子▲大連島末喜文▲同石川重厚▲同池田精一▲同近藤吉雄▲同林セキ子▲同鶴房子▲同赤井文江▲同藤崎マツエ▲同但馬美代子▲同田平美惠子

腕を示す小藝術家

ソレ大きなお口でチーチーパッパ……

教室異變

一寸目を放すと……

一年生は
斯くの如し

親の溺愛ところかまはず

男故に喜ぶデス

先生が手古摺る
整列です

先生はナンの事なし廻りブランコですナ

ドウかとおもひますね

寫眞說明
【上】湯崗子温泉の對翠閣
【中】熊岳城温泉の熊岳河の砂湯
【下】五龍背温泉
【カット】熊岳城へ行く勝景望小山

小閑を利用して快適な温泉行

安くて、近くて、便利な……

春の行樂地案內

行樂の春四月、長い重くるしい滿洲の冬の氣持ちを新鮮な春に塗り替へるには何んといつても温泉に如くものはないでせう、綠間の浴室から長閑に煙を靡くといつた情景は一寸滿洲では想像もつかないけれど、然し滿洲にも冬で乾き切つた氣持を癒やすに充分な三つの温泉があることは誰でも知り盡して居りますが、その外に未だ人に知られない二十數ケ所の温泉が滿洲國內にあつて湧くが儘に、流るゝが儘に、捨てゝ顧みられない狀態に置かれて居るといふことは愛泉家にとつては全く痛恨事に違ひありません、三温泉とはいふまでもなく湯崗子、熊岳城、五龍背の三つですが、一日、若しくは數日の休暇を利用して温泉で春を滿喫しようとする人達のためには、この三つの温泉が滿鐵沿線からは一番便利な所に置かれて居るので最も好適であると思はれます。

ホテルの內湯にも盡きせぬ野趣

その行程と宿料調べ

熊岳城

【行程】まづ熊岳城は滿鐵急行列車はとを利用すれば大連から三時間足らず、奉天から三時間二十分といふ、土曜の夕方から日曜若くは月曜にかけての行樂地としては先づ最適の距離、此處は熊岳河の源泉を掘れば淙々として盡きない温泉が湧き、青天井の下で砂湯を浴びるといふ野趣を味ふことも出來るのですが肌寒い四月ではこれはまだ餘り感心した話しではありません、やつぱり温泉ホテルの內湯にひたるのが一番いゝのではないでせうか

【宿料】ホテルは室數和室が三十二で宿泊料は一泊二食付三圓五十錢から七圓迄、晝食料は一圓から一圓五十錢迄で、休憩料は五十錢、又別にホテル養生館といふのがあつて專ら自炊をするやうに便利に出來て居り、室數は四十、室料は一日一人八十錢から一圓五十錢迄、一人を增す毎に半額增しといふことになつて居ります、途中の勝景望小山を迂廻して來ると一圓の馬車賃で足り、直接來れば十五錢、一泊、二泊の温泉旅行地としては先づ申し分のないところです

湯崗子

【行程】次は湯崗子ですが、これは大連方面からよりも奉天方面からの方が斷然便利がよく、大連からだと「はと」で四時間と四十分、奉天から一時間半の行程、湯崗子驛を出て東北に四町、トンネルをなしてゐる楊柳の並木道は未だ綠の季節が程遠い事を嘆いてはゐますが温泉場の境內にある池に糸を垂れ、ボートを浮べることは又都離れた感じを起させるに充分でありませう、湯崗子温泉會社の經營で同一の境內に集まつて居りますが、對翠閣、玉泉館、淸林館等が一番有名なところ、その外に龍泉別野がありますが、これは滿洲國人、ロシヤ人向き湯元は五ケ所で其の量は一晝夜三百石、温度攝氏七十三度半、泉質は無色透明のアルカリ性に多少のラジユウムを含みリユーマチス婦人病、胃腸カタル、その他に特効をたゝへられて居ります

【宿料】對翠閣は室數和室二十六、洋室三、室料は三圓五十錢以上二十圓迄、食事料は朝一圓五十錢、晝夕各一圓五十錢、玉泉館の室數和室二十二、室料は一圓五十錢以上三圓五十錢迄、食事料朝晝一圓、晝夕一圓五十錢、その他自炊の設備もあるさうです、淸林館は室數和室四、他に九十疊間が一つ、室料は八圓以上三十圓迄、休憩料は五十錢

五龍背

【行程】次は五龍背温泉ですが、これは安東から汽車で三十五分、奉天から五時間と云ふ距離、旅館は五龍閣、保養館、聚樂館に分れて冬も內湯の設備があります

【宿料】五龍閣本館は室數和室十四、室料一圓五十錢以上七圓迄、食事料は朝一圓二十錢、晝一圓五十錢、夕二圓といつたところ保養館は室數は和室が七室で六十錢以上八十錢迄の室料、聚樂館は室數和室が四室で四十錢といふ安い室料です

ラヴ・シーン 佐方幸

かうまでして聽かなくとも良かりさうなもの……。

一年前の回顧

畏し關東軍に勅語 (四月十五日)

大元帥陛下には關東軍に對し優渥なる勅語を賜つたので卽日武藤司令官及び津田第一遣外艦隊司令官に對し、これを傳達し同時に伏見軍令部長宮殿下は第二遣外艦隊司令官に對し感謝のお言葉を賜はり眞崎參謀次長は第二遣外艦隊司令官並に駐滿海軍部に對し謝辭を送りました。

芳澤前外相の來連 (同十六日)

非公式に上海、天津、北平と南支北支の巡遊を終へた前外相、貴族院議員芳澤謙吉氏は滿洲國視察のため箸本代議士、岩城子爵、宮崎幸介氏らを帶同して海路來連、二日間滯在し、十八日朝、新京へ。

定期船日發制開始 (同十七日)

日滿交通が頻繁になつて來たので海路交通をうけたまはる大阪商船では、いよ／＼定期船の日發制を實施することになりましたが、そのトップをきつて十七日早朝、香港丸が入港しました、何しろ日發制の初陣だといふので船客は豫想よりもずつと少く至極閑散なもので一等客がたつた一名、二等客が十四名、三等客九十三名、計百十名でありました。

ばいかる英船と衝突 (同十八日)

十七日神戶を出帆したばいかる丸が夜十一時二十九分伊豫釣島沖を航行中英國貨物船ムンガナ號と接觸し、ばいかる丸は中央左側上甲板約二間を破壞され、長途の航海危險のため十八日午前一時三十分快速力で神戶へ歸港しましたが、被害は五、六萬圓、幸ひ船客三百六十四名は一同無事でありました

大工事敦圖線開通 (同十九日)

滿洲國經濟上一大發展を劃する大工事として多大の期待を寄せられてゐた滿洲と朝鮮をつなぐ敦圖線百九十キロの鐵道敷設工事は一年半の歲月と巨額の費用と二萬數千人の生死を超越せる努力の結果漸く完成したので、十九日滿洲國代表並に橋本憲兵司令官、山崎滿鐵理事、靑木地方事務所長、佐藤建設局長などによつて榮ある試乘が行はれました。

『旅順要港部』復活 (同二十日)

滿洲事變を契機としてわが海軍の關東州沿岸並に北支一帶に亘る警備が重大關係を生ずるに至つたので、海軍當局ではいよ／＼十二年振りに旅順要港部を復活することになりました、この發表に伴つて從來の第二遣外艦隊は廢止、同艦隊は全部旅順要港部司令官の指揮下に隷屬され平戶を旗艦に、常磐、神威、第十六驅逐隊朝顏、芙蓉、刈萱、第十五驅逐隊萩、蔦の七隻が旅順を根據地として常置されることになりました。なほ要港部司令官には津田靜枝少將、參謀長には久保田久晴大佐がそれ／＼任命されました。

警務機關變革問題 (同二十一日)

關東廳の警務機關變革問題に對し突如廳內に反對運動が起り、五千餘の警察官を包容する警務局はもちろん內務、財務兩局とも一齊に結束、「寧ろ從來の警備機構は事變前と異り更に擴大充實せざるべからず」との意見を以て飽くまで此の變革案の阻止運動を繼續する旨宣言し、二十一日午後一時から廳內に緊急全體會議を開いて左の如き決議をしました。

決議

我等は外務省警務機關にする軍の或る一部の策動に絕對反對す

わかもと
胃腸・榮養
專賣特許
慢性胃腸病
胃腸組織賦活作用と病原療法
胃酸過多症、胃アトニー、胃潰瘍、食慾不振、腸カタール、慢性下痢、常習便祕等に對して、重曹、苦味劑、次硝酸蒼鉛、チアスターゼ等の化學劑或ひは乳酸菌劑等を處方して所期の效果を收め得ざる場合に於ても、ヘーフエ菌劑「わかもと」の投與によつて滿足すべき效果を見得るは、臨床醫家の屢々經驗し痛感せらるゝ所であらう。
佛國の胃腸病學者ルネ・グートマン博士はヘーフエ菌劑の作用に就いて、「普通の刺戟的對症藥劑とは頗る異り、胃液の分泌を整へ腸の活力を昂め、消化不良其他の腸胃疾患の根源たる、組織の異常を正常ならしめる作用を有する」と述べてゐるが、即ち前述せる如き各種の胃腸疾患は、症狀を異にすと雖も、根本は齊しく腸胃の組織異常より發するものなるに鑑れば、組織を強化しその分泌運動を正常ならしむる「わかもと」が、一劑にしてその效を收め得るも異とするに足りない。
即ち「わかもと」の如き純正ヘーフエ菌劑は、その包含する多種の優秀なる活性酵素により、體細胞殊に消化器細胞中に生成する消化酵素を活性化して、生理的に消化、吸收、排泄等の作用を活潑ならしむるものなれば、他の化學劑に於けるが如く、絶對に副作用、習慣性を伴はず、連用して益々胃腸を強壯ならしむるを特長とするものである。
結核疾患
綜合榮養と抗菌素の增加
結核疾患に對して、榮養補給の急務なるは贅言を要しないが、「わかもと」の主成分たるヘーフエ菌は黴生物として生存する必要上脂肪、蛋白、アミノ酸、含水炭素、無機鹽類ヴイタミン等、許多の貴重なる榮養素を具備し、結核患者の消耗せる榮養を補ふ上に於て著しき效果を有するは、既に臨床上幾多の實驗を經た所である。
特にヘーフエ蛋白中のグルタチオンが、人體の生活力を旺盛ならしめる事は、サー・ホプキンス博士等の立證する所であり、主として網狀織內系統、即ち肺臟、肝臟、脾臟、副腎等の機能を亢進し、血液中にコレステリンの含有率を增加せしめ、結核菌の感染、繁殖に對して防衞の役目を果し得るものなることが、明らかにせられた。
「わかもと」が何等の解熱劑的成分を含まざるに拘らず、結核患者に投與して、結核熱の漸次解熱を見るは、前述せる網狀織內系統機能の亢進が齎す必然の結果として、病竈に抗菌素の增加を來たし、結核菌の繁殖と、菌毒素の障碍を抑止し得るものと解せざるを得ない。――勿論これは單にグルタチオンの作用のみに非ず、「わかもと」が包含する各種の榮養素、酵素、ホルモン、特に豐富なるヴイタミンB等の作用が、與りて力ある事を想像し得られる。
貧血・衰弱症
血液像に及ぼすヘーフエの作用
ヘーフエ菌劑「わかもと」の血液像に及ぼす影響に關しては、昭和七年京都帝國大學微生物學教室に於ける、精密なる實驗の結果、赤血球及び多核白血球は、本劑投與後二日目より增加し始め、四五日にして最も著しき增加を示したとの報告がなされ、「わかもと」の造血劑としての效果は、認識せらるゝに到つた。
貧血、衰弱症に對する「わかもと」の效果は、これを二方面より觀察する事が出來る。即ち「わかもと」が有する多種の活性酵素が全身の細胞機能を旺盛ならしめ、患者の體內に榮養、造血の作用を振起せしむること、及びヘーフエ菌が自體の榮養として保有する、廣汎なる榮養素を補給して、患者の榮養狀態を改善すること、特にコロイド鐵、銅、ヴイタミンE等、造血に必須なる成分が補はれ、體內に於て合成せらるゝことと是である。
從來の榮養劑、造血劑が、當然收むべくして、滿足すべき效果を收め得なかつた理由は、單に榮養素、造血素を補給するに止まつて、患者の衰弱せる榮養機能、造血機能を恢復せしむる方面を等閑視せる爲であるが、純正ヘーフエ菌劑たる「わかもと」は、一方に於て榮養、造血の機能を昂むると同時に、他方に於て、豐富なる榮養素、造血素を補給するものなれば、その效果は期して待つべきものがある。
脚氣・神經衰弱
抗脚氣ヴイタミンと腦神經榮養
脚氣と神經衰弱とを、同系統の疾患なりと云はゞ奇異の感あらむも、これらは何れも從來屢々考へられし如き、一局部的疾患たらざるは明瞭であつて、一般慢性疾患と同樣、全身的の障碍なるは云ふまでもない。日本神經衰弱の原因は一にして足らぬが、脚氣とひとしく人にあつては食餌の關係上、脚氣とひとしく意外にヴイタミンBの缺乏より來たる場合が意外に多い。必ずしも第一次的原因に非るも、腦神經の受くる強烈なる刺戟がヴイタミンB缺乏症と結合して、新陳代謝障碍を起し、蓄積されたる疲勞物質が中樞を犯して、神經衰弱を惹起する場合は少くない。
ヘーフエ菌劑「わかもと」が、豐富なるヴイタミンBの給原たるは既に定評の存する所直接ヴイタミンB缺乏症たる脚氣に對して、治療及び豫防效果を有するは當然であるが、同時に他の榮養素、酵素、ホルモン等の綜合作用により、新陳代謝機能を活潑ならしめ、疲勞物質の分解を促すと共に、レチチン、ヌクレイン等特殊の神經榮養素を具有して、腦髓に休養を與へ、衰弱の恢復を圖るは、他の單純なるヴイタミン劑等に見る能はざる特長である。
殊にヘーフエ含水炭素たるグリコーゲンがヴイタミンBと共に、心身の精力原として疲勞を恢復し、過勞が齎し易き疾患を防衞し得る點を特筆しなければならぬ。
藥價低廉
三〇日量 一圓六十錢
發賣元・榮養と育兒の會

胃腸・榮養
わかもと
專賣特許
慢性胃腸病
胃腸組織賦活作用と病原療法
胃酸過多症、胃アトニー、胃潰瘍、食慾不振、腸カタール、慢性下痢、常習便祕等に對して、重曹、苦味劑、次硝酸蒼鉛、チアスターゼ等の化學劑或ひは乳酸菌劑等を處方して所期の効果を收め得ざる場合に於ても、ヘーフエ菌劑「わかもと」の投與によつて滿足すべき効果を見得るは、臨床醫家の屢々經驗し痛感せらるゝ所であらう。
佛國の胃腸病學者ルネ・グートマン博士はヘーフエ菌劑の作用に就いて、「普通の刺戟的對症藥劑とは頗る異り、胃液の分泌を整へ腸の活力を昂め、消化不良其他の腸胃疾患の根源たる、組織の異常を正常ならしめる作用を有する」と述べてゐるが、即ち前述せる如き各種の胃腸疾患は、症狀を異にすと雖も、根本は齊しく腸胃の組織異常より發するものなるに鑑れば、組織を強化しその分泌運動を正常ならしむる「わかもと」が、一劑にしてその効を收め得るも異とするに足りない。
即ち「わかもと」の如き純正ヘーフエ菌劑は、その包含する多種の優秀なる活性酵素により、體細胞殊に消化器細胞中に生成する消化酵素を活性化して、生理的に消化、吸收、排泄等の作用を活潑ならしむるものなれば、他の化學劑に於けるが如く、絶對に副作用、習慣性を伴はず、連用して益々胃腸を強壯ならしむるを特長とするものである。
結核疾患
綜合榮養と抗菌素の増加
結核疾患に對して、榮養補給の急務なるは贅言を要しないが、「わかもと」の主成分たるヘーフエ菌は微生物として生存する必要上脂肪、蛋白、アミノ酸、含水炭素、無機塩類ヴイタミン等、許多の貴重なる榮養素を具備し、結核患者の消耗せる榮養を補ふ上に於て著しき効果を有するは、既に臨床上幾多の實驗を經た所である。
特にヘーフエ蛋白中のグルタチオンが、人體の生活力を旺盛ならしめる事は、サー・ホプキンス博士等の立證する所であり、主として網狀織内系統、即ち肺臟、肝臟、脾臟、副腎等の機能を亢進し、血液中にコレステリンの含有率を增加せしめ、結核菌の感染、繁殖に對して防衛の役目を果し得るものなることが、明らかにせられた。
「わかもと」が何等の解熱劑的成分を含まざるに拘らず、結核患者に投與して、結核熱の漸次解熱を見るは、前述せる網狀織内系統機能の亢進が齎す必然の結果として、病竈に抗菌素の增加を來たし、結核菌の繁殖と、菌毒素の障碍を抑止し得るものと解せざるを得ない。――勿論これは單にグルタチオンの作用のみに非ず、「わかもと」が包含する各種の榮養素、酵素、ホルモン、特に豐富なるヴイタミンB等の作用が、與りて力ある事を想像も得られる。
貧血・衰弱症
血液像に及ぼすヘーフエの作用
ヘーフエ菌劑「わかもと」の血液像に及ぼす影響に關しては、昭和七年京都帝國大學微生物學教室に於ける、精密なる實驗の結果、赤血球及び多核白血球は、本劑投與後二日目より增加し始め、四五日にして最も著しき增加を示したとの報告がなされ、「わかもと」の造血劑としての効果は、認識せらるゝに到つた。
貧血、衰弱症に對する「わかもと」の効果は、これを二方面より觀察する事が出來る。即ち「わかもと」が有する多種の活性酵素が全身の細胞機能を旺盛ならしめ、患者の體内に榮養、造血の作用を振起せしむること、及びヘーフエ菌が自體の榮養として保有する、廣汎なる榮養素を補給して、患者の榮養狀態を改善すること、特にコロイド鐵、銅、ヴイタミンE等、造血に必須なる成分が補はれ、體内に於て合成せらるゝことと是である。
從來の榮養劑、造血劑が、當然收むべくして、滿足すべき効果を收め得なかつた理由は單に榮養素、造血素を補給するに止まつて、患者の衰弱せる榮養機能、造血機能を恢復せしむる方面を等閑視せる爲であるが、純正ヘーフエ菌劑たる「わかもと」は、一方に於て榮養、造血の機能を昂むると同時に、他方に於て、豐富なる榮養素、造血素を補給するものなれば、その効果は期して待つべきものがある。
脚氣・神經衰弱
抗脚氣ヴイタミンと腦神經榮養
脚氣と神經衰弱とを、同系統の疾患なりと云はゞ奇異の感あらむも、これらは何れも從來屢々考へられし如き、一局部的疾患たらざるは明瞭であつて、一般慢性疾患と同樣、全身的の障碍なるは云ふまでもない。
神經衰弱の原因は一にして足らぬが、日本人にあつては食餌の關係上、脚氣とひとしくヴイタミンBの缺乏より來たる場合が意外に多い。必ずしも第一次的原因に非るも、腦神經の受くる強烈なる刺戟がヴイタミンB缺乏症と結合して、新陳代謝障碍を起し、蓄積されたる疲勞物質が中樞を犯して、神經衰弱を惹起する場合は少くない。
ヘーフエ菌劑「わかもと」が、豐富なるヴイタミンBの給原たるは既に定評の存する所直接ヴイタミンB缺乏症たる脚氣に對して、治療及び豫防効果を有するは當然であるが、同時に他の榮養素、酵素、ホルモン等の綜合作用により、新陳代謝機能を活潑ならしめ、疲勞物質の分解を促すと共に、レチチン、ヌクレイン等特殊の神經榮養素を具有して、腦髓に休養を與へ、衰弱の恢復を圖るは、他の單純なるヴイタミン劑等に見る能はざる特長である。
殊にヘーフエ含水炭素たるグリコーゲンがヴイタミンBと共に、心身の精力原として疲勞を恢復し、過勞が齎し易き疾患を防衛し得る點を特筆しなければならぬ。
藥價低廉
三〇日量　一圓六十錢
發賣元・榮養と育兒の會

胃腸と榮養
わかもと
専賣特許
慢性胃腸病
胃腸組織賦活作用と病原療法
胃酸過多症、胃アトニー、胃潰瘍、食慾不振、腸カタール、慢性下痢、常習便秘等に對して、重曹、苦味劑、次硝酸蒼鉛、チアスターゼ等の化學劑或ひは乳酸菌劑等を處方して所期の効果を收め得ざる場合に於ても、ヘーフエ菌劑「わかもと」の投與によつて滿足すべき効果を見得るは、臨床醫家の屢々經驗し痛感せらるゝ所であらう。
佛國の胃腸病學者ルネ・グートマン博士は、ヘーフエ菌劑の作用に就いて、「普通の刺戟的對症藥劑とは頗る異り、胃液の分泌を整へ腸の活力を昂め、消化不良其他の腸胃疾患の根源たる、組織の異常を正常ならしめる作用を有する」と述べてゐるが、即ち前述せる如き各種の胃腸疾患は、症狀を異にすと雖も、根本は齊しく腸胃の組織異常より發するものなるに鑑れば、組織を強化しその分泌運動を正常ならしむる「わかもと」が、一劑にしてその効を收め得るも異とするに足りない。
即ち「わかもと」の如き純正ヘーフエ菌劑は、その包含する多種の優秀なる活性酵素により、體細胞殊に消化器細胞中に生成する消化酵素を活性化して、生理的に消化、吸收、排泄等の作用を活潑ならしむるものなれば、他の化學劑に於けるが如く、絶對に副作用、習慣性を伴はず、連用して益々胃腸を強壯ならしむるを特長とするものである。
結核疾患
綜合榮養と抗菌素の增加
結核疾患に對して、榮養補給の急務なるは贅言を要しないが、「わかもと」の主成分たるヘーフエ菌は微生物として生存する必要上脂肪、蛋白、アミノ酸、含水炭素、無機塩類ヴィタミン等、許多の貴重なる榮養素を具備し、結核患者の消耗せる榮養を補ふ上に於て著しき効果を有するは、既に臨床上幾多の實驗を經た所である。
特にヘーフエ蛋白中のグルタチオンが、人體の生活力を旺盛ならしめる事は、サー・ホプキンス博士等の立證する所であり、主として網狀織內系統、即ち肺臟、肝臟、脾臟、副腎等の機能を亢進し、血液中にコレステリンの含有率を增加せしめ、結核菌の感染、繁殖に對して防衛の役目を果し得るものなることが、明らかにせられた。
「わかもと」が何等の解熱劑的成分を含まざるに拘らず、結核患者に投與して、結核熱の漸次解熱を見るは、前述せる網狀織內系統機能の亢進が齎す必然の結果として、病竈に抗菌素の增加を來たし、結核菌の繁殖と、菌毒素の障碍を抑止し得るものと解せざるを得ない。――勿論これは單にグルタチオンの作用のみに非ず、「わかもと」が包含する各種の榮養素、酵素、ホルモン、特に豐富なるヴイタミンB等の作用が、與りて力ある事を想像し得られる。
貧血・衰弱症
血液像に及ぼすヘーフエの作用
ヘーフエ菌劑「わかもと」の血液像に及ぼす影響に關しては、昭和七年京都帝國大學微生物學教室に於ける、精密なる實驗の結果、赤血球及び多核白血球は、本劑投與後二日目より增加し始め、四五日にして最も著しき增加を示したとの報告がなされ、「わかもと」の造血劑としての効果は、認識せらるゝに到つた。
貧血、衰弱症に對する「わかもと」の効果は、これを二方面より觀察する事が出來る。即ち「わかもと」が有する多種の活性酵素が全身の細胞機能を旺盛ならしめ、患者の體內に榮養、造血の作用を振起せしむること、及びヘーフエ菌が自體の榮養として保有する、廣汎なる榮養素を補給して、患者の榮養狀態を改善すること、特にコロイド鐵、銅、ヴイタミンE等、造血に必須なる成分が補はれ、體內に於て合成せらるゝこと是である。
從來の榮養劑、造血劑が、當然收むべくして、滿足すべき効果を收め得なかつた理由は、單に榮養素、造血素を補給するに止まつて、患者の衰弱せる榮養機能、造血機能を恢復せしむる方面を等閑視せる爲であるが、純正ヘーフエ菌劑たる「わかもと」は、一方に於て榮養、造血の機能を昂むると同時に、他方に於て、豐富なる榮養素、造血素を補給するものなれば、その効果は期して待つべきものがある。
脚氣・神經衰弱
抗脚氣ヴイタミンと腦神經榮養
脚氣と神經衰弱とを、同系統の疾患なりと云はゞ奇異の感あらむも、これらは何れも從來屢々考へられし如き、一局部的疾患たらざるは明瞭であつて、一般慢性疾患と同樣、全身的の障碍なるは云ふまでもない。
神經衰弱の原因は一にして足らぬが、日本人にあつては食餌の關係上、脚氣とひとしくヴイタミンBの缺乏より來たる場合が意外に多い。必ずしも第一次的原因に非るも、腦神經の受くる强烈なる刺戟がヴイタミンB缺乏症と結合して、新陳代謝障碍を起し、蓄積されたる疲勞物質が中樞を犯して、神經衰弱を惹起する場合は少くない。
ヘーフエ菌劑「わかもと」が、豐富なるヴイタミンBの給原たるは既に定評の存する所直接ヴイタミンB缺乏症たる脚氣に對して、治療及び豫防効果を有するは當然であるが、同時に他の榮養素、酵素、ホルモン等の綜合作用により、新陳代謝機能を活潑ならしめ、疲勞物質の分解を促すと共に、レチチン、ヌクレイン等特殊の神經榮養素を具有して、腦髓に休養を與へ、衰弱の恢復を圖るは、他の單純なるヴイタミン劑等に見る能はざる特長である。
殊にヘーフエ含水炭素たるグリコーゲンがヴイタミンBと共に、心身の精力原として疲勞を恢復し、過勞が齎し易き疾患を防衛し得る點を特筆しなければならぬ。
藥價低廉
三〇日量 一圓六十錢
發賣元・榮養と育兒の會

昭和九年四月十五日

満洲日報

新京號外

發行人　南里順生
編輯人　吉田義夫
印刷人　北原廣
新京蓬萊町一丁目廿一番地
發行所　新京日報新京支社

三長官會議の結果

林陸相留任に決定

（東京十五日發國通至急報）三長官會議で林陸相は遂に飜意留任に決定した